

THREE COLOUR
ILLUSTRATED INSECTS OF JAPAN
BY
MASAYO KATO

Fasc. X
COLEOPTERA

分類

原色日本昆蟲圖鑑

加藤正世著

第九輯
鞘翅目
(ほたる・かみきりその他)

厚生閣

TOKYO MCMXXXIII

THREE COLOUR
ILLUSTRATED INSECTS OF JAPAN

BY

MASAYO KATO

Fasc. IX
COLEOPTERA

分類

原色日本昆蟲圖鑑

加藤正世著

第九輯

鞘翅目

(ほたる・かみきりその他)

厚生閣

TOKYO MCMXXXIII



486
Ka641 f



268555

は し が き

本輯には鞘翅目中第八輯に収めた以外のものを収録しました。寫真中名稱に疑問を生じた爲、學名を削除して Gen? sp? としたものが少しくありますが、是等は何日明かになり次第著者の主宰する雑誌『昆蟲界』に發表します。又各輯を通じて訂正を要するものは同誌上に於てこれを行ふつもりでありますから、氣附かれた處は著者に御一報下さることを希望致します。

本輯編纂に際し、臺灣總督府中央研究所技師農學士三輪勇四郎氏、西ヶ原農事試験場技師農學博士石井悌氏、並に平山昆蟲研究所主平山修次郎氏より種名の同定文献の借覽等に關し多大の援助を受けました。此處に謝意を公表します。

二五九三年五月五日

著者識す

[1]

分類原色日本昆蟲圖鑑目錄

- 第一輯 革翅目, 直翅目 (Fasc. I Dermaptera and Orthoptera)
- 第二輯 蜻蛉目 (Fasc. II Odonata)
- 第三輯 同翅目 (Fasc. III Homoptera: Cicadidae and Membracidae)
- 第四輯 同翅目 (Fasc. IV Homoptera: Fulgoridae and others)
- 第五輯 異翅目, 脈翅目その他 (Fasc. V Heteroptera, Neuroptera and others)
- 第六輯 鱗翅目 (蝶) (Fasc. VI Lepidoptera: Rhopalocera)
- 第七輯 鱗翅目 (蛾) (Fasc. VII Lepidoptera: Heterocera)
- 第八輯 鞘翅目 (Fasc. VIII Coleoptera)
- 第九輯 鞘翅目 (Fasc. IX Coleoptera)
- 第十輯 雙翅目, 膜翅目 (Fasc. X Diptera and Hymenoptera)

内 容

1 鞘翅目 COLEOPTERA

習性の概略

2 圖 解

3 索 引

昆蟲趣味の會に就いて

厚生閣發行昆蟲圖書目錄



鞘翅目 COLEOPTERA

本輯には第八輯に掲げた残りの代表的甲蟲を収録しました。鞘翅目に關しては大體前輯に解説して置きました。本輯には更に多くの異つた科を網羅してあり、従つて習性も多様でありますから、夫等の内の代表的のものに就いて簡単に説明して置きます。

習性の概略

1 [はんめう科] 地上を速かに歩行しては飛ぶ小形の活潑な甲蟲で、幼蟲は堅い地面に垂直な小孔を穿つて棲み、小蟲を捕食します。細い草の葉を挿し込むと咬み附いて上つて來ますが、或る地方ではこれをニラムシと言ひます。ホソメダカハンメウの類は植物の葉上に棲み、決して地上に降りて來ることはありません。

2 [をさむし科] ゴミムシ、ヲサムシの類を含み、多く石の下、塵芥の中等に棲息し、他の昆蟲或は動物の屍體を食とします。中には樹皮の下に棲むもの、或は灌木上に在つて他蟲を捕食するもの等もありますが、是等は概して體の平たい小形のものが多い様であります。ヲサムシ類は一般に大形で、中には非常に美しい色彩を有す

るものがあります。此の類は腐敗した動物に來集しますから、地面に瓶を埋める腐肉誘集法に依つて一時に多數を捕獲することが出來ます。

3 [げんごろう科] 此の科の昆蟲は幼蟲成蟲共に水棲であります。水中に在つては幼魚を捕食し、産業上甚だ有害であります。成蟲の雄は多く前肢の脛節が吸盤になつて居ります。後肢は扁平で長く、これに依つて游泳します。ゲンゴロウを水中から出して地上に置く時は、後肢を同時に動かして游泳運動を行ひますが、稍々すればそれを交互に動かして歩行する動作を行ひます。これはゲンゴロウが嘗て陸上の生活をして居た時代の現はれであると云はれて居ります。

4 [みづすまし科] 此の科のものは常に水面に浮んで生活し、常に渦紋狀に旋回して滑走します。前肢は極めて長く、中・後の兩肢は短かく扁平で游泳の作用を司ります。複眼は上下に二分されて居るので、一見四個ある様に見えますが、上半分は空中を、下半分は水中を見るものであります。ミヅスマシは常に水面に浮んで居るものであります。驚く時には水中に潜ります。

5 [がむし科] 此の類の多くは水中に棲息するもので

ありますが、中には獸糞中に棲息して全く泳ぐことの出
來ないものもあります。

6 [はねかくし科] 體は細長く、翅鞘は短かく、後翅
はその下に細かく疊み込まれます。大體ヲサムシ科に似
た習性を有し、塵芥中に多く發見されますが、中には花
に棲むものもあります。

7 [しでむし科] 一般に大形の甲蟲で、總て腐肉に集
ります。小鳥、鼠等の屍體があれば一夜にして土中に埋
めて卵を産む奇習があるので、埋葬蟲と呼ばれます。此の
昆蟲も腐肉誘集法に依つて多數を獲ることが出来ます。

8 [けしきすひ科] 此の科に屬するものは一般に小型
で、多くは翅鞘が短かく、腹端を露して居ります。樹液
に來るもの、花に集つて蜜を吸ふもの、臺所に來つて食
物を害するもの等あります。

9 [かつをぶしむし科] 多くは小型の昆蟲で、幼蟲は
動物質を食とし、鱈節、干魚、毛皮、繭、動物標本等に
大害を與へることがあります。成蟲は多く植物性の食物
を攝り、昆蟲標本の大敵たるシモフリマルカツヲブシム
シの如きは花に多數發見されます。

10 [ほたる科] 發光するので有名なホタルは此の科に

屬します。ホタルの内ではゲンジボタル屬の幼蟲は水中に
在つて小型の巻貝を捕食し、ヒメボタル・マドボタル等
の幼蟲は陸上に棲み、カタツムリを食ひます。この科に
屬するジヨウカイボンやヲバボタルは發光せず、成蟲は
花に多く發見されます。

11 [たまむし科] 此の科の甲蟲は金屬性の光澤を有し
極めて美しいものが澤山あります。幼蟲は樹木の材部に
侵入して食害し、その生存期間は非常に長年月を要する
ものと云はれて居ります。

12 [こめつきむし科] たまむし科に似た細長い甲蟲で
前胸と中胸との境は蝶番状になつて居て、多くは體を裏
返しに置く時は跳ね上つて元に復す性質があります。幼
蟲を針金蟲と稱し、朽木、農作物の根等を食ひ、成蟲は
花に集り、或は樹液を吸収します。

13 [つちはんめう科] 幼蟲は蜂の巢に寄生し、異形變
態をします。異形變態とは一般の昆蟲と異り、變態中に
數回形を變へるものであります。孵化した當時は六本の
脚と二本の長い尾毛を具へ、丁度カハゲラの幼蟲の様な
形をして居ますが、蜂の巢に寄生して第一回の脱皮を終
りますと尾毛を失つて脚は短くなり、丁度コガネムシ

の幼蟲の様になります。第二回の脱皮後は蛆形の圍蛹となり、その蛹の中に蛆狀の幼蟲がはいつて居ます。第三回の脱皮を終ると再び六脚を有する幼蟲となり、その後甲蟲特有の裸蛹となり、最後の脱皮後成蟲となります。

成蟲は體にカンタリヂンを包み、古來より發泡劑、毛生劑等に使用されます。

14 〔はむし科〕 一般に小形の甲蟲を含み、總て植物質を食とします。従つて林業上、農業上重要な害蟲であります。種類は甚だ多く、色彩の美麗なものが澤山あります。或る種類は糞を背上に附着して恰も泥を塗つた様なものがあります。

15 〔かみきりむし科〕 大體に大形の種類を含み、幼蟲は植物の幹莖中に棲んで食害しますが、枯れた植物にのみ附くものが少くありません。林業上重要は害蟲であります。此の類は前胸背の内面と中胸背の背面とにある鱗狀部を互に摩擦してキイキイと音を出します。然しノコギリカミキリ類にはそれが無く、その代りに後肢を翅鞘の前縁に擦りつけて同じ様な音を出しますが、クロカミキリは全く發音器を缺き、音を出しません。

16 〔ざうむし科〕 小型の種類が多く、頭部は吻狀に延

長してその先に口がついて居ります。總て植物質を食とし、時に大害を與へることがあります。

Plate 1 鞘翅目

〔つちはんめう科〕

- ✓ 1 マダラゲンセイ *Myrabris calida* Pallas.
〔分布〕 朝鮮, 満洲, 支那, シベリア, ヨーロッパ。
- ✓ 2 オビゲンセイ *Myrabris cicholii* Linnaeus.
〔分布〕 臺灣, 支那。稻, 葛等の花に多く発見される。
- ✓ 3 オホオビゲンセイ *Myrabris phalerata* Pallas.
〔分布〕 臺灣。前種と共に発見されるが個體数は餘り多くない。
- ✓ 4 タイワンセスヂマメハンメウ *Epicauta waterhousei* Haag-Rutenberg.
〔分布〕 臺灣, 東部インド。
- ✓ 5 タイワンクロマメハンメウ *Epicauta formosensis* Welleman.
〔分布〕 臺灣。本種はタイワンソクズに群集して食害する。
- 6 クロマメハンメウ *Epicauta taishoensis* Lewis.
〔分布〕 本州, 九州。荳科植物を食害する。
- 7 マメハンメウ *Epicauta gorhami* Marseul.
〔分布〕 本州, 九州。荳科植物を食害する。
- ✓ 8 ムクゲマメハンメウ (♂) *Epicauta hirticornis* Haag-Rutenberg.
〔分布〕 臺灣, アツサム。
- ✓ 9 同上 (♀)
- ✓ 10 ケブカマメハンメウ *Epicauta tibialis* Waterhouse.
〔分布〕 臺灣, 支那。マメハンメウの類は體にカンタリヂンを含むので薬用に供せられる。
- 11 ヒメツチハンメウ *Meloë auriculatus* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 12 マルクビツチハンメウ *Meloë corvinus* Marseul.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 朝鮮。此の類は早春草原上に多い。
- ✓ 13 タイワンコバネツチハンメウ *Meloë formosensis* Miwa.
〔分布〕 臺灣。高山地帯に産する。
- 14 オホツチハンメウ *Meloë vioaceus* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮。

〔おほきのこむし科〕

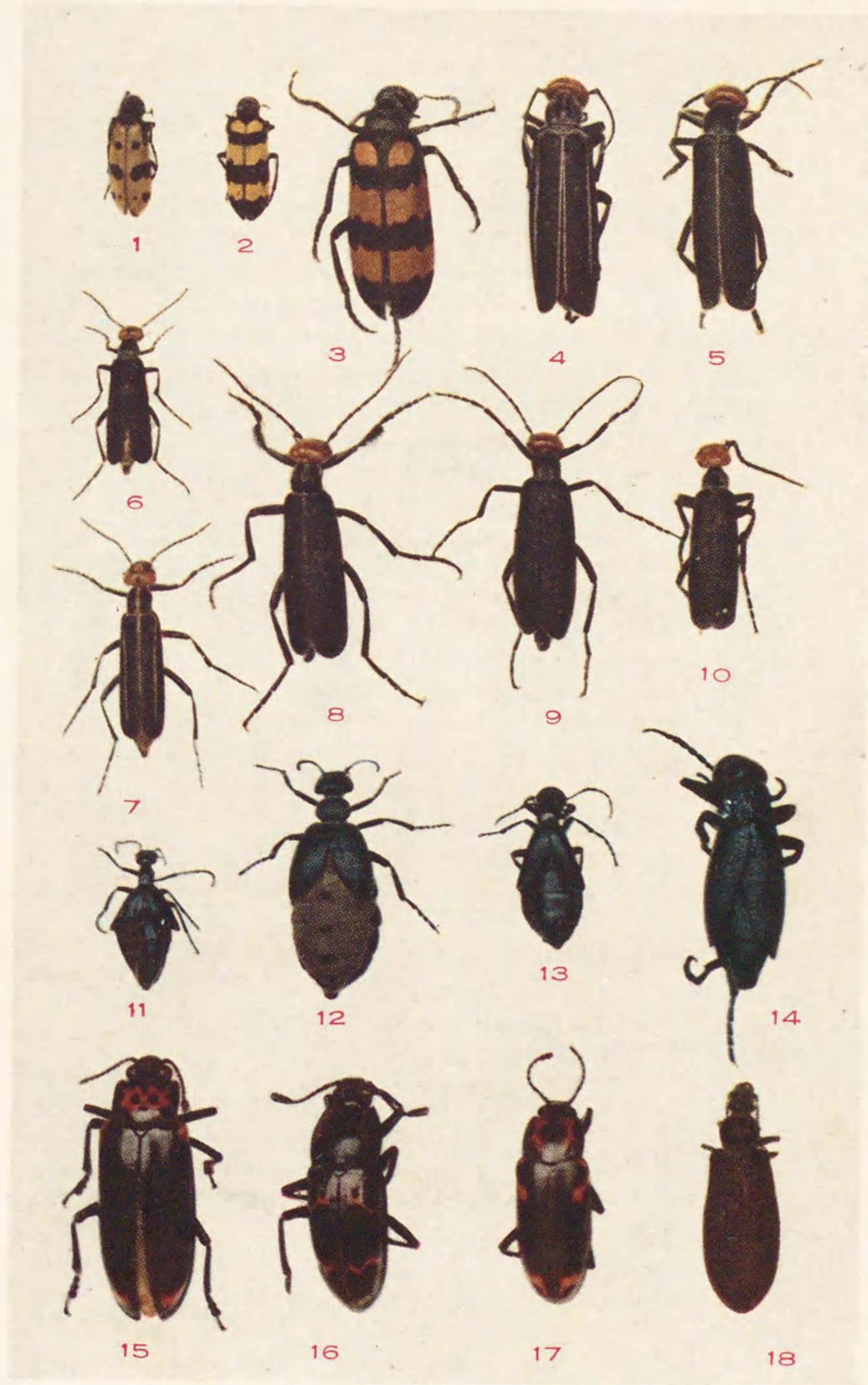
- 15 オホキノコムシ *Encaustes paraenobilis* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
- ✓ 16 マツクリイオホキノコムシ *Triplatoma macleayi* Lacordaire.
〔分布〕 臺灣, ジャヴァ, セレベス, ボルネオ, マラツカ, スマトラ, ペナン。
- ✓ 17 ムネモンオホキノコムシ *Encaustes cruenta* Mac Leay.
〔分布〕 臺灣, カムボディア, ペナン, ビルマ, ボルネオ, スマトラ, ジャヴァ。

〔ながひらたむし科〕

- ✓ 18 ハラビロナガヒラタムシ (新稱) *Omma stanleyi* Newman.
〔分布〕 臺灣。

PLATE 1

× 1



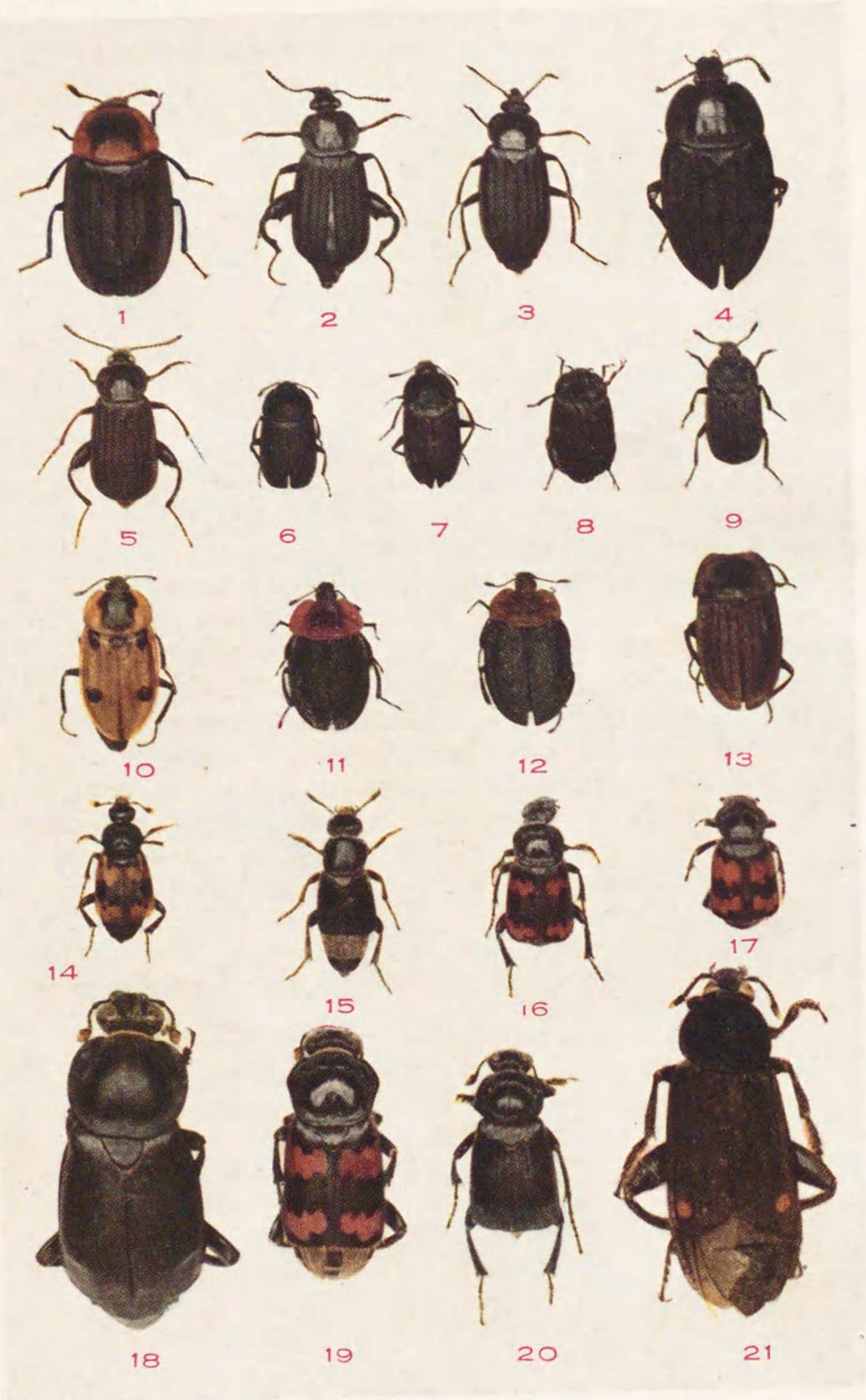


Plate 2 鞘翅目

〔してむし科〕

- 1 ベッコウヒラタシデムシ *Silpha brunneicollis* Kraatz.
〔分布〕 本州, 四国, 九州, 臺灣。
- 2 オホモモプトシデムシ (合) *Necrodes asiaticus* Portevin.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮。
- 3 同上 (♀)
- 4 オホヒラタシデムシ *Silpha japonica* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣。
- 5 モモプトシデムシ *Necrodes nigricornis* Harold.
〔分布〕 北海道, 本州, 四国, 臺灣。
- 6 ヒメヒラタシデムシ (合) *Silpha auripilosa* Portevin.
〔分布〕 樺太, 千島, 北海道, 本州, 朝鮮, 臺灣。
- 7 同上 (合)
- 8 オニヒラタシデムシ *Silpha subrugosa* Portevin.
〔分布〕 本州。翅鞘の間室に横皺が多いので他の種と區別出来る。
- 9 クロヒラタシデムシ *Silpha atrata* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, シベリア, ヨーロッパ。
- 10 ヨツボシヒラタシデムシ *Silpha sexcarinata* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。
- 11 クロボシヒラタシデムシ *Silpha nigropunctata* Lewis.
〔分布〕 本州。前胸背の中央に四個の黒紋がある。
- 12 ピロウドヒラタシデムシ *Silpha thoracica* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 臺灣, シベリア, ヨーロッパ。翅鞘の前縁に近く大形の瘤状隆起を具へ, 前胸背の中央に黒色の四紋が無いことに依つて前種と區別し得る。
- 13 ヒラタシデムシ *Silpha perforata* Gebler.
〔分布〕 樺太, 千島, 北海道, 本州, 九州, 朝鮮, シベリア, ヨーロッパ。
- 14 ヨツボシマヘモンシデムシ *Necrophorus quadripunctatus* Kraatz.
〔分布〕 北海道, 本州, 支那。
- 15 コクロシデムシ *Ptomascopus morio* Kraatz.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, 臺灣, 支那。
- 16 マヘモンシデムシ *Nicrophorus maculifrons* Kraatz.
〔分布〕 本州, シベリア, 支那。
- 17 シデムシ (合) *Nicrophorus japonicus* Harold.
〔分布〕 本州, シベリア, 支那。
- 18 クロシデムシ *Nicrophorus concolor* Kraatz.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣。
- 19 シデムシ (♀)
- 20 カラフトクロシデムシ *Nicrophorus humator* Olivier.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州。
- ✓ 21 ホシモモプトシデムシ *Diamesus bimaculatus* Portevin.
〔分布〕 臺灣。
シデムシ類は腐肉に集るものである。依て上巻に説明した採集法を行へば勞せずして多數を獲ることが出来る。

Plate 3 鞘翅目

〔はねかくし科〕

- 1 フタホシシリグロハネカクシ *Sunius bicolor* Sharp.
〔分布〕 本州, 九州。塵芥中に多い。
- 2 アシアカヒゲブトハネカクシ *Aleochara asiatica* Kraatz.
〔分布〕 本州, 九州。
- 3 アヲバアリガタハネカクシ *Paederus idae* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 臺灣。雑草の多い地上に普通である。
- 4 ゴミコガシラハネカクシ *Philonthus mutans* Sharp.
〔分布〕 本州。塵芥に普通。
- 5 サキアカバナガハネカクシ *Lathrobium partitum* Sharp.
〔分布〕 本州, 九州。
- 6 キバネナガハネカクシ *Xantholinus suffusus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 7 ホソフタホシメダカハネカクシ *Stenus alienus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州九州。草原に普通。
- ✓ 8 アシグロアリガタハネカクシ *Paederus mixtus* Sharp.
〔分布〕 九州, 臺灣。臺灣では水を乾した水田に普通である。

〔はねかくしもどき科〕

- 9 ハネカクシモドキ *Micropeplus fulvus* Erichson var. *japonicus* Sharp.
〔分布〕 本州。塵芥中に棲息して居るが稀である。

〔ひらたむし科〕

- 10 ミツモンヒラタムシ *Psammoechus triguttatus* Reitter.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。櫟等の灌木を亂獲採集すれば網に入る。又夜燈火に飛來する。

〔たまきのこむし科〕

- 11 キバネタマキノコムシ *Amphicyllus fluvipennis* Matsumura.
〔分布〕 本州。

〔ひめまきむし科〕

- 12 ヒメマキムシ *Lathridius chinensis* Reitter.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州。10のミツモンヒラタムシ同様灌木上で獲られるが, 微小であるので注意しないと見つからない。

〔ほそくびむし科〕

- 13 キアシホソクビムシ *Scryptia brunnea* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。冬期樹皮下に普通。

〔ながどろむし科〕

- 14 ナガドロムシ *Heterocerus fenestratus* Thunberg.
〔分布〕 本州。夜燈火に飛來する。

〔けしきすい科〕

- 15 クリヤケシムシ *Carpophilus hemipterus* Linnaeus.
〔分布〕 日本全國, ヨーロッパ, 北アメリカ。家屋内に棲み, 種々の食物を食ふ。ミソマムシとも云ふ。
- 16 クロハナケシキスビ *Carpophilus chalybeus* Murray.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。種々の花に集る。

〔まるとげむし科〕

- ✓ 17 インドマルトゲムシ *Chelonarium indicum* Grouvelle.
〔分布〕 臺灣, ボルネオ, ビルマ, テナツセリム, インド。

PLATE 3

× 4

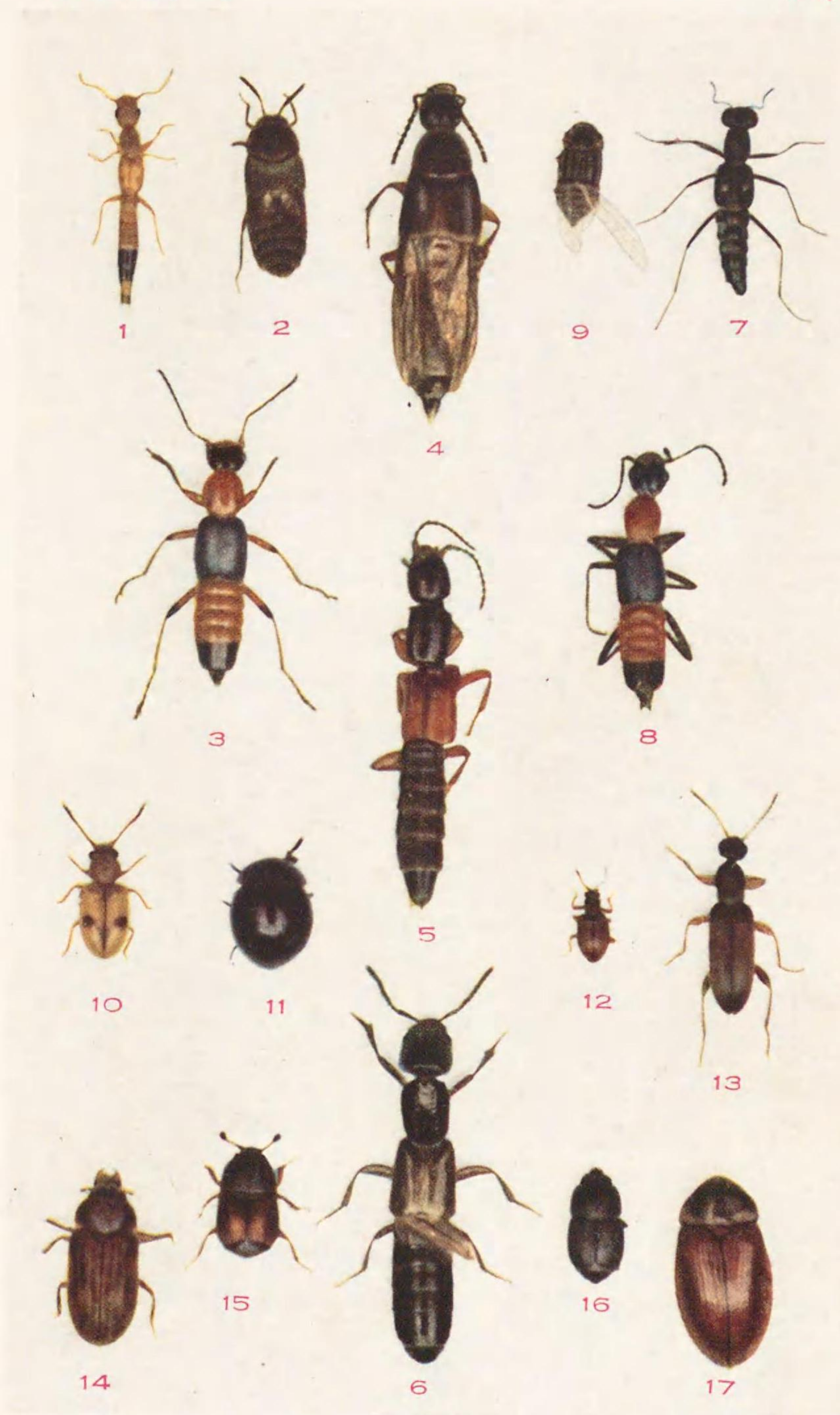




Plate 4 鞘翅目

〔はなのみ科〕

- 1 キイロフナガタハナノミ *Anaspis luteola* Marseul.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。花に普通。
- 2 クロハナノミ *Mordella aculeata* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 朝鮮, ヨーロッパ。前種同様花に多い。
- 3 キボシハナノミ *Mordella hananomi* Kono.
〔分布〕 本州。標本は神奈川県柿生村産。

〔しばんむし科〕

- 4 ケブカシバンムシ *Nicobium castaneum* Olivier.
〔分布〕 日本全国, ヨーロッパ, 北アメリカ。
- 5 トサカシバンムシ *Trichodesma fasciculare* Reitter.
〔分布〕 北海道, 本州。朽木に産す。

〔まめざうむし科〕

- 6 オホマメザウムシ *Bruchus pisorum* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 印度, ヨーロッパ, 北アメリカ。エンドウの大害虫。
- 7 アカヒゲマメザウ *Bruchus japonicus* Harold.
〔分布〕 本州, 九州。豆類(乾燥せる種子)を害す。
- 8 マメザウムシ *Bruchus chinensis* Linnaeus.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 支那。前種同様豆の害虫。

〔はねかくし科〕

- ✓ 9 アカムネアリガタハネカクシ *Paederus kosempoensis* Bernhauer.
〔分布〕 臺灣。
- 10 アリガタハネカクシ *Paederus poweri* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 11 オニハネカクシ *Borolinus minutus* Casternau.
〔分布〕 臺灣, スマトラ, ボルネオ, マラツカ, スンダ島, 東部インド。朽木の皮下に多い。體は扁平, 著しく光澤がある。

Plate 5 鞘翅目

〔けしきすひ科〕

- 1 ヨツボシケシキスヒ *Glischrochilus japonicus* Motschulsky.
 〔分布〕 本州, 四國, 九州, 臺灣, 支那。雄は大腿が大きく,
 一見クハガタムシ類に似て居る。夏日樹液に普通である。

〔ながひらたむし科〕

- 2 ナガヒラタムシ *Cupes clathratus* Solsky.
 〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。前記各地に産するが餘り多
 くはない。
 ✓ 3 タイワンナガヒラタムシ *Cupes formosanus* Tamanuki.
 〔分布〕 臺灣。稀な種類である。

〔はねかくし科〕

- 4 クロコガシラハネカクシ *Philonthus japonicus* Sharp.
 〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州。塵芥, 動物の屍體等に集
 まる普通種。
 5 オホキバハネカクシ *Oxyporus japonicus* Sharp.
 〔分布〕 北海道, 本州。キノコに集まる。
 6 シリグロオホキバハネカクシ *Oxyporus longipes* Sharp.
 〔分布〕 北海道, 本州。前種同様キノコに集まる。
 7 ムネビロハネカクシ *Algon grandicollis* Sharp.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州。普通の種類である。
 8 ハイイロハネカクシ *Eucibdelus japonicus* Sharp.
 〔分布〕 本州, 九州。樹上に棲む。
 9 シラオビヒロハネカクシ *Nodynus leucofasciatus* Lewis.
 〔分布〕 北海道, 本州。樹液, 屍體等に集まる。本州にては山
 地に産するも稀。本種をシデムシ科に入れる學者もある。
 10 ダイメウハネカクシ *Staphylinus daimio* Sharp.
 〔分布〕 北海道, 本州。
 11 オホハネカクシ *Creophilus maxillosus* Linnaeus.
 〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州。動物の屍體に集ま
 る。

PLATE 5

× 2



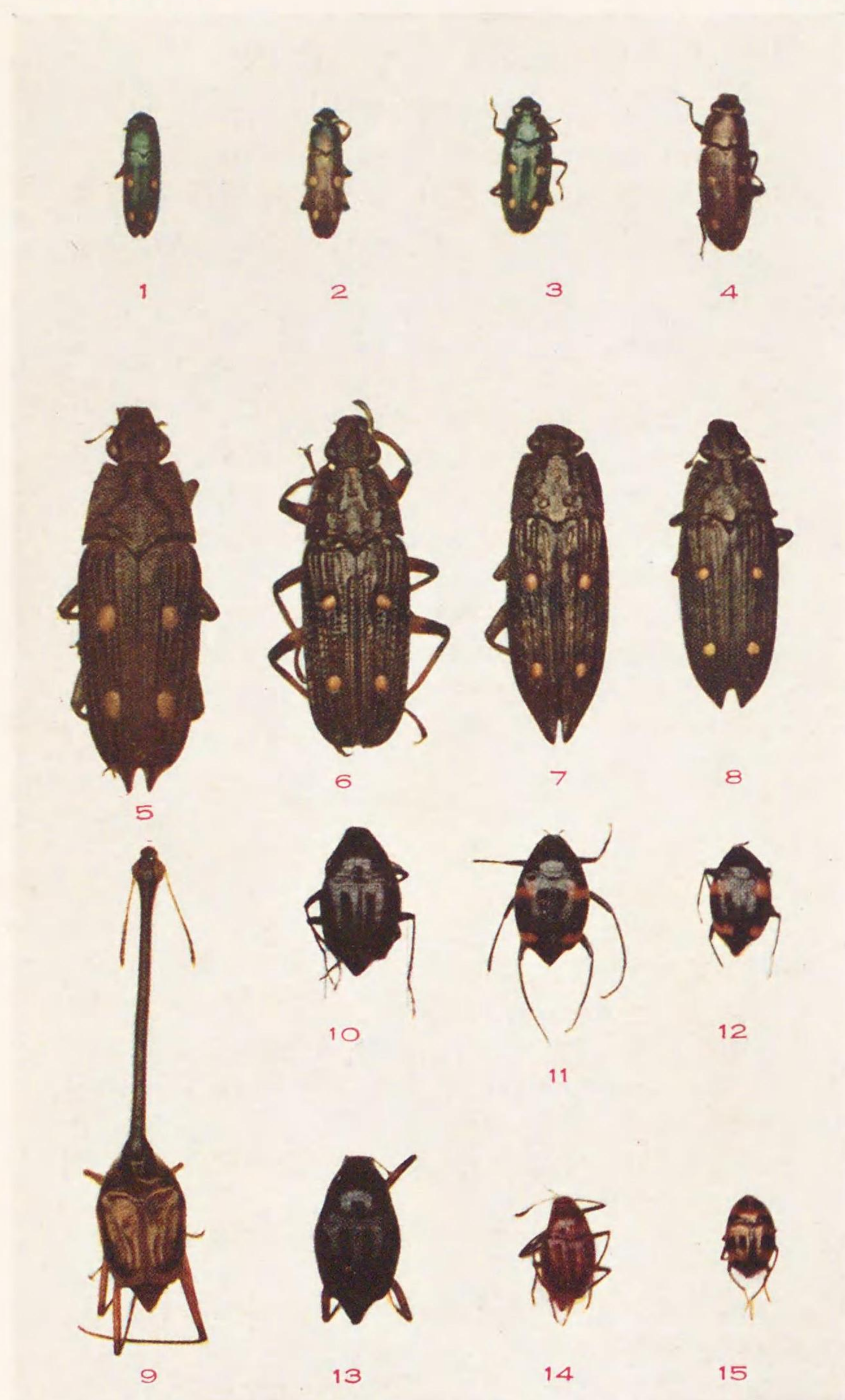


Plate 6 鞘翅目

〔おほきすひ科〕

- ✓ 1 ルリアシオホキスヒ (新稱) (合) *Neohelota pusilla* Oberthur.
〔分布〕 臺灣, 南支那。各肢の腿節端並に脛節は綠藍色, 體下は黃褐色である。
- ✓ 2 同 上 (♀)
- ✓ 3 ムシヤオホキスヒ *Helota feae* ab. *mushana* Ohta.
〔分布〕 臺灣。
- 4 コヨツボシオホキスヒ *Helota cereopunctata* Lewis.
〔分布〕 本州, 九州。山地に産する稀な種類。
- ✓ 5 オーベルチュールオホキスヒ *Helota oberthuri* Ritsema.
〔分布〕 臺灣, ダージリング。高山に産する。
- ✓ 6 タイワンヨツボシオホキスヒ (假稱) *Helota* sp.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 7 ゴルハムオホキスヒ (新稱) *Helota gorhami* Olliff.
〔分布〕 臺灣。山地に産す。
- 8 ヨツボシオホキスヒ *Helota gemmata* Gorham.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 支那, シベリア。夏日樹液に集る普通種。

〔てまきのこむし科〕

- ✓ 9 ワレスデヲキノコムシ *Diatelium wallacei* Pascoe.
〔分布〕 臺灣, スマトラ, ボルネオ。頭部は極めて細長く延長して頸狀を呈して居る。雌の頸は雄よりも短かく, 約 $\frac{2}{3}$ 程である。寫眞は雄を示す。臺灣に産するも餘り普通ではない。
- ✓ 10 クロデヲキノコムシ *Scaphidium nigrocinctulum* Oberthur.
〔分布〕 臺灣, アンダマン。山地に産する。
- 11 デヲキノコムシ *Scaphidium japonum* Reitter.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。
- ✓ 12 ヒメデヲキノコムシ (新稱) *Scaphidium femorale* Lewis.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 13 アカアシクロデヲキノコムシ (假稱) *Scaphidium* sp.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 14 クリイロデヲキノコムシ *Scaphidium castanicolor* Csiki.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 15 クロホシデヲキノコムシ (假稱) *Scaphidium* sp.
〔分布〕 臺灣。

Plate 7 鞘翅目

〔こけむし科〕

- 1 ムクゲコケムシ *Scydmaenus vestitus* Sharp.

〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。

- 2 ヤマトコケムシ *Scydmaenus japonicus* Sharp.

〔分布〕 本州, 九州。此の甲蟲は非常に稀なものゝ如く, 著者は東京玉川の雑草中で一頭を獲たのみである。

〔ありつかむし科〕

- 3 チビアリツカムシ *Bryaxis haematica* Reich.

〔分布〕 本州。赤蟻と共棲する。

- ✓4 タカサゴアリツカムシ(新稱) *Lasinus spinosus* Sharp.

〔分布〕 臺灣。

〔くわくこうむし科〕

- 5 ルリホシカムシ *Necrobia violacea* Linnaeus.

〔分布〕 世界共有。

- 6 ヒメアリモドキ(假稱) *Thanasimus* sp.

〔分布〕 本州。

- 7 アカクビホシカムシ *Necrobia ruficollis* Fabricius.

〔分布〕 世界共有。幼蟲は干魚の如き動物質食害する。

- 8 アリモドキ *Thanasimus nigricollis* Lewis.

〔分布〕 本州。コシンクヒを捕食する益蟲。

〔いつかくちう科〕

- 9 ホソクビアリモドキ *Formicomus braminus* de La Ferté-Senectère.

〔分布〕 本州, 九州。灌木上或は草原の地上に多い。

- 10 ヨツボシホソクビアリモドキ *Formicomus quadrimaculatus* Matsumura.

〔分布〕 本州, 九州。草原の地上に多い。

〔まるはなのみ科〕

- 11 トビイロマルハナノミ *Scirtes japonicus* Kiesenwetter.

〔分布〕 本州。ノミモドキとも云ふ。

〔ほそかたむし科〕

- 12 ホソカタムシ *Bitoma parallera* Sharp.

〔分布〕 日本全国, 臺灣, フィリッピン, セイロン, マダガスカル, スペイン, ギニア。木材, 穀物等を食害する。

〔へうほんむし科〕

- 13 セマルヘウホンムシ *Gibbium psyllioides* Czempinski.

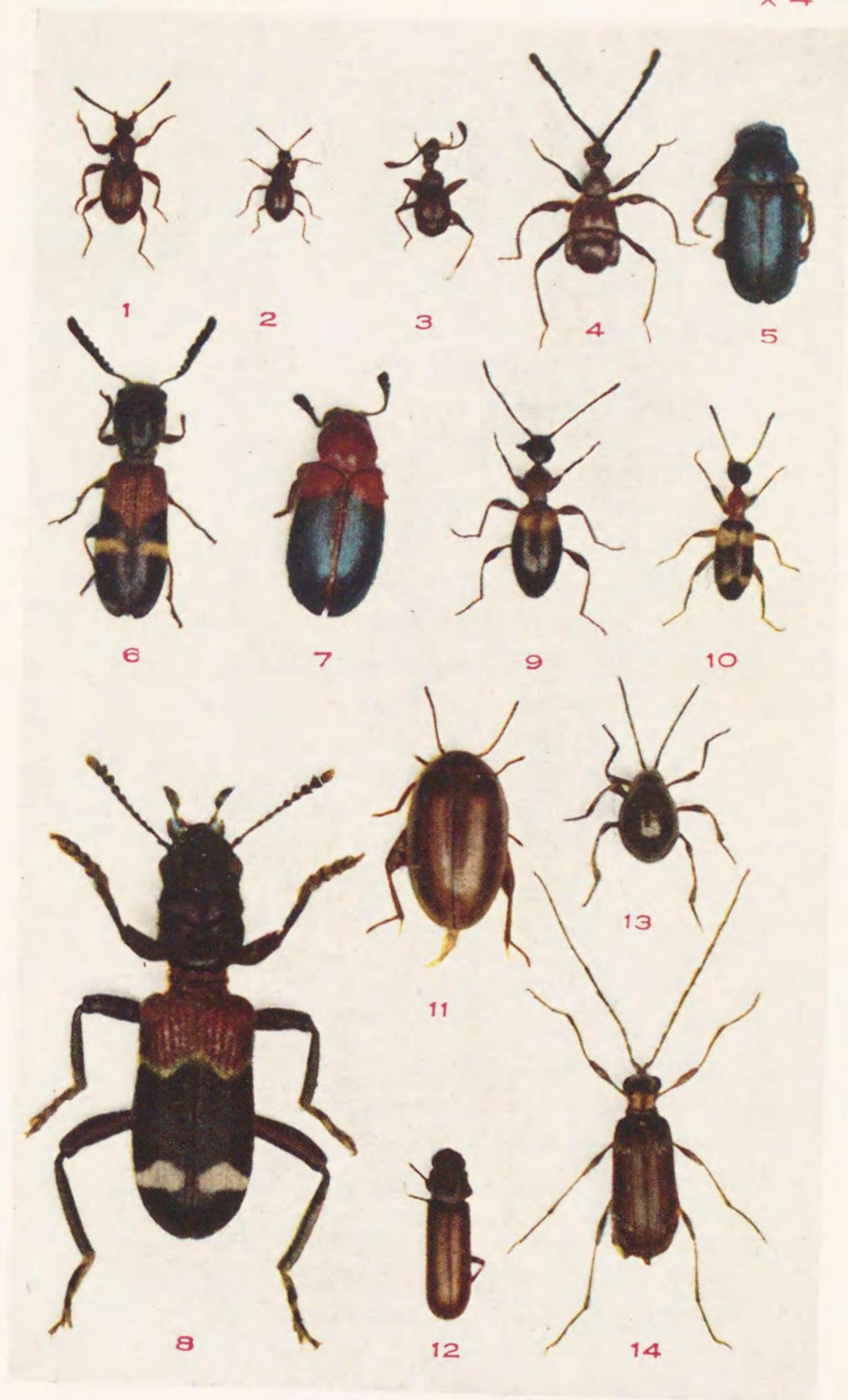
〔分布〕 世界共有。疊の下の塵埃中に棲む。

- 14 ヘウホンムシ *Ptinus fur* Linnaeus.

〔分布〕 世界共有。動物標本を食害する。これは昆蟲標本に附いたのを見たことがないが, 蟹の乾燥標本には多数寄生を受けたことがある。

PLATE 7

× 4



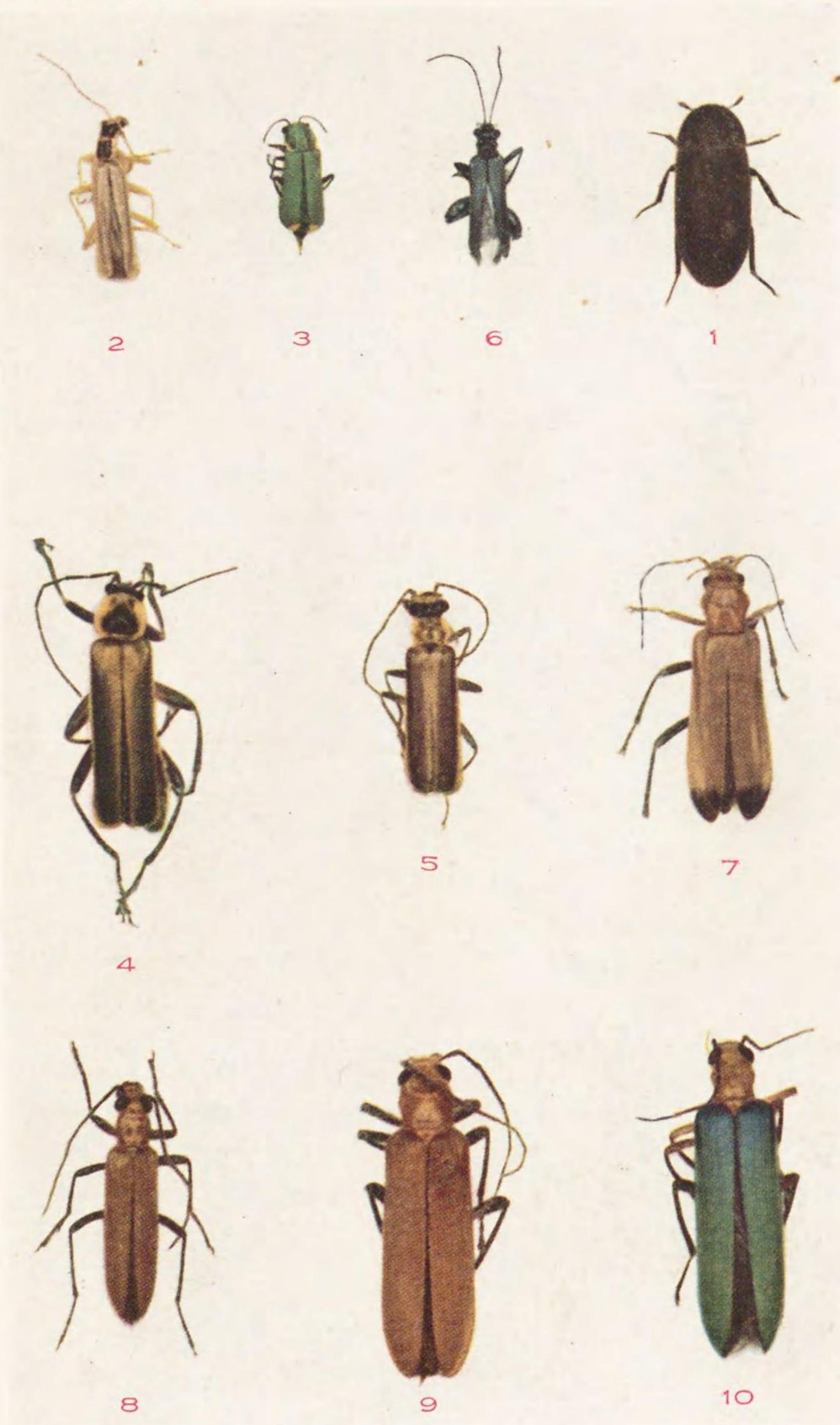


Plate 8 鞘翅目

〔かつまぶしむし科〕

- 1 カツラブシムシ *Dermestes cadaverinus* Fabricius.
 〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣。動物質の食物を加害する。

〔ほたる科〕

- 2 ヒメタビホソジャウカイ *Podabrus macilentus* Kiesenwetter.
 〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。
 3 ツマキアラジヨウカイ *Malachius xantholoma* Kiesenwetter.
 〔分布〕 北海道, 本州。
 ○ 4 ヒメジャウカイ *Telephorus japonicus* Kiesenwetter
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
 ○ 5 セボシジャウカイ *Telephorus vitellinus* Kiesenwetter.
 〔分布〕 本州, 四國, 九州。花に集る普通種。

〔かみきりもどき科〕

- 6 モモフトカミキリモドキ *Oedemera montana* Marseul.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
 ○ 7 ツマグロカミキリモドキ *Nacerta melanura* Linnaeus.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州, ヨーロッパ, コーカサス, シベリア, 北アメリカ, 中央アメリカ, 南アフリカ, オーストラリア。
 ○ 8 キイロカミキリモドキ *Xanthochroa hilleri* Harold.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
 9 オホキイロカミキリモドキ *Xanthochroa* sp.
 〔分布〕 本州。
 ○ 10 アヲカミキリモドキ *Xanthochroa waterhousei* Harold.
 〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州, 臺灣。

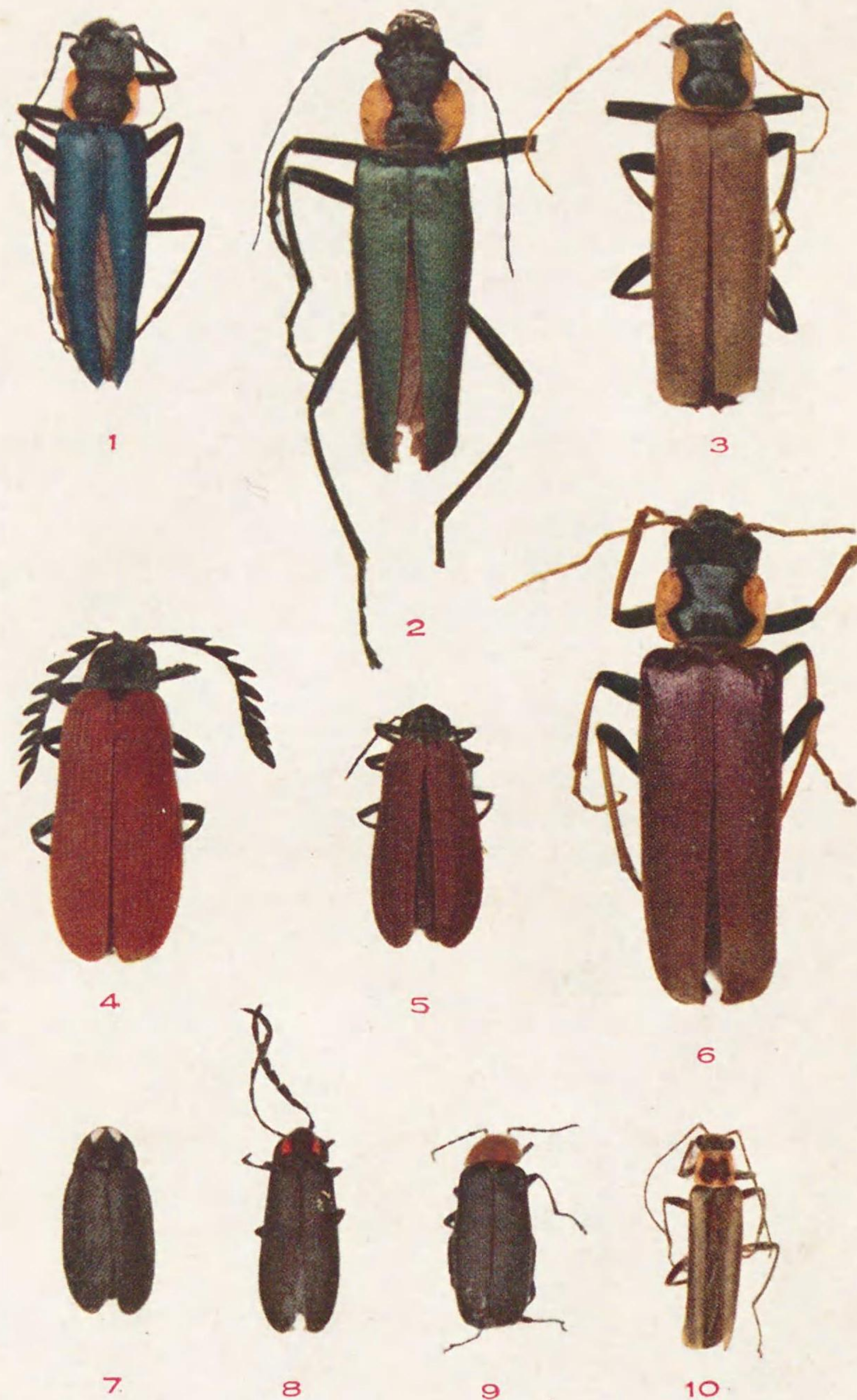
Plate 9 鞘翅目

〔ほたる科〕

- 1 アラジャウカイ *Themus cyanipennis* Wotschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州。山地に多い。
- ✓ 2 キベリオホジャウカイ *Cantharis sauteri* Pic.
〔分布〕 臺灣。
- 3 ジャウカイボン *Athemus suturellus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 四國, 朝鮮, 琉球。五六月頃花に多い。
- ✓ 4 クシヒゲヒロベニボタル (新稱) *Lipernus perspectus* Waterhouse.
〔分布〕 臺灣。
- 5 ベニボタル *Lycostomus modestus* Kiesenwetter.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 支那。
- 6 キンイロジャウカイ *Themus episcopalis* Kiesenwetter.
〔分布〕 本州, 九州。京都附近には普通である。
- 7 クロラバボタル *Lucernula fumosa* Gorham.
〔分布〕 本州。草間に普通。
- 8 ラバボタル *Lucidina biplagiata* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州。花に普通。
- 9 セアカクロジャウカイ *Cantharis oedemeroides* Kiesenwetter.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。
- 10 ヒメジャウカイ *Rhagonycha japonica* Kiesenwetter.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。花に普通。

PLATE 9

× 2



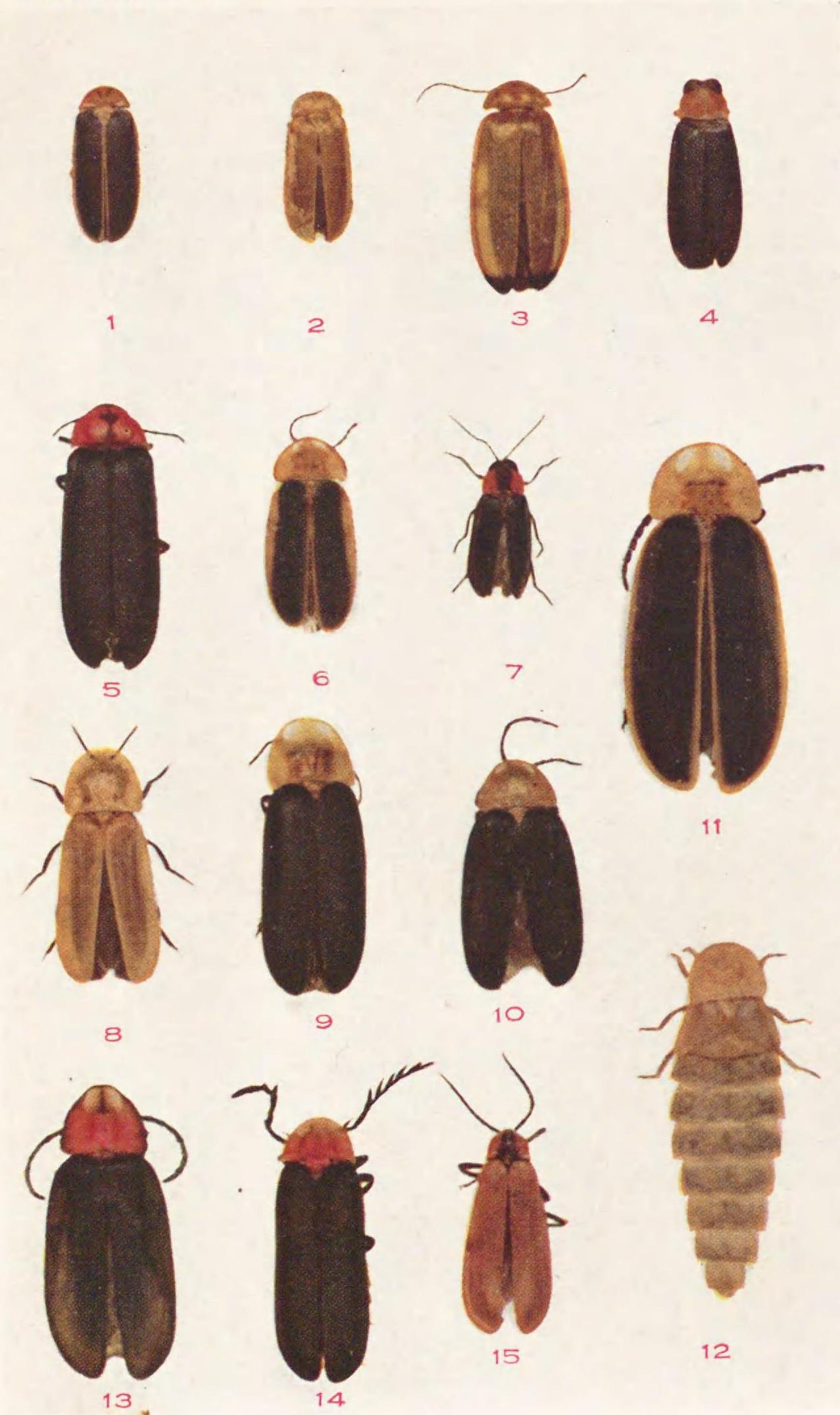


Plate 10 鞘翅目

〔ほたる科〕

- ✓ 1 キベリボタル *Luciola ovalis* Hope.
〔分布〕 臺灣, トンキン, ビルマ, ネパール。
- ✓ 2 キイロボタル *Luciola japonica* Thunberg.
〔分布〕 臺灣, 琉球。
- ✓ 3 ツماغロボタル *Luciola chinensis* Linnaeus.
〔分布〕 臺灣, 支那。山地に産する螢で, 著者は此の種が潤葉樹の葉を食ひつゝあるものを目撃したことがある。
- ✓ 4 タイワンボタル *Luciola cerata* E. Olivier.
〔分布〕 臺灣。
- 5 ゲンジボタル *Luciola cruciata* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。一般にホタルと呼ばれ, 夏の夜の景物として愛玩される。幼蟲は清水中に棲み, 巻貝を食ふ。
- ✓ 6 タイワンマドボタル *Pyrocoelia analis* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 支那。幼蟲は草原の石下等に棲み, 小形のカタツムリを食ふ。
- 7 ヘイケボタル *Luciola lateralis* Motschulsky.
〔分布〕 千島, 北海道, 本州, 四國, 九州, アムール。幼蟲は溝・水田等に棲み小型の巻貝を食ふ。
- ✓ 8 ワタナベボタル *Lampanyris watanabei* Matsumura.
〔分布〕 臺灣。新竹の山地に普通。
- ✓ 9 アキボタル *Pyrocoelia tsushimana* Matsumura.
〔分布〕 對馬, 朝鮮。ツシマボタルとも云ふ。
- ✓ 10 イハサキマドボタル *Pyrocoelia iwasakii* Matsumura.
〔分布〕 琉球 (石垣島)。
- ✓ 11 セイバンマドボタル *Pyrocoelia praetexta* Olivier.
〔分布〕 臺灣。中部の山地に普通。
- ✓ 12 タイワンマドボタルの雌。
Pyrocoelia 及び *Lampanyris* の類は雌の翅が退化して一見幼蟲の如き觀がある。
- ✓ 13 オホヒゲヒラタボタル *Vesta chevrolati* Casternau.
〔分布〕 臺灣, 發光しない。
- ✓ 14 アカハラヒラタボタル *Vesta rufiventris* Motschulsky.
〔分布〕 臺灣, 支那。體下は赤色, 肢は黒色。發見しない。
- ✓ 15 ダヴィドハバピロウスバボタル *Lycostomus devidis* Fairmair.
〔分布〕 臺灣, 支那。花に集る。

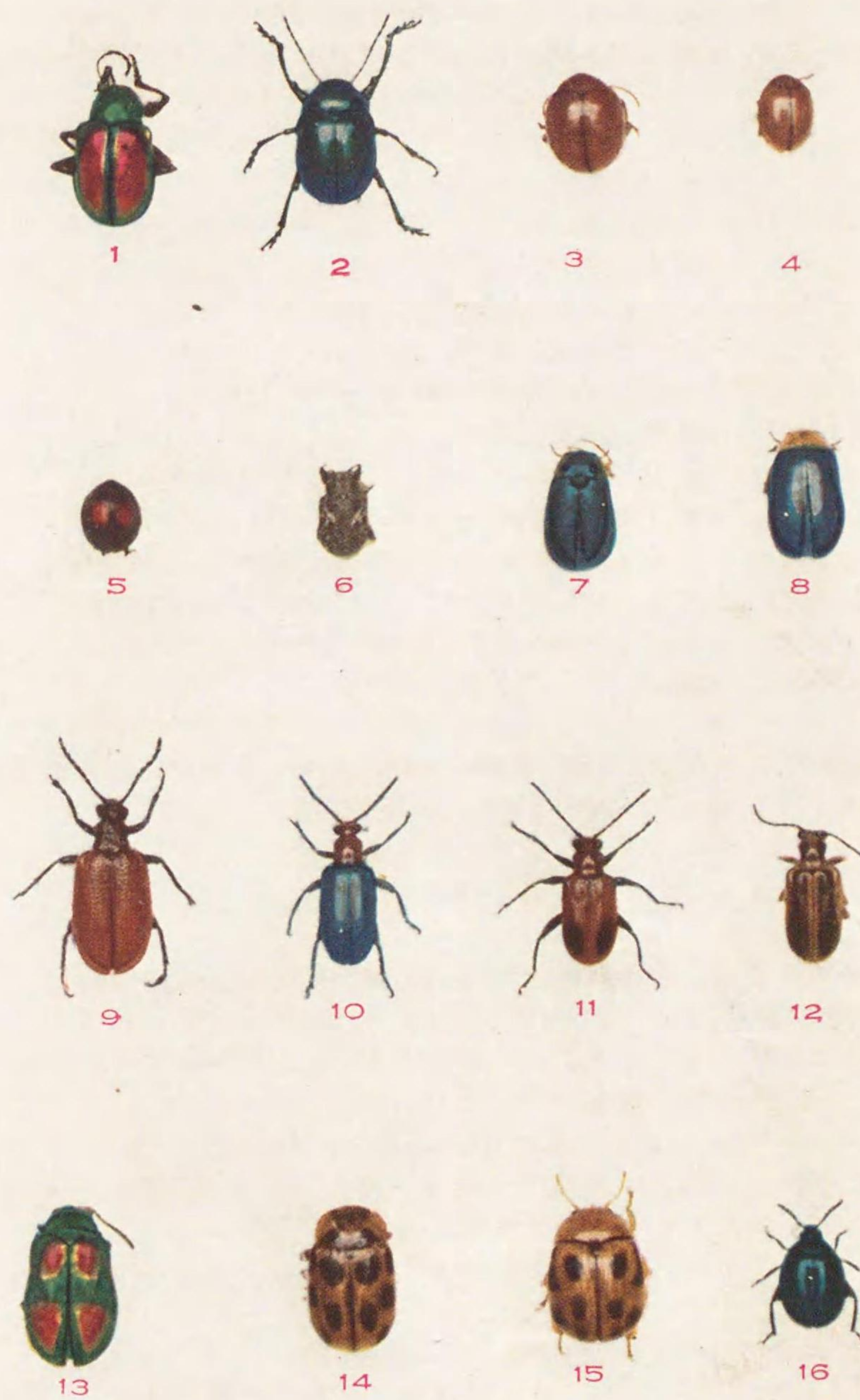
Plate 11 鞘翅目

〔はむし科〕

- 1 アカガネサルハムシ *Acrothimum gaschkevitchii* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣, 北支那。ブドウの害虫。
- 2 イモサルハムシ *Colasposoma danricum* Mannerheim.
〔分布〕 本州, 九州, シベリア。個體に依り青藍色, 暗銅色等のものがある。サツマイモ, ヒルガホ等の葉を食ふ。
- 3 オホキイロマルノミハムシ *Argopus clypeatus* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 4 キイロマルノミハムシ *Argopus orientalis* Baly.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州。
- 5 テントウハムシ *Argopistes coccinelloides* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州, 琉球。
- 6 トビサルハムシ *Trichochrysea japana* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣, 北支那。
- 7 キボシルリハムシ *Cyanirspis aurita* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, ヨーロッパ。
- 8 ムナキルハムシ *Cyanirospis cyanea* Fabricius.
〔分布〕 本州, シベリア, ヨーロッパ。
- 9 アカクビナガハムシ *Crioceris subpolita* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。サルトリイバラに寄生する。
- 10 ヤマイモハムシ *Lema honorata* Baly.
〔分布〕 本州, 九州。ヤマイモを害す。
- 11 アトモンクビナガハムシ(假稱) *Lema* Sp.
〔分布〕 本州。
- 12 ダテスヂクビナガハムシ(假稱) *Lema* Sp.
〔分布〕 本州。
- ✓ 13 ルリジウジコガシラハムシ *Periclitena gulmnaus* Falderman.
〔分布〕 臺灣, 支那。
- 14 トホシハムシ *Phytodecta gracilicornis* Kraatz.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, シベリア。山地に産し, ヤナギ, ドロノキ, ハンノキ等の葉を食害する。
- 15 ヨツモンフヂハムシ *Phytsdecta robusta* Jacoby.
〔分布〕 本州。翅鞘の黒紋に變化多らしい。
- 16 ヒメダイコハムシ *Phaedon incertum* Baly.
〔分布〕 本州, 九州, 琉球, 臺灣。十字科植物の害虫。

PLATE 11

× 2



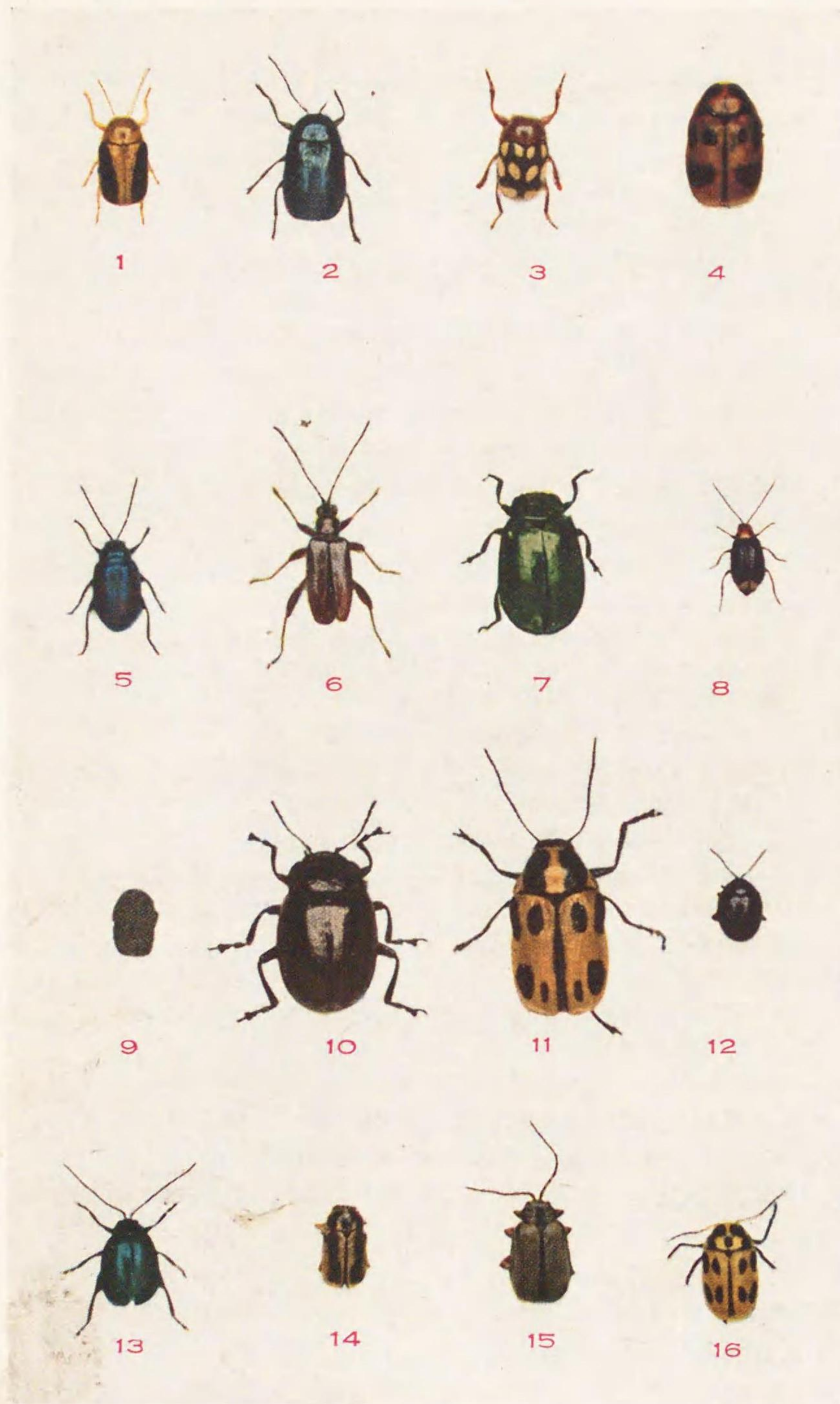


Plate 12 鞘翅目

〔はむし科〕

- 1 カシハサルハムシ *Cryptocephalus scitulus* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。柏の葉を食ふ。
- 2 バラリルサルハムシ *Cryptocephalus approximatus* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣, 滿洲。體の藍色を帯びたものもある。
- ✓ 3 モンマダラダビカクシハムシ *Cryptocephalus bissexsignatus* Suffrian.
〔分布〕 臺灣, アツサム。サルスベリ屬の植物に多い。
- 4 クロボシサルハムシ *Cryptocephalus 6-punctatus* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州。
- 5 コカミナリハムシ *Haltica viridicyanea* Baty.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 琉球, 滿洲。
- 6 スゲハムシ *Donacia simplex* Fabricius.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, ヨーロッパ, シベリア。スゲに普通。
- 7 ルリハムシ *Melasoma aenea* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣 (未記録), 滿洲, シベリア, ヨーロッパ。ハンノキに寄生する。内地では五六月頃多いが臺灣では十二月に宜蘭で幼蟲成蟲兩者を採集した。
- 8 ホタルハムシ *Monolepta dichroa* Harold.
〔分布〕 北海道, 本州。原種は翅端が黄色でない。寫眞に示した型を var. *apicipennis* Jacoby と云ふ。
- 9 ムシクソハムシ *Boloschesis spilota* Baly.
〔分布〕 本州。ツハヂを害すと云ふ。著者は五六月頃クヌギ, 檜等の葉で多數を獲て居る。一見毛蟲の糞の如く, 餘程注意しなければ昆蟲と思はれぬ奇蟲である。
- 10 オホヨモギハムシ *Chrysomela angustisollis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。ヨモギに多い。體の黒藍色を呈する個體もある。
- 11 ヤツボシサルハムシ *Cryptocephalus japonus* Baly.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 支那。五六月頃雜草中に多い。
- 12 ダイコンサルハムシ *Phaedon brassicae* Baly.
〔分布〕 本州, 九州, 琉球, 臺灣。ダイコン, カブラ等の害蟲。
- 13 オホマルノミハムシ *Argopistes cyaneum* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 14 クロジマハギサルハムシ *Pachybrachys eruditus* Baly.
〔分布〕 本州, 九州。
- 15 ヒメタデハムシ *Galerucella aquatica* Geoffroy.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, ヨーロッパ。タデに普通。
- 16 ヨツボシサルハムシ *Cryptocephalus instabilis* Baly.
〔分布〕 本州。ヤナギ, ハンノキ等に獲られる。

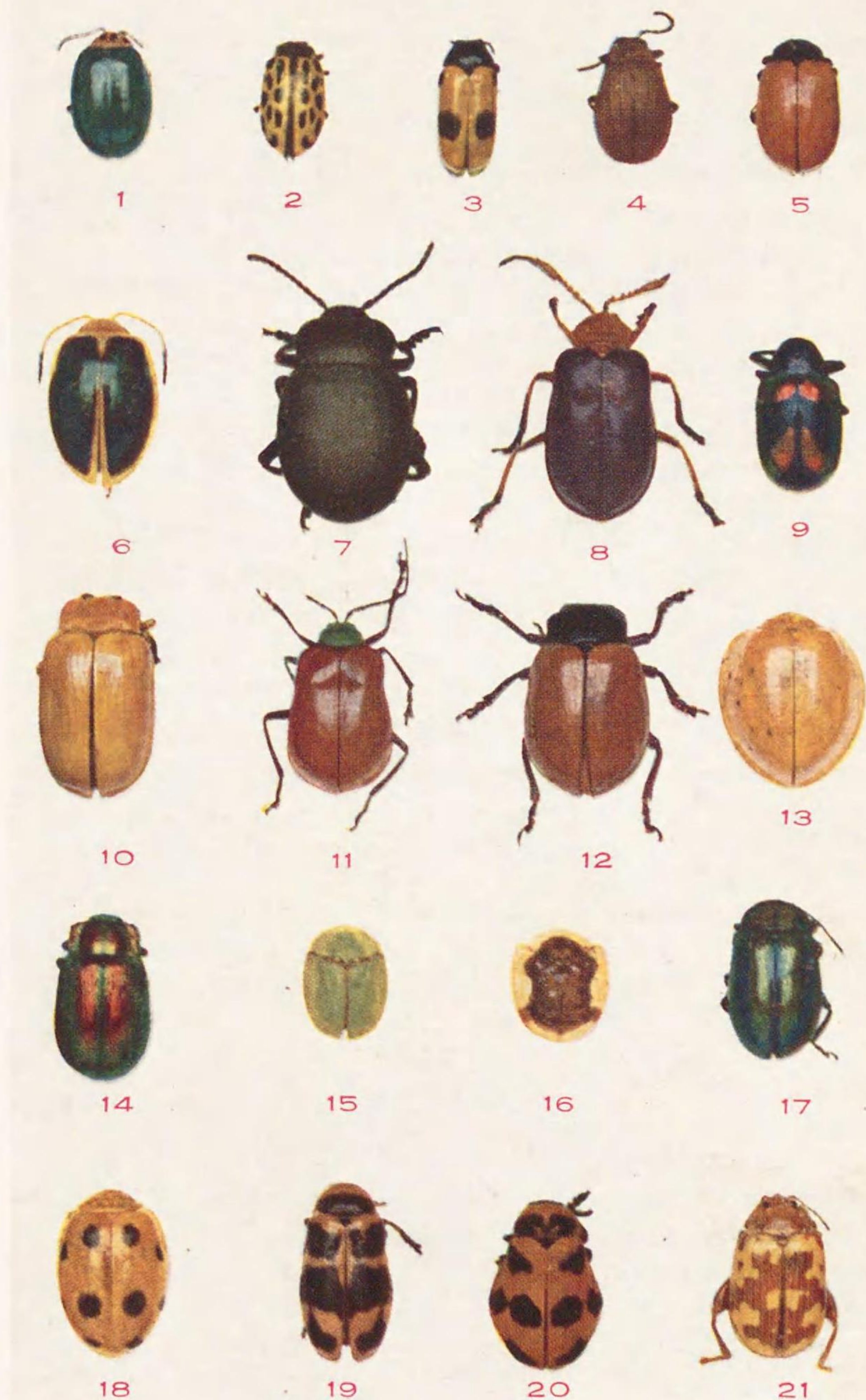
Plate 13 鞘翅目

〔はむし科〕

- ✓ 1 タイワンイチモンヂハムシ *Oides chrysomeloides* Bates.
〔分布〕 臺灣。榕樹を加害する。成蟲は酷暑時期に樹皮下等に避暑する性質がある。
- 2 ヤナギハムシ *Melasoma vigintipunctata* Scopoli.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 中央ヨーロッパ。水邊の柳に多い。
- 3 ヨツボシサルハムシ *Clytra laeviuscula* Ratzeburg.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 北支那, シベリア。山地に産す。
- 4 アザミオホハムシ *Galeruca extensa* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。山地のアザミに多い。
- 5 ドロノキハムシ *Melasoma populi* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア, ヨーロッパ。柳, 白楊等を害する
- 6 キベリハムシ (新稱) *Oides bowringi* Baly.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 7 ハネナシハムシ (新稱) *Tinarcha tenebricosa* Fabricius.
〔分布〕 北海道, ヨーロッパ。翅鞘は右左癒着して開かない。
- ✓ 8 ワイゼコガシラハムシ *Agetocera discedens* Wise.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 9 ルリマダラナガハムシ *Carynodes undatus* Olivier.
〔分布〕 臺灣(恒春地方), 支那, 海南。
- ✓ 10 キイロオホハムシ *Podontia lutea* Olivier.
〔分布〕 臺灣, インド。
- ✓ 11 ハネアカコガシラハムシ (新稱) *Merista dohrni* Baly.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 12 アカハネオホハムシ (新稱) *Eumela cyanicollis* Hope.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 13 キイロテントウガタオホハムシ *Oides maculata* Olivier.
〔分布〕 臺灣, ジャバア, アツサム。
- 14 オホルリハムシ *Chrysomela virgata* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 朝鮮, 滿洲, アムール。
- 15 アヲカメノコハムシ *Cassida viridis* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, ヨーロッパ。
- 16 スキバジンガサハムシ *Aspidomorpha transparipennis* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 朝鮮, アムール。
- ✓ 17 タイワンオホルリハムシ (假稱) *Chrysomela* sp.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 18 トホシセマルオホハムシ *Oides decempunctata* Billberg.
〔分布〕 臺灣, 朝鮮, 支那。平地に於て葡萄科の植物に多い。
- ✓ 19 ダンダラハネビロハムシ (合) *Clytrasoma palliata* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 東部インド。
- ✓ 20 同上 (♀)
- ✓ 21 ギイブシオホモブトハムシ *Ophrida scaphoides* Baly.
〔分布〕 臺灣, 支那。

PLATE 13

× 1



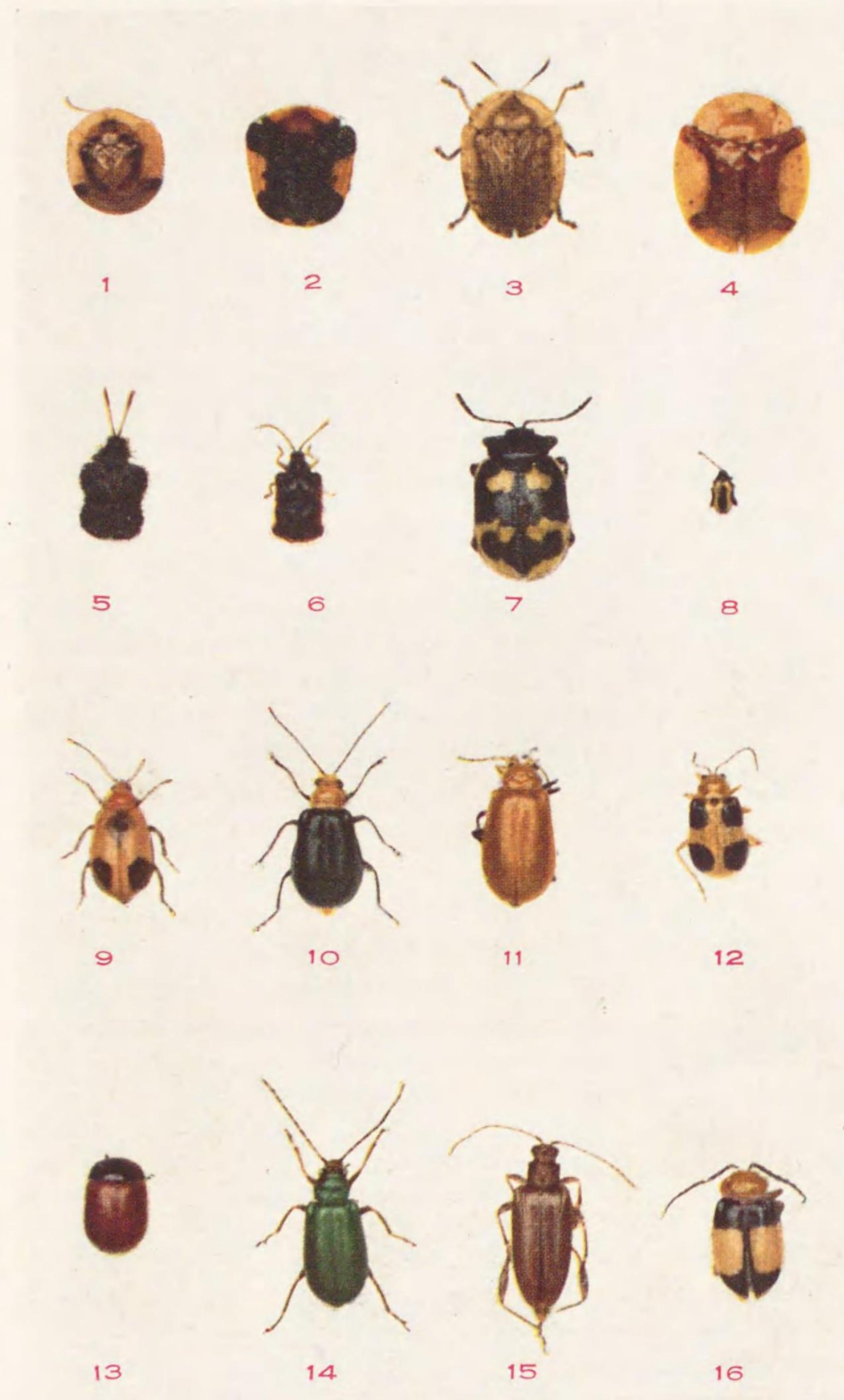


Plate 14 鞘翅目

〔はむし科〕

- 1 セモンヂンガサハムシ *Metriona thais* Boheman.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣, 支那, トンキン。
- 2 コガタカメノコハムシ *Deloyala vespertina* Boheman.
〔分布〕 本州, 琉球, 臺灣, 北支那, アムール。
- 3 カメノコハムシ *Cassida nebulosa* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, ヨーロッパ。アカザに普通。
- 4 デンガサハムシ *Aspidomorpha difformis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 琉球, 朝鮮, 満洲, ウスリー。
- 5 カタビロトゲトゲ *Dactylispa subquadrata* Baly.
〔分布〕 本州, 九州。五六月頃クヌギの葉上に多い。
- 6 キベリトゲトゲ *Dactylispa angulosa* Solsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, 支那, アムール。禾本科植物の葉上に多い。
- 7 イタドリハムシ *Galerucida bifasciata* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣 (未記録), 支那。成蟲はイタドリの葉を食害する。
- 8 キスヂノミハムシ *Phyllotreta vittata* Fabricius.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那。成蟲はダイコン其他十字科植物の葉を食害し, 幼蟲は土中に棲んでその根を食ふ。
- 9 アトボシハムシ *Paraulaca angulicollis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 支那。
- 10 クロウリハムシ *Ceratia nigripennis* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。瓜類の害虫。
- 11 ウリハムシ *Rhaphidopalpa femoralis* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 支那, 臺灣。
- 12 ヨツボシハムシ *Paraulaca quadriplagiata* Baly.
〔分布〕 本州, 臺灣。
- 13 フヂハムシ *Phytodecta rubripennis* Baly.
〔分布〕 本州, 九州, 北支那。
- 14 クハハムシ *Phyllobrotica armata* Baly.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 満洲。
- 15 ネクヒハムシ *Donacia lenzi* Schönfeldi.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮。幼蟲は稻の根を食害する。
- ✓ 16 オホフタモンウリハムシ (新稱) *Luperodes fusca* Jacoby.
〔分布〕 臺灣。

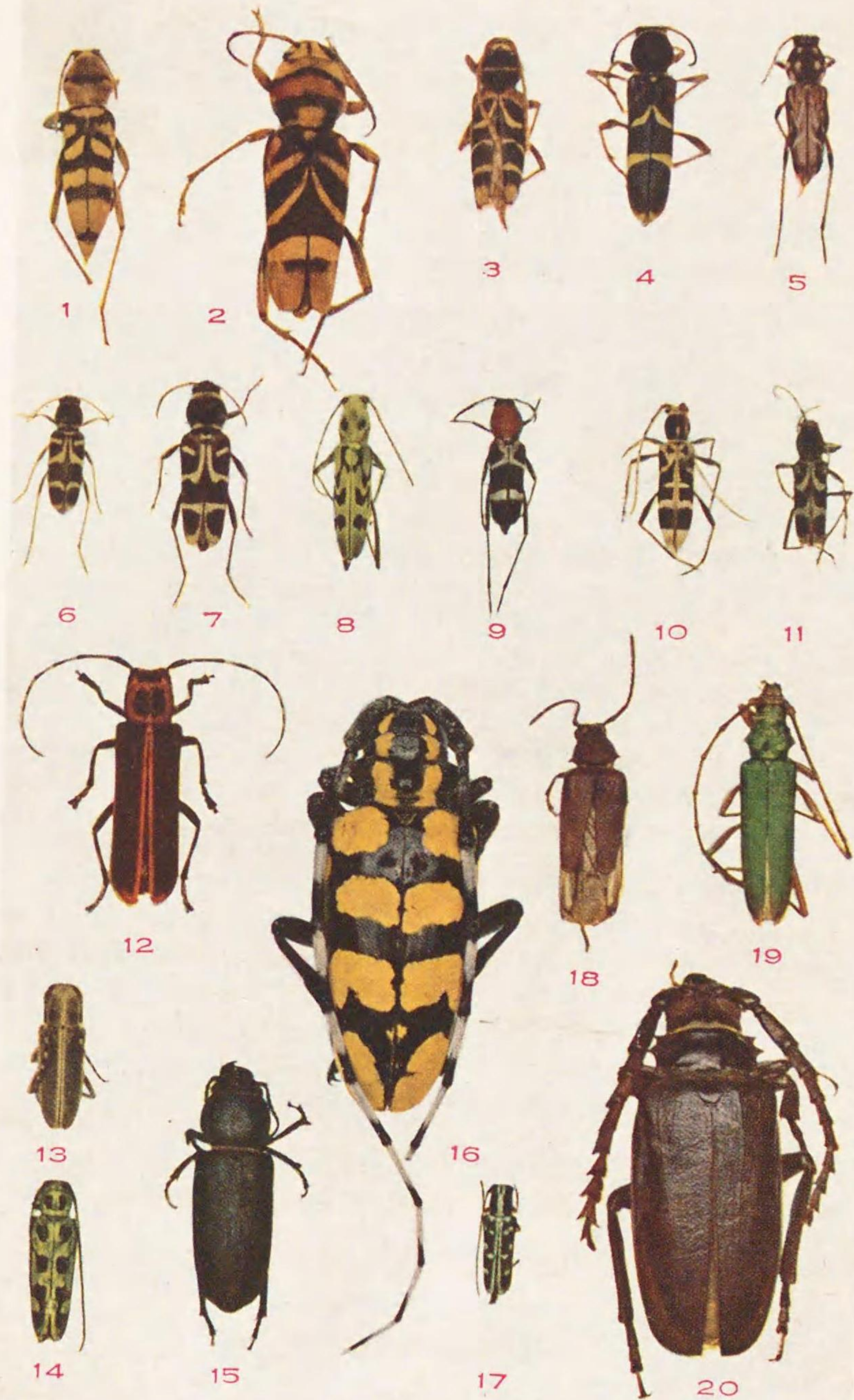
Plate 15 鞘翅目

〔かみきりむし科〕

- 1 ヨツスヂトラカミキリ *Chlorophorus quinquefasciatus* Casternau et Gory.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 琉球, 臺灣。
- 2 トラフカミキリ *Xylotrechus chinensis* Chevrolat.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 朝鮮, 支那。幼蟲は桑を害す。
- ✓ 3 コトラカミキリ *Plagionotus pulcher* Blessig.
〔分布〕 北海道, 東部シベリア。
- 4 キスヂトラカミキリ *Cyrtoclytus caproides* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 5 ムネマダラトラカミキリ *Xylotrechus grayi* White.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣, 支那。
- 6 ツマキトラカミキリ *Xylotrechus clarinus* Bates
〔分布〕 北海道, 本州。
- 7 同上(合)
- 8 キイロトラカミキリ *Chlorophorus notabilis* Pascoe.
〔分布〕 本州。幼蟲は潤葉樹の枯材に侵入する。
- 9 クビアカトラカミキリ *Xylotrechus rufilius* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 10 シロトラカミキリ *Paraclytus excultus* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, 臺灣。
- 11 タケトラカミキリ *Chlorophorus annularis* Fabricius.
〔分布〕 本州, 臺灣, 支那, インド, マレイ, ニューギニア。幼蟲は竹の枯材を害す。
- 12 ハンノキカミキリ *Cagosima sanguinolenta* Thomson.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州。五月頃東京郊外に多い。幼蟲はハンノキを加害する。
- 13 アサカミキリ *Thyestilla gebleri* Faldermann.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 北支那, 東部シベリア。幼蟲は麻を害す。
- 14 ハンノアラカミキリ *Paraglenea chrysochloris* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 15 クロカミキリ *Spondylis buprestoides* Linnaeus.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 支那, シベリア, ヨーロッパ。本種には全く發音装置を缺き他種の如く音を出さない。
- ✓ 16 モンキカミキリ (新稱) *Melanauster horsfieldi* Hope.
〔分布〕 臺灣, 支那。
- ✓ 17 ルリボシカミキリ *Glenea chrysomaculata* Schwarzer.
〔分布〕 臺灣。
- 18 コバネカミキリ *Psephactus remiger* Harold.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 19 アカアシオホアラカミキリ *Chloridolum coreanum* Okamoto.
〔分布〕 本州, 朝鮮。東京附近で獲られる。
- 20 ノコギリカミキリ *Prionus insularis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, 滿洲, 支那。本種は胸部に發音器を缺き後脛節を翅鞘の前縁に摩擦して音を出す。

PLATE 15

×1



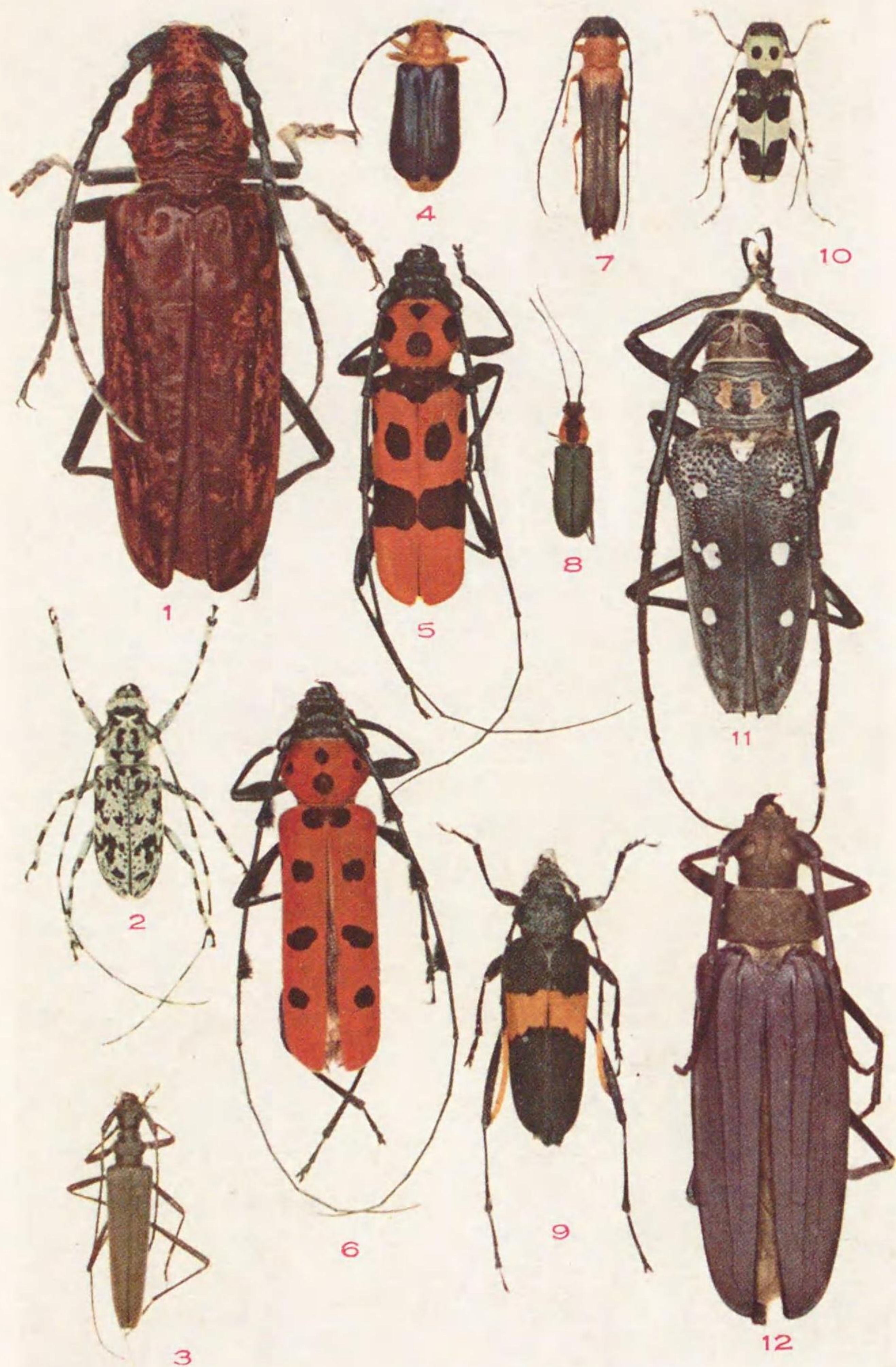


Plate 16 鞘翅目

〔かみきりむし科〕

- ✓1 ムシヤミヤマカミキリ *Neocerambyx mushaensis* Kano.
〔分布〕 臺灣。霧社地方に多い。
- 2 ヒゲナガゴマフカミキリ *Apalimma liturata* Bates.
〔分布〕 北海道，本州。山地に産する。
- 3 ホソカミキリ *Distenia gracilis* Blessig.
〔分布〕 北海道，本州，四國，九州，朝鮮，アムール。山地に普通。
- ✓4 オホムラサキカミキリ *Astathes episcopalis* Chevrolat.
〔分布〕 臺灣，支那。
- ✓5 タイワンベニホシカミキリ *Rosalia formosana* Saunders.
〔分布〕 臺灣。山地に産するも少い。
- ✓6 ベニホシカミキリ *Rosalia lesnei* Boppe.
〔分布〕 臺灣。同前。
- 7 リンゴカミキリ *Oberea japonica* Thunberg.
〔分布〕 本州，九州。幼蟲はリンゴの樹を害す。
- ✓8 ウスグロバベニカミキリ *Prothema ochraceosignata* Pic.
〔分布〕 臺灣。能高山で採集せるもの。
- ✓9 フタモンウスバネカミキリ *Callichroma bimaculatum* White.
〔分布〕 臺灣，支那。
- ✓10 ラミーカミキリ *Paraglenea fortunei* Saunders.
〔分布〕 九州，臺灣（埔里一未記録），支那，幼蟲はラミーの莖に孔を穿つて食害する。
- ✓11 イチヂクカミキリ *Batocera rubus* Linnaeus.
〔分布〕 臺灣，支那，インド，ジャヴァ，セレベス。蟲幼はイチヂク，榕樹（ガジュマル）等を害す。前胸背の二紋は紅色のものもある。
- 12 ウスバカミキリ *Megopis sinica* White.
〔分布〕 北海道，本州，九州。古い柳に多い。

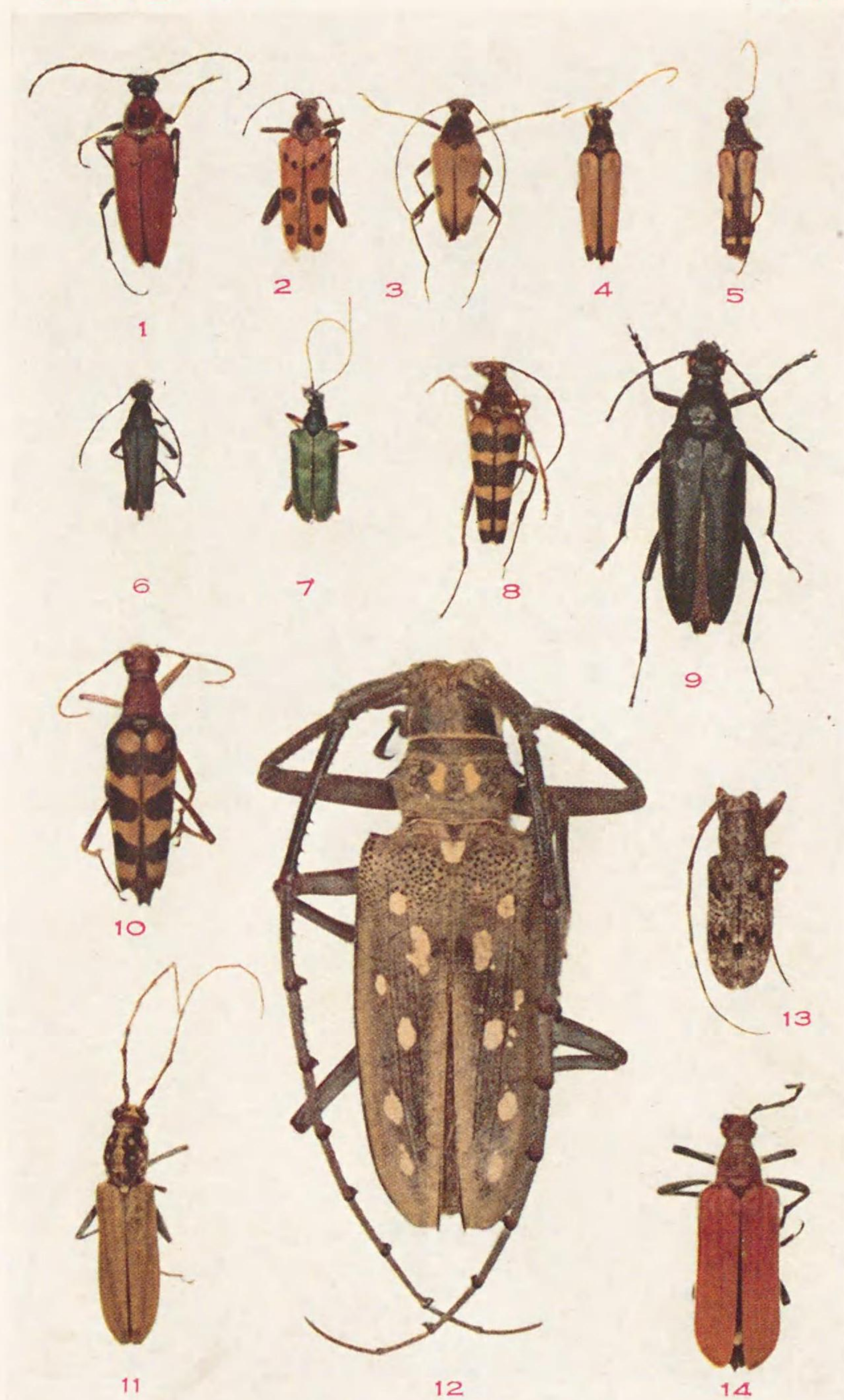
Plate 17 鞘翅目

〔かみきりむし科〕

- 1 アカハナカミキリ *Leptura succedanea* Lewis.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 朝鮮。花に普通。
- ✓ 2 アシプトハナカミキリ *Strangalia decemmaculata* Matsumura.
〔分布〕 樺太, 北海道, シベリア。
- 3 マルガタハナカミキリ *Pachyta erebia* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。花に集る。
- 4 ツマグロハナカミキリ (假稱) *Leptura* sp.
〔分布〕 本州。東京附近に最も普通。
- 5 クロモンハナカミキリ (假稱) *Leptura* sp.
〔分布〕 本州。高山地帯に産す。
- 6 ハナカミキリ (♀) *Leptura dimorpha* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。雄は赤味を帯びて居る。
- 7 カラカネハナカミキリ *Gaurotes doris* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。高山の花に普通。
- 8 ヨツスヂハナカミキリ *Strangalia ochraceofasciata* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州。山地の花に普通。
- ✓ 9 セアカハナカミキリ *Leptura thoracica* Creutzer.
〔分布〕 北海道。
- 10 オホヨツスヂハナカミキリ *Strangalia maindromi* Pic.
〔分布〕 北海道, 本州。
- ✓ 11 イツシキヤマカミキリ *Rhytidodera simulans* White.
〔分布〕 臺灣, マレイ, ボルネオ, セラム, テナツセリム。
- ✓ 12 オホシロスヂカミキリ *Batocera henrietta* Kriesche.
〔分布〕 臺灣。
- 13 ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- ✓ 14 ハネビロベニカミキリ *Erythrus fortunei* White.
〔分布〕 臺灣, 北支那。

PLATE 17

× 1



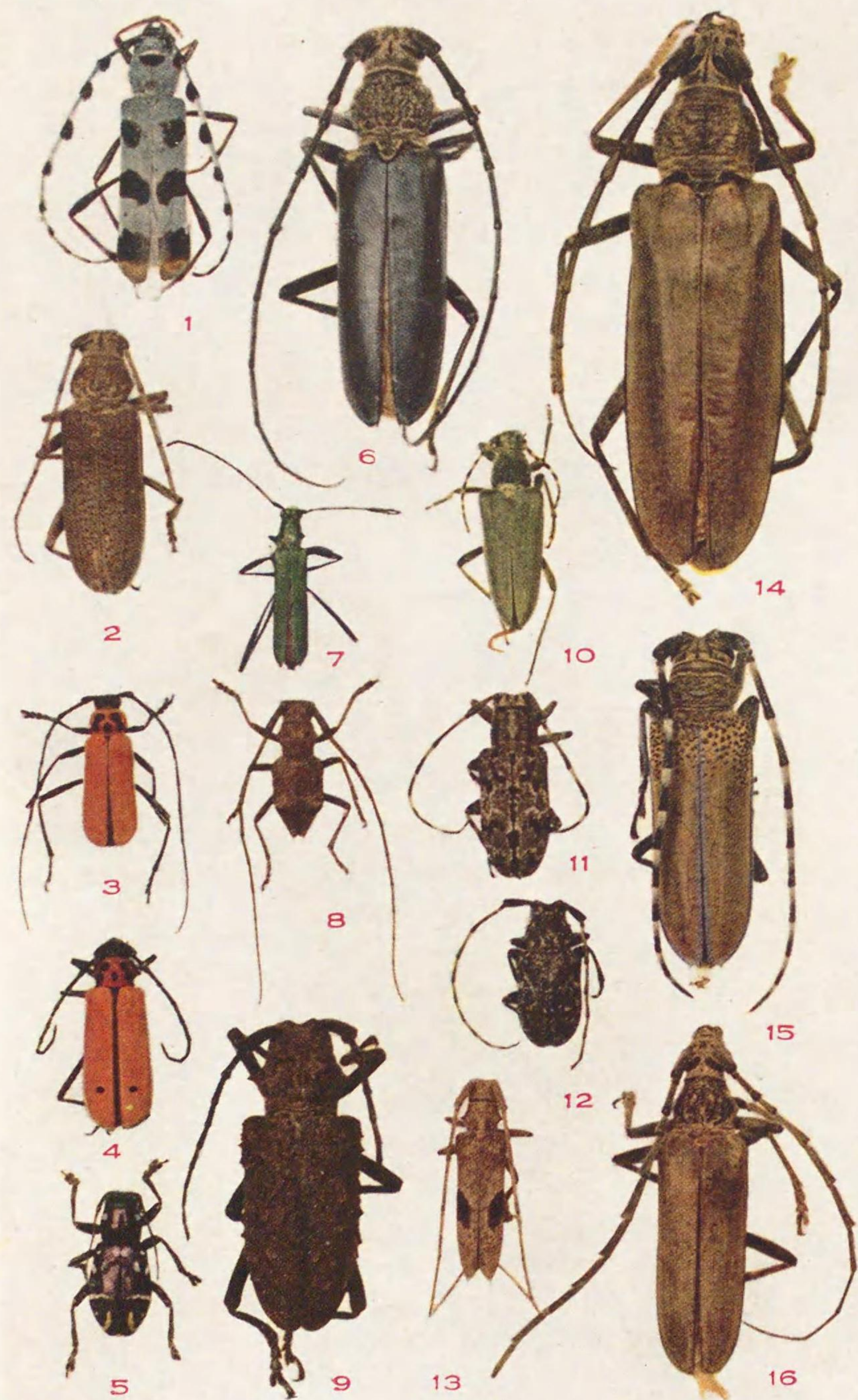


Plate 18 鞘翅目

〔かみきりむし科〕

- 1 ルリボシカミキリ *Rosalia batesi* Harold.
〔分布〕 北海道, 本州, 臺灣。幼蟲はクルミ, 柳等を加害する。
- ✓ 2 イヘカミキリ *Stromatium longicorne* Newman.
〔分布〕 琉球, 臺灣, 南支那, フィリッピン, シヤム, マレイ, ビルマ, インド, スンダ島。幼蟲は家屋, 家具等の材部を食害する。
- 3 ベニカミキリ *Sternophistes temminckii* Guérin.
〔分布〕 本州, 九州。幼蟲は乾燥した竹材の節の直下を食害するこれは體に黒毛が無い。
- 4 ヘリグロベニカミキリ *Sternophistes spectabilis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 支那。
- ✓ 5 マルクピカタザウカミキリ (新稱) *Aprophata eximia* Newman.
〔分布〕 臺灣 (紅頭嶼一未記録), フィリッピン。カタザウに酷似したカミキリである。
- ✓ 6 タイワンヤマカミキリ *Cerambyx cantori* Hope.
〔分布〕 臺灣, 支那。
- 7 ミドリカミキリ *Leontium viride* Thomson.
〔分布〕 北海道, 本州, 臺灣。
- 8 コバヤハズカミキリ *Ecthistatus binodosus* Waterhouse.
〔分布〕 本州, 臺灣。
- ✓ 9 タイワンコブスヂカミキリ *Aethalodes formosanus* Kriesche.
〔分布〕 臺灣。前胸背及び翅鞘に多數の瘤狀突起がある。
- ✓ 10 アラハナカミキリ *Leptura virens* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, シベリア, ヨーロッパ。
- 11 ナガゴマフカミキリ *Mesosa longipennis* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 12 ゴマフカミキリ *Mesosa japonica* Bates.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州。
- 13 ヤハヅカミキリ *Uraecha bimaculata* Thomson.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。
- 14 ヤマカミキリ *Mallambyx raddei* Blessig.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。
- 15 クハカミキリ *Apriona germari* Hope.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 琉球, 臺灣, 支那, シルヘット。桑の害蟲。
- ✓ 16 シナヤマカミキリ *Trachylophus sinensis* Gahan.
〔分布〕 臺灣, 支那, ビルマ。

〔かみきりむし科〕

- 1 シロスヂカミキリ *Batocera lineolata* Chevrolat.
 〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那。四國の記録が無いが必ず産するものと信ずる。又臺灣も從來記録されてなかつたが著者は嘉義郡大坑山で獲て居るので此處に記録して置く。但し記録のある var. *variecollis* Schw. ではなく原種と見做さるべきものである。東京地方には夏日最も普通に獲られる天牛である。
- 2 同上の幼蟲。
 穀斗科植物の樹幹に侵入して加害する。鐵砲蟲と呼ばれるのは此の蟲のことである。
- 3 ハイイロヤハヅカミキリ *Niphona furcata* Bates.
 〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。幼蟲は竹を害す。
- 4 オホアヲカミキリ *Chloridolum thaliodes* Bates.
 〔分布〕 北海道, 本州。五六月頃東京近郊で獲られる。
- 5 ヤハヅカミキリ *Uraecha bimaculata* Thomson.
 〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。東京附近に産するが餘り多くない。
- 6 キボシカミキリ *Psacotha hiralis* Pascoe.
 〔分布〕 本州, 九州, 臺灣, 支那。本州では關東以西に産するものゝ様である。幼蟲は桑, 無花果等を害する。
- ✓ 7 ベニツヤカミキリ *Dicerosternus corallinus* Gahan.
 〔分布〕 臺灣。
- ✓ 8 デウスバカミキリ *Megopis mandibularis* Fairmair.
 〔分布〕 臺灣。
- ✓ 9 キオピアヲカミキリ *Polyzonus fasciatus* Fabricius.
 〔分布〕 朝鮮, 滿洲, シベリア。
- ✓ 10 スキンホーカミキリ *Paraglenea swinhoei* Bates.
 〔分布〕 臺灣, 支那。臺灣の平地に普通。
- 11 アラスヂカミキリ *Xystrocera globosa* Olivier.
 〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣, フィリッピン, シヤム, ジヤヅア, セレベス, インド, エヂプト, ハワイ。本州では關西地方に多い。
- 12 アカホシカミキリ *Eupromus ruber* Dalman.
 〔分布〕 本州, 四國, 九州, 支那。幼蟲は樟科植物を加害する。
- 13 ゴマダラカミキリ *Melanauster chinensis* Forster.
 〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那。最も普通のカミキリで, 幼蟲は種々の潤葉樹を食害する。臺灣産のものは内地産のものに比して翅鞘の白點が大きい。
- ✓ 14 トラフハナカミキリ *Thranus variegatus* Bates.
 〔分布〕 臺灣。
- 15 スギカミキリ *Semanotus japonicus* Lacordaire.
 〔分布〕 本州, 四國, 九州, 幼蟲は杉の皮下に穿孔して加害する大害蟲。

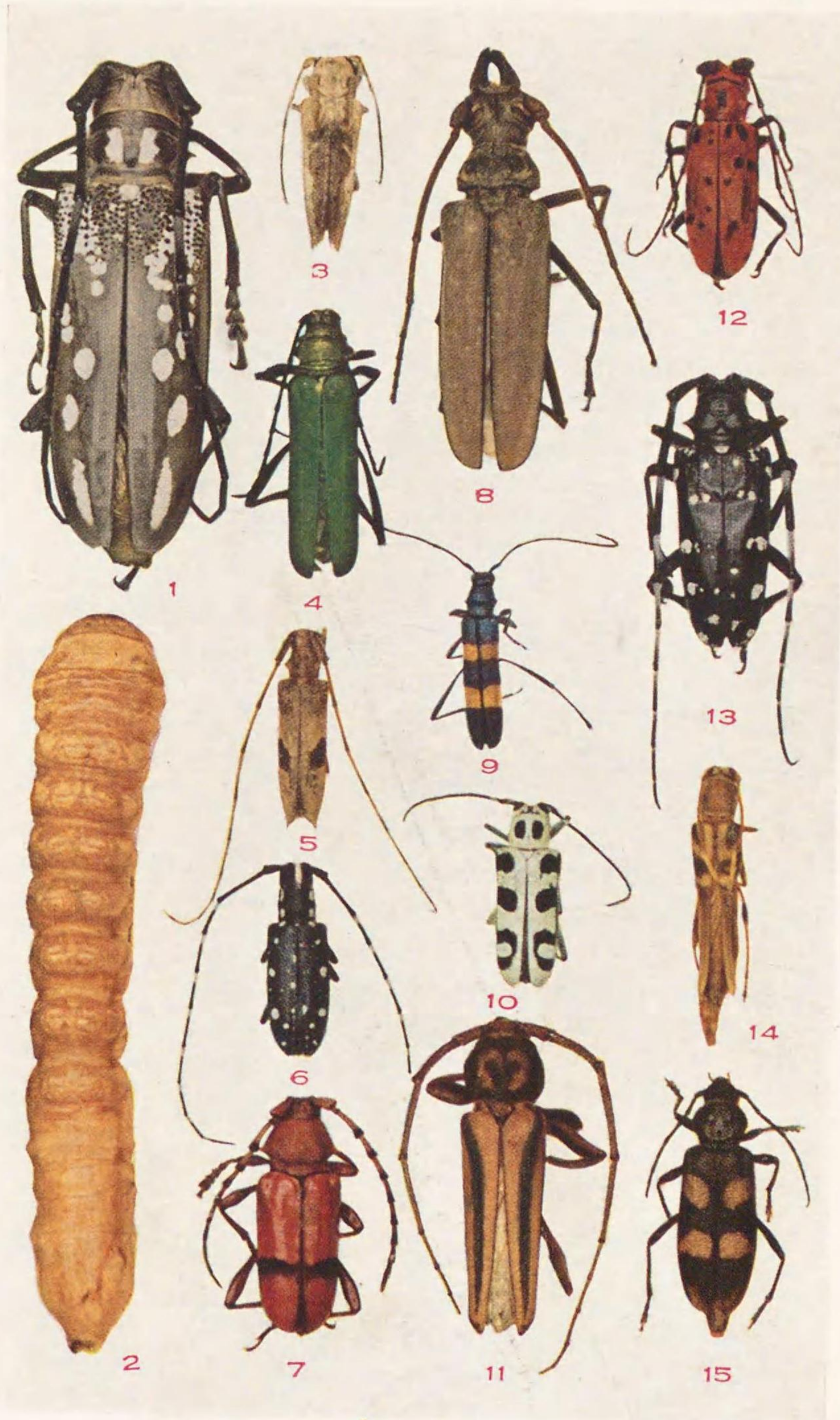




Plate 20 鞘翅目

〔かみきりむし科〕

- 1 ヒメスギカミキリ (合) *Callidium rufipenne* Motschulsky.
〔分布〕 本州。杉の材部を食害する。
- 2 同上 (♀)
- 3 ホタルカミキリ *Dere thoracica* White.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。幼蟲はナラ, ネムノキ等を加害する。
- 4 ヨツキボシカミキリ *Epiglenea comes* Bates.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。
- 5 キクスヒカミキリ *Phytoecia rufiventris* Gaut.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, シベリア。幼蟲は菊を害す。
- 6 シラホシカミキリ *Glenea relictata* Pascoe.
〔分布〕 北海道, 本州, 臺灣。内地にては五月頃平地に普通。
- 7 ヘリグロリングカミキリ *Oberea marginella* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣, アムール。
- ✓ 8 ホソスヂカミキリ (改稱) *Glenea lineosa* Aurivillius.
〔分布〕 琉球, 臺灣。
- 9 トガリシロオビサビカミキリ *Pterolophia caudata* Bates.
〔分布〕 本州。
- 10 シロオビサビカミキリ *Pterolophia jugosa* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。ブドウを害す。
- 11 ルリカミキリ *Chleonomma fortunei* Thomson.
〔分布〕 本州, 朝鮮, 支那。五月頃普通に獲られる。
- 12 ナカグロハナカミキリ (假稱) *Strangalia* sp.
〔分布〕 本州。山地。

〔ざうむし科〕

- 13 ムツモンオトシブミ *Apoderus praecellens* Sharp.
〔分布〕 本州。
- 14 ヒゲナガオトシブミ (♀) *Paratrachelophorus longicornis* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 15 同上 (♀)
- ✓ 16 オホゴマダラオトシブミ *Paropladerus pardaloides* Voss.
〔分布〕 臺灣。
- 17 ゴマダラオトシブミ *Paropladerus pardalis* Vollenhoven.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 18 同上 (變種) *Paropladerus pardalis nakamurai* Kono.
〔分布〕 本州。此の標本は神奈川県都築郡柿生村の産。
- 19 アカオトシブミ *Apoderus brachialis* Voss.
〔分布〕 臺灣。
- 20 イネザウムシ *Echinocnemus bipunctatus* Roelfsi.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 臺灣。
- 21 コクザウ *Calandra oryzae* Linnaeus.
〔分布〕 全世界。米, 麥の如き乾燥した穀物に大害を與へる。俗にホリと云ふ。
- 22 ヨツボシラサザウ *Sphenophorus carinicornis* Gyllenhal.
〔分布〕 本州, 九州, 支那, インド。
- ✓ 23 アリモドキザウムシ *Cylas formicarius* Linnaeus.
〔分布〕 琉球, 臺灣, 小笠原島, 南洋地方, オーストラリア。幼蟲は甘藷の塊根中に侵入し, 内部をトンネル状に食害して大害を與へる。
- ✓ 24 ハスオビコブザウムシ *Desmidophorus aureolus* Schenkling.
〔分布〕 臺灣。ブツサウゲに普通。

〔はむし科〕

- 25 リンゴフキハムシ *Lypesithes ater* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 北支那。

Plate 21 鞘翅目

〔ざうむし科〕

- 1 ミヤミヒゲボソザウムシ *Phyllobius annectens* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州 (山地)。
- 2 ホホジロアシナガザウムシ *Alcides erro* Pascoe.
〔分布〕 本州, 臺灣, 支那。前胸の両側に灰白紋を装ふ。
- 3 フタキボシザウムシ *Lepyryrus japonicus* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 4 ラジロザウムシ *Alcides trifidus* Pascoe.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 臺灣, 支那。クズに多し。
- 5 フサスグリザウムシ *Pseudocneorrhinus bifasciatus* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州。成蟲はフサスグリの葉を食害する。
- ✓ 6 ムスヂアシナガザウムシ *Alcides roelofsi* Lewis.
〔分布〕 臺灣, ビルマ。
- 7 ルキスアシナガオトシブミ *Henicolabus lewisi* Sharp.
〔分布〕 本州。
- 8 アシナガオトシブミ *Phialodes rufipennis* Roelofs.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。春期クヌギ, ナラ等に多し。
- 9 同上變種 *Phialodes rufipennis hilleri* Schilsky.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。前胸背及び肢が赤褐なることに依り原種と區別する。兩者共に雄は雌よりも觸角並に前肢が長い。
- 10 オトシブミ *Apoderus jekeli* Roelofs.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, シベリア。五六月頃クヌギ, ナラ等に普通。
- 11 ヒメコブオトシブミ *Phymatopoderus pavens* Voss.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。潤葉樹の葉上に多し。
- 12 ウスモンオトシブミ *Apoderes balteatus* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 13 ウスアカオトシブミ *Apoderus rubidus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア。
- 14 ハギツルクビオトシブミ *Cycnotrachelus roelofsi* Harold.
〔分布〕 本州, 四國, シベリア。
- ✓ 15 ガマズミセアラオトシブミ *Tomapoderus coeluleipennis* Schilsky.
〔分布〕 臺灣, 支那。臺灣全島に産しがマズミに多し。

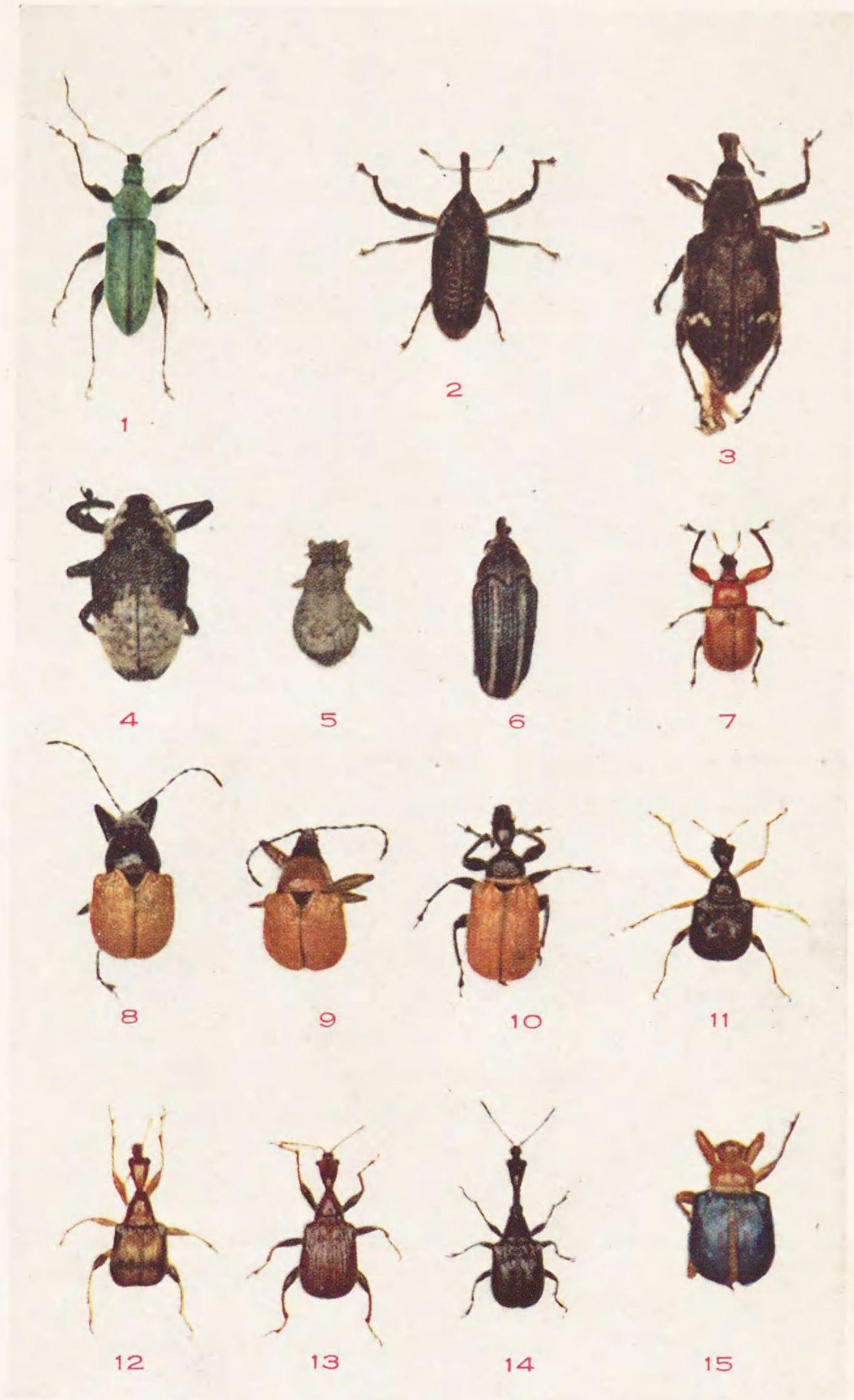




Plate 22 鞘翅目

〔ざうむし科〕

- 1 カシルリオトシブミ *Euops splendida* Voss.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, シベリア。
- 2 ドロハマキチヨツキリ *Byctiscus congener* Jekel.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア。
リンゴ, ポプラ, ニレ等の葉を紡錘状に巻いて産卵する。
- ✓ 3 アカボシハマキチヨツキリ (新稱) *Byctiscus regalis* Roelofs.
〔分布〕 臺灣, 支那。
- 4 チャイロチヨツキリザウムシ *Aderorrhinus crioceroides* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 支那。
- 5 モモチヨツキリザウムシ *Rhynchites heros* Roelofs,
〔分布〕 北海道, 本州。成蟲は桃, 梨, リンゴ, 枇杷等の果實に産卵し, それを切り落す害蟲である。
- 6 クチナガチヨツキリザウムシ *Rhynchites plumbeus* Roelofs.
〔分布〕 本州。東京附近に極めて普通。
- 7 ハイイロケナガチヨツキリ (假稱) *Rhynchites* sp.
〔分布〕 本州。
- 8 サルザウムシ *Ceutorrhynchus asper* Roelofs.
〔分布〕 本州。幼蟲は藍の莖中に侵入して食害する。
- 9 クロシギザウムシ *Balaninus quercivorus* Kono.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 10 クリシギザウムシ *Balaninus dentipes* Roelofs.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, シベリア。幼蟲は栗に寄生して食害する。
- 11 ツバキノシギザウムシ *Balaninus camelliae* Roelofs.
〔分布〕 本州。
- 12 エゴシギザウムシ *Balaninus stylacis* Roelofs.
〔分布〕 本州, 九州。五月頃エゴの木に多い。
- 13 トゲモモザウムシ *Ixalma dentipes* Roelofs.
〔分布〕 本州。
- 14 シロホシヒメザウムシ *Baris remii* Roelofs
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那。口吻は長いが下方を向いて居るので寫眞に現はれて居ない。
- 15 ヒメアナアキザウムシ *Hylobius elongatus* Roelofs.
〔分布〕 本州。

〔はむし科〕

- 16 リンゴコフキハムシ *Lypesthus ater* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 北支那。新しいものは體に白粉を裝ふ如き觀がある。

✓ Plate 23 鞘翅目

〔ざうむし科〕

- ✓1 スヂカタザウ *Pachyrrhynchus yamianus* Kano.
〔分布〕 臺灣（紅頭嶼）。
- ✓2 アカアシカタザウ *Metapocyrtus immeritus* Boheman.
〔分布〕 臺灣（紅頭嶼），フィリッピン。
- ✓3 ソナンカタザウ *Pachyrrhynchus sonani* Kono.
〔分布〕 臺灣（紅頭嶼）。
- 4 ハスヂカツラザウムシ *Lixus acutipennis* Roelofs.
〔分布〕 本州，四國，九州，朝鮮。蓼科植物に普通である。
- ✓5 ナンヤウアラザウムシ（新稱） *Eupholus quinquefasciatus* Chevrolat.
〔分布〕 臺灣，南洋地方。恒春地方に産するが稱である。南洋地方産，殊にニューギニアに産するものは大形で一層美しい。
- ✓6 ヨツメヒラザウ *Sphenocorynus perelegans* Fairmair.
〔分布〕 石垣島，臺灣。
- ✓7 マルモンカタザウ *Pachyrrhynchus sarcitis kotoensis* Kono.
〔分布〕 臺灣（紅頭嶼）。
- ✓8 クロカタザウ *Pachyrrhynchus infernalis* Fairmair.
〔分布〕 琉球（八重山）。
- ✓9 アラボシカタザウ（假稱） *Pachyrrhynchus* sp.
〔分布〕 臺灣（紅頭嶼）。

附記 カタザウの類は左右の翅が癒着して開かない。後翅は退化して全く飛翔することが出来ないが，極めて堅牢でよく外敵の襲撃から免れることが出来るのである。



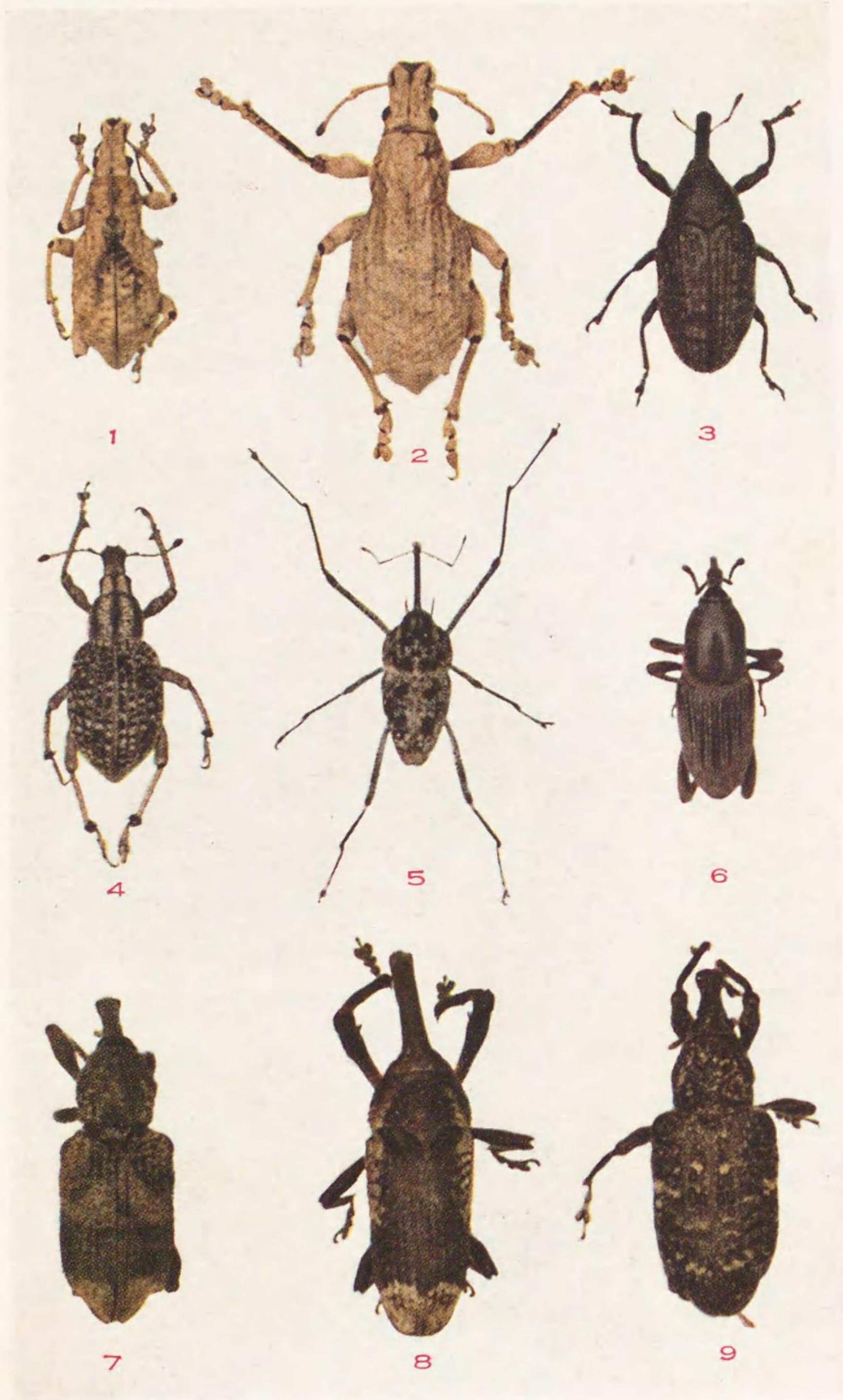


Plate 24 鞘翅目

〔ざうむし科〕

- 1 ヒメシロコブザウムシ *Dermatoxenus nodosus* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣 (未記録), 支那, アッサム。東京附近に極めて普通。
- 2 シロコブザウムシ *Episomus turritus* Gyllenhal.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 臺灣 (未記録)。
- 3 シラクモゴボウザウムシ *Larinus formosus* Petri.
〔分布〕 本州, 四國。
- 4 マルヘウタンザウムシ *Catapionus obscurus* Sharp.
〔分布〕 本州 (山地)。
- ✓ 5 アシナガクモザウムシ *Mecopus bispinosus* Weber.
〔分布〕 臺灣, 支那, ボルネオ, スマトラ, インド。臺灣では桑の幹に多数蜂の如く飛來せるものを採集した。雌は前肢短かく, 前胸下より前方に突出する二本の棘が無い。
- ✓ 6 バセウザウムシ *Cosmopolites sordidus* Germar.
〔分布〕 臺灣, 支那, フィリッピン, ジャバア, セイロン, サイゴン, マラッカ, ブラジル。臺灣へは南洋地方から芭蕉に附着して入り來つたもので, 現在では北部に蔓延して居る。幼蟲は根莖内にトンネルを穿つて食害し, 爲に芭蕉は枯死するに至る。成蟲は皮下に發見される。
- 7 アナアキオホザウムシ *Hylobius perforatus* Roelofs.
〔分布〕 北海道, 本州。樹液に集る。
- ✓ 8 オホヲジロアシナガザウムシ *Alcides sauteri* Heller.
〔分布〕 臺灣。
- 9 マツオホザウムシ *Hylobius haroldi* Faust.
〔分布〕 本州, 朝鮮, シベリア。松を害す。

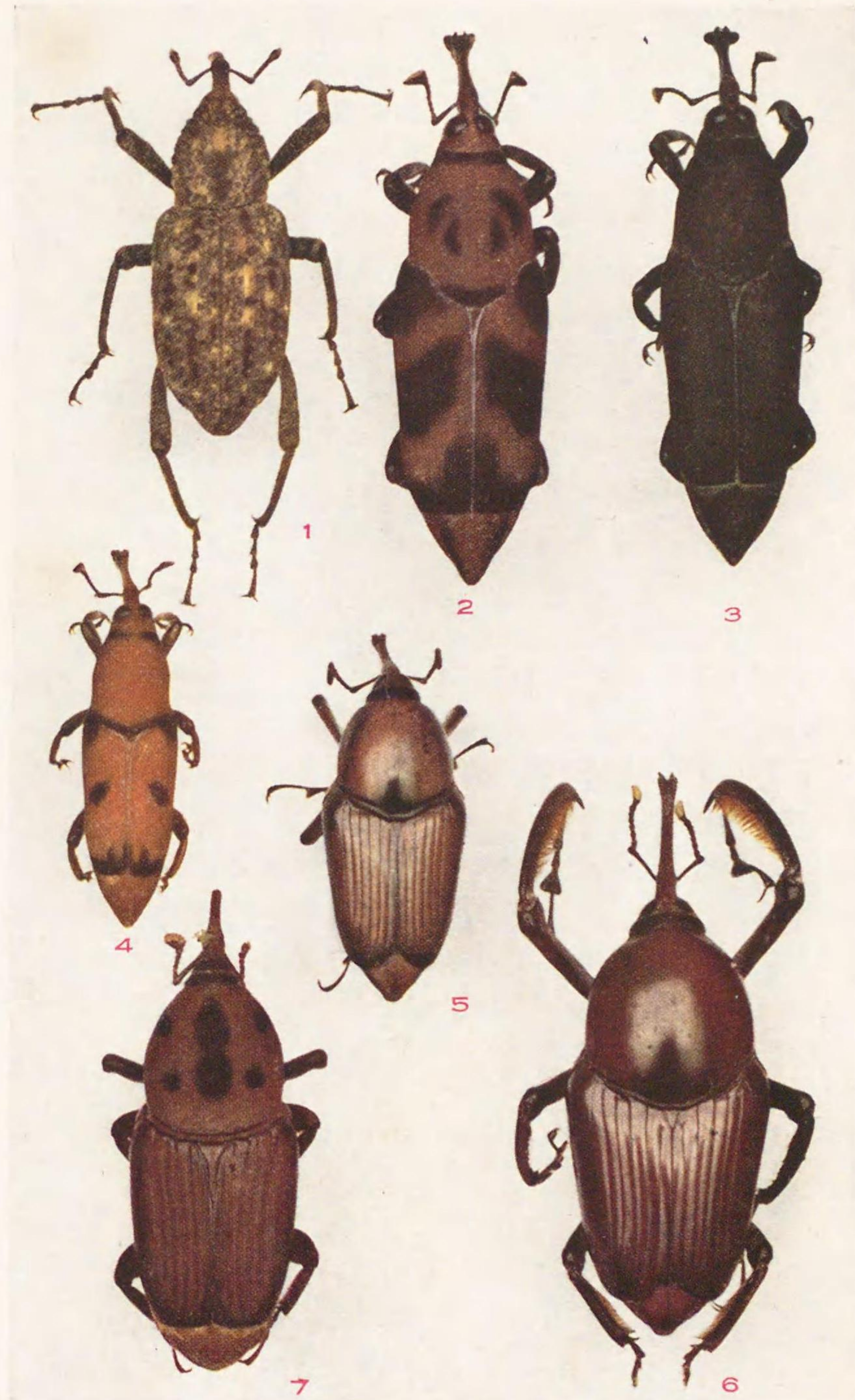
✓ Plate 25 鞘翅目

〔どうむし科〕

- 1 オホザウムシ *Sipalus hypocrita* Boheman.
 〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那, ニューギニア。夏日樹液に集る。又燈火にも多數飛來するものである。分布中臺灣及びニューギニアは著者所藏の標本により新たに記録するものである。
- ✓ 2 イツボシオホザウムシ *Ommatolampus paratrioides* Heller.
 〔分布〕 臺灣, フィリッピン。成蟲は山地でゲツタウの稚葉を食害するが, 個體數は少い。
- ✓ 3 同上變種
 これは全體ピロード様の黒色で全く赤褐部の無いものである嘉義郡大坑山で獲たもの。
- ✓ 4 同上變種
 これは小形で色淡く, 黒紋の甚だ小さい變種である。臺北州烏來にて採集したもの。
- ✓ 5 タイワンオホザウムシ (合) *Macrochirus longipes* Drury.
 〔分布〕 臺灣, 支那。幼蟲は筍を食害する。成蟲も筍のある附近で獲られる。臺灣語で此の甲蟲を筍龜 (龜とは甲蟲の總稱) と云ひ, 幼蟲を食用に供する。
- ✓ 6 同上 (♀)
- ✓ 7 ヤシオホザウムシ *Rhynchophorus ferrugineus* Olivier.
 〔分布〕 臺灣 (南部), インド, スンダ島。
 幼蟲はヤシの幹に孔を穿つて食害する大害蟲である。

PLATE 25

× 1.5



268555

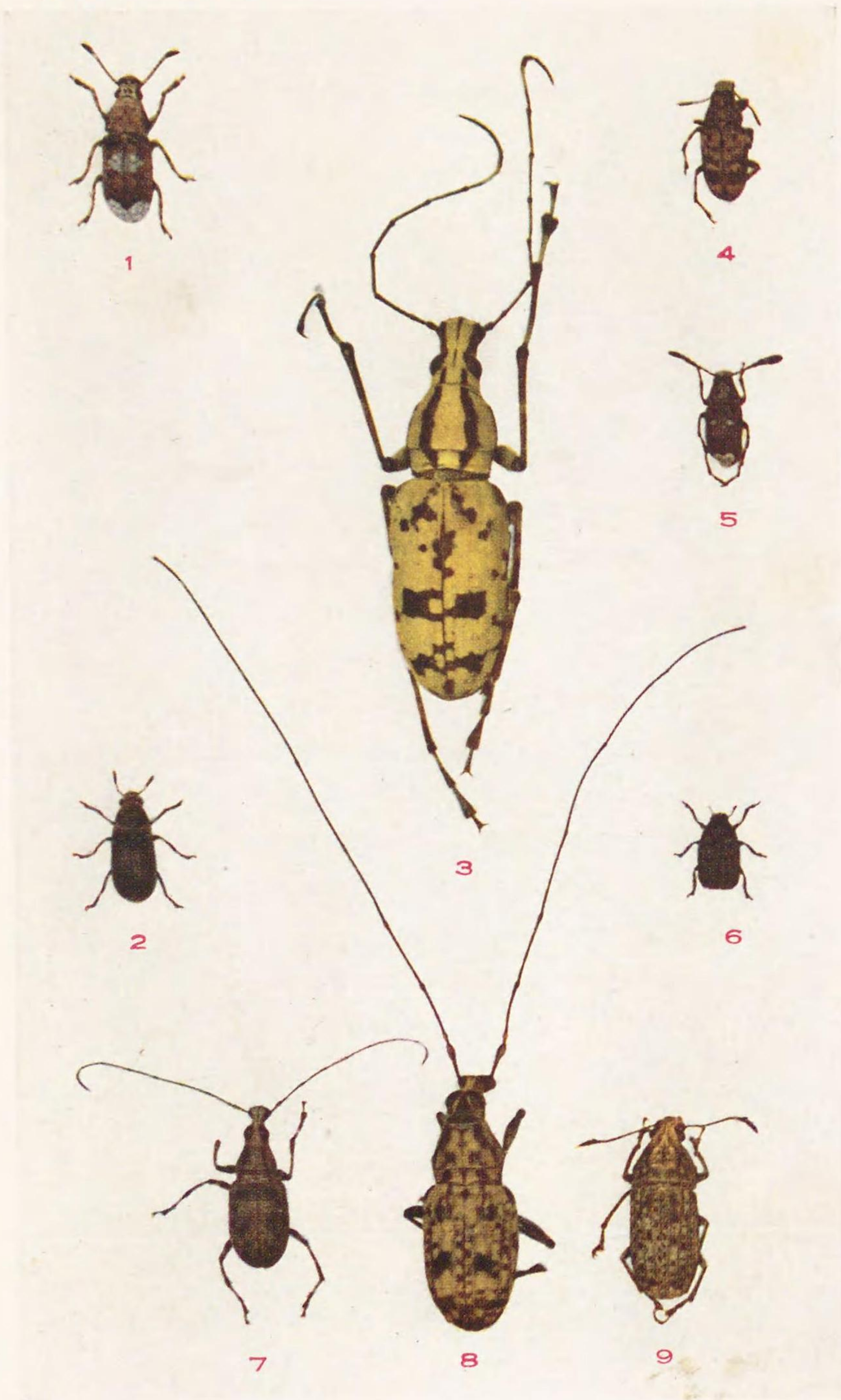


Plate 26 鞘翅目

〔ひげながざうむし科〕

- 1 シロヒゲナガザウムシ *Anthribus daimio* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 2 クロヒゲナガザウムシ (假稱) *Cacothinus* sp.
〔分布〕 本州。
- ✓ 3 キイロヒゲナガザウムシ *Mecanthribus sulphurus* Waterhouse.
〔分布〕 臺灣 (恒春), アンダマン。
- 4 キノコヒゲナガザウムシ *Cacothinus oculatus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州 (未記録)。蕈に寄生する。
- 5 カホジロヒゲナガザウムシ *Tropideres laxus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。蕈に集る。
- 6 カタアカヒゲナガザウムシ *Brachytarsus kuwanai* Yuasa.
〔分布〕 本州, 九州。幼蟲はタマカヒガラを食ふ益蟲である。
- ✓ 7 コウシユンヒゲナガザウムシ *Mecocerus gazella* Gyllenhal.
〔分布〕 臺灣 (恒春), ジャバア, スマトラ。
- ✓ 8 オホコウシユンヒゲナガザウムシ *Mecocerus allectus* Pascoe.
〔分布〕 臺灣 (恒春), ジャバア, スマトラ。
- 9 ヒゲナガザウムシ *Phloeobius gigas* Fabricius.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣, オーストラリア。

Plate 27 鞘翅目

〔ひげながざうむし科〕

- ✓ 1 カミキリガタヒゲナガザウムシ(假称) *Gen.? sp.?*
〔分布〕 臺灣。

〔みつぎりざうむし科〕

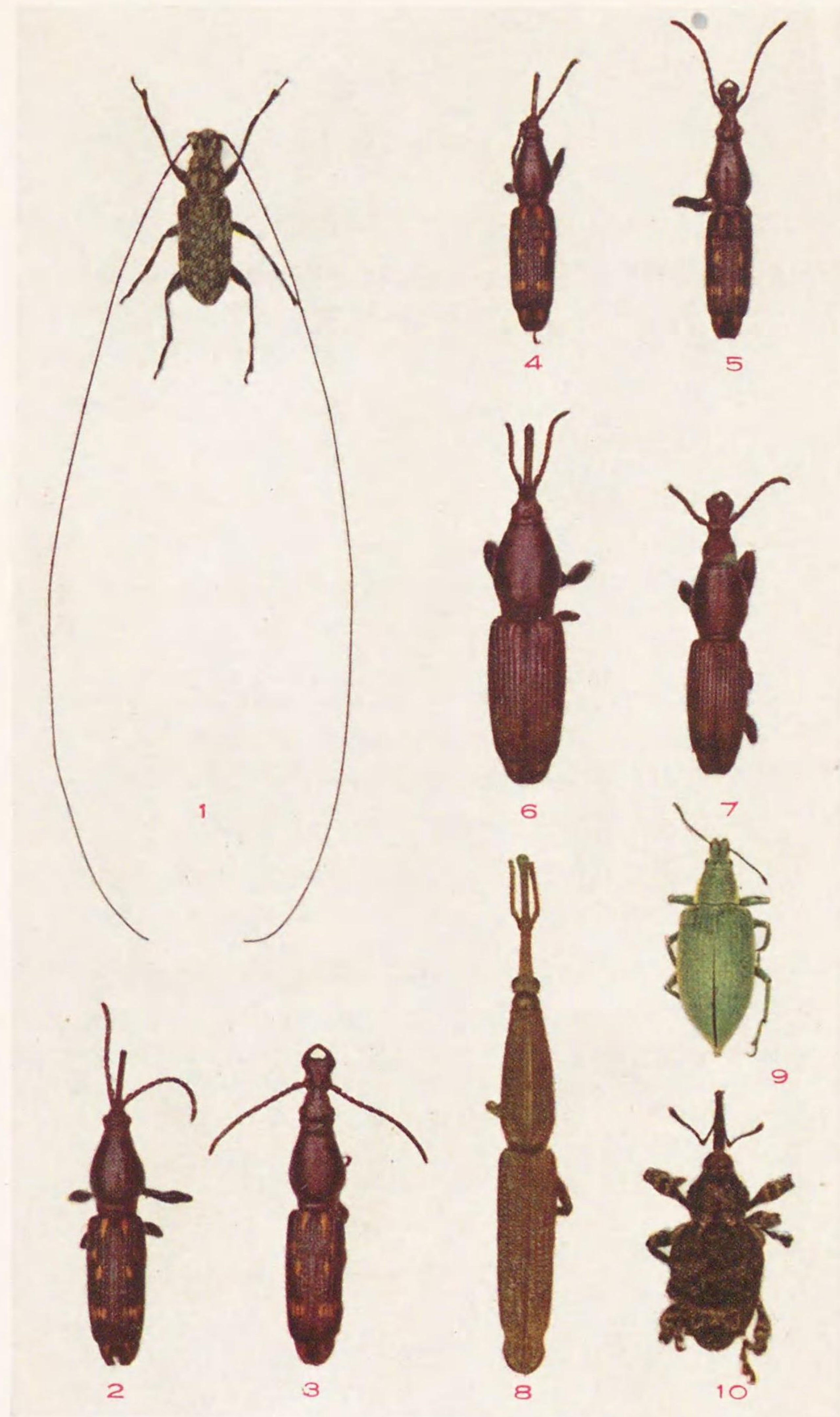
- ✓ 2 セボシフトミツギリザウムシ (♀) *Baryrrhynchus miles* Boheman.
〔分布〕 臺灣, 南支那, トンキン, ボルネオ, 東部インド。
- ✓ 3 同 上 (♂)
これはミツギリザウムシ中最も多いものである。
- ✓ 4 ミツギリザウムシ (♀) *Baryrrhynchus poweri* Roelofs.
〔分布〕 九州, 臺灣。朽木に獲られる。
- ✓ 同 上 (♂)
- ✓ 6 ツヤハダミツギリザウムシ (♀) *Chenorynchodes serrirostris* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, フィリッピン, セレベス, スンダ島, マラツカ
- ✓ 7 同 上 (♂)
- ✓ 8 ツルハシミツギリザウムシ *Homocerus reticulatus* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, セイロン, 東部印度。

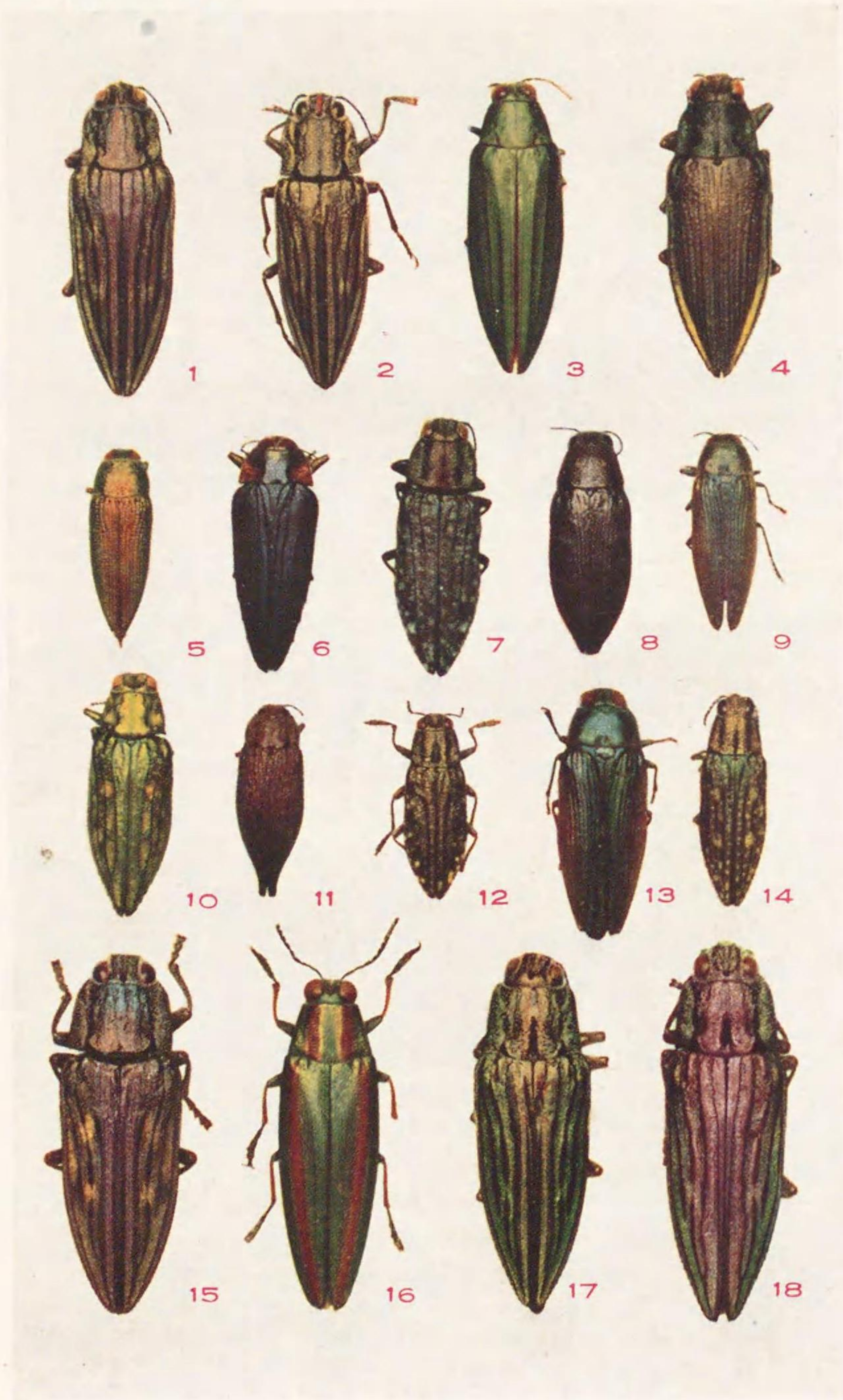
〔ざうむし科〕

- 9 オホアヲザウムシ *Chlorophanus grandis* Roelofs.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州。
- 10 マダラアシザウムシ *Ectatorrhinus adamsi* Pascoe.
〔分布〕 本州, 九州。樹液に普通。

PLATE 27

× 1.5





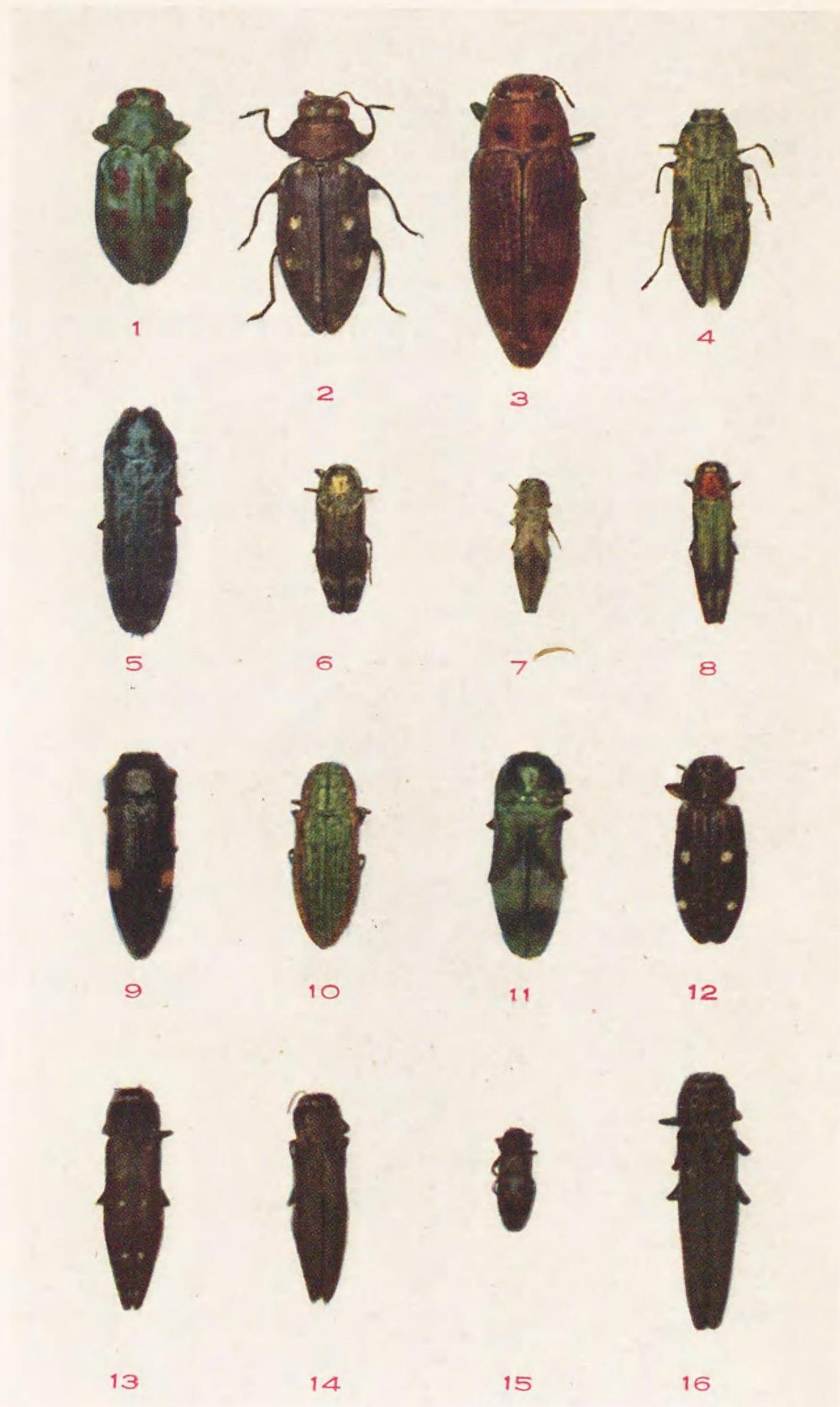
〔たまむし科〕

- 1 ウバタマムシ *Chalcophora japonica* Gory.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那, インド
幼蟲は松の樹幹を食害する。
- ✓ 2 タカサゴウバタマムシ *Chalcophora yunnana* Fairmair.
〔分布〕 琉球, 臺灣, 支那, チベット, 印度支那。
- ✓ 3 オガサハラタマムシ *Chrysochroa horsti* Waterhouse.
〔分布〕 小笠原島, 臺灣。寫眞は臺灣産を示す。
- ✓ 4 アラムネスヂタマムシ *Chysodema jucunda* Casternau et Gory.
〔分布〕 琉球, 臺灣, フィリッピン。臺灣では恒春地方に多い。
- ✓ 5 セアカアラタマムシ(新稱) *Psiloptera cupreosplendens* Saunders.
〔分布〕 臺灣。恒春地方に産するが少い。
- ✓ 6 デイロウルカドアカタマムシ *Belionota fallaciosa* H. Deyrolle.
〔分布〕 臺灣, 支那, マレイ, スマトラ, マラツカ, ヒンダスタン。
- 7 クロマダラタマムシ(♀) *Chalcophorella querceti* Saunders.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣(未記録)。寫眞は長崎産。
- 8 クロタマムシ *Buprestis japonensis* Saunders.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 琉球, 小笠原島。六七月頃東京附近に多い。幼蟲は松材を食害する。
- 9 アラタマムシ(♂) *Eurythrea tenuistriata* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- ✓ 10 タイワンアラマダラタマムシ(新稱) *Chalcophorella smaragdula* Olivier.
〔分布〕 臺灣, ジャバア, セレベス。恒春地方に産す。
- ✓ 11 フタアラタマムシ *Dicerca aino* Lewis.
〔分布〕 北海道。
- ✓ 12 クロマダラタマムシ(♂)
(Fig. 7 参照) 寫眞は臺北産。
- 13 アラタマムシ(♀)
(Fig. 9 参照)
- 14 アラマダラタマムシ *Chalcophorella amabilis* Snellen van Vollenhoven.
〔分布〕 本州, 四國, 朝鮮。本州にては關西地方に發見される。
- ✓ 15 サツマウバタマムシ *Chalcophora satsumae* Lewis.
〔分布〕 九州, 琉球, 臺灣。
- 16 タマムシ *Chrysochroa fulgidissima* Schoenherr.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣。幼蟲は櫻, 柿等の材を食害することであるが, 成蟲は榎に好んで集り, 且つ古榎より多數に發生することがあるのを見ると, 幼蟲は榎にも寄生するものの如くである。
- ✓ 17 アラウバタマムシ(♂) *Chalcophora oshimana* Nonfried.
〔分布〕 奄美大島, 琉球。
- ✓ 18 同上(♀)

Plate 29 鞘翅目

〔たまむし科〕

- ✓ 1 ルリムツボシタマムシ *Chrysobothris sauteri* Kerremans.
〔分布〕 臺灣。恒春地方に産する美麗種。
- 2 ムツボシタマムシ *Chrysobothris succedanea* Saunders,
〔分布〕 本州。東京附近に比較的が多い。
- ✓ 3 ベニクロホシタマムシ *Lampra cupleosplendens* Kerremans.
〔分布〕 臺灣。
- 4 クロホシタマムシ *Poecilonota vivata* Lewis.
〔分布〕 北海道，本州。
- 5 アヤマダラナガタマムシ (假稱) *Caraebus* sp.
〔分布〕 本州。高山地帯に産す。
- 6 シロオビナガタマムシ *Coraebus quadriundulatus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道，本州，四國，九州。
- 7 ヒシモンナガタマムシ *Agrilus discalis* Saunders.
〔分布〕 本州。
- ✓ 8 ムネアカアヲナガタマムシ (新稱) *Agrilus obnotatus* Kerremans.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 9 キボシフナガタタマムシ *Acmaeodera luzonica* Nonfried.
〔分布〕 臺灣，フィリピン，シヤム。平地に産するが稀である。
- ✓ 10 キンヘリタマムシ *Poecilonota bellula* Lewis.
〔分布〕 北海道。
- ✓ 11 ミドリナカボソタマムシ *Coraebus bajulus* Deyrolle.
〔分布〕 琉球，臺灣，支那，印度。平地に産する普通種である。
- ✓ 12 タカサゴムツボシタマムシ *Chrysobothris inflanitens* Kerremans.
〔分布〕 臺灣。
- ✓ 13 シラホシナガタマムシ *Agrillus ajax* Kerremans.
〔分布〕 臺灣。
- 14 ケヤキナガタマムシ *Agrillus bispinipennis* Lewis.
〔分布〕 本州。五六月頃樺に多い。
- 15 クリタマムシ *Cryptodactylus gracilis* Schönfeldt.
〔分布〕 本州。
- 16 クロナガタマムシ *Agrillus cyaneoniger* Saunders.
〔分布〕 北海道，本州，九州，對馬。五六月の頃樺等の植物に多い。



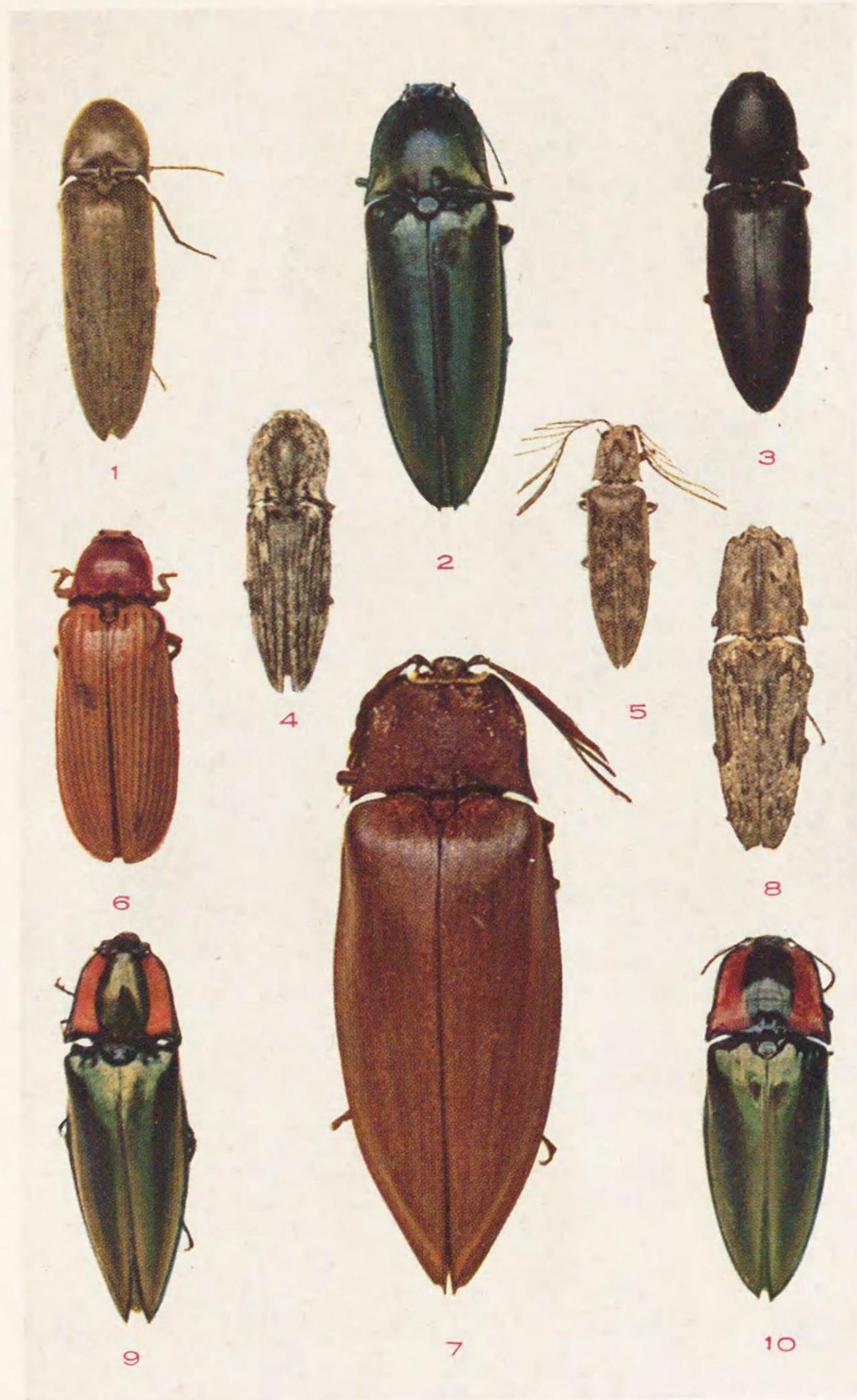


Plate 30 鞘翅目

〔こめつきむし科〕

- 1 オホナガコメツキ *Ludius sieboldi* Candèze.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣。樹液に集る。
- ✓2 オホアヲコメツキ *Campsosternus auratus* Drury.
〔分布〕 臺灣, 支那, インド。
- ✓3 オホクロコメツキ *Agrypnus politus* Candèze.
〔分布〕 臺灣。
- 4 ウバタマムシモドキ *Alaus berus* Candèze.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 滿洲。樅, 櫟等の樹液に集る。
- 5 ヒゲコメツキ *Pectocera fortunei* Candèze.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣。雌の觸角は絲状である。
- ✓6 ツヤハダオニコメツキ *Plectrosternus rufus* Lacordaire.
〔分布〕 臺灣, 印度支那, インド。臺灣では恒春地方に産するも稀である。此の類は他のコメツキの様に前胸で弾く運動をしない。
- ✓7 オホヒゲコメツキ(新稱) *Oxyopterus macronotus* Olivier.
〔分布〕 臺灣(紅頭嶼), フィリッピン。
- ✓8 フタモンウバタマコメツキ *Alaus putridus* Candèze.
〔分布〕 臺灣, 小笠原島, 南支那, 印度支那, ジャヴァ, マラッカ。
- ✓9 アカヘリオホアヲコメツキ *Campsosternus gemma* Candèze.
〔分布〕 臺灣, 上海。
- ✓10 (ワタナベオホアヲコメツキ) *Camprosternus gemma watanabei* Miwa.
〔分布〕 臺灣。前胸背の赤色紋が後方で著しく幅廣くなつてゐる。これに依り, 原種と區別する。

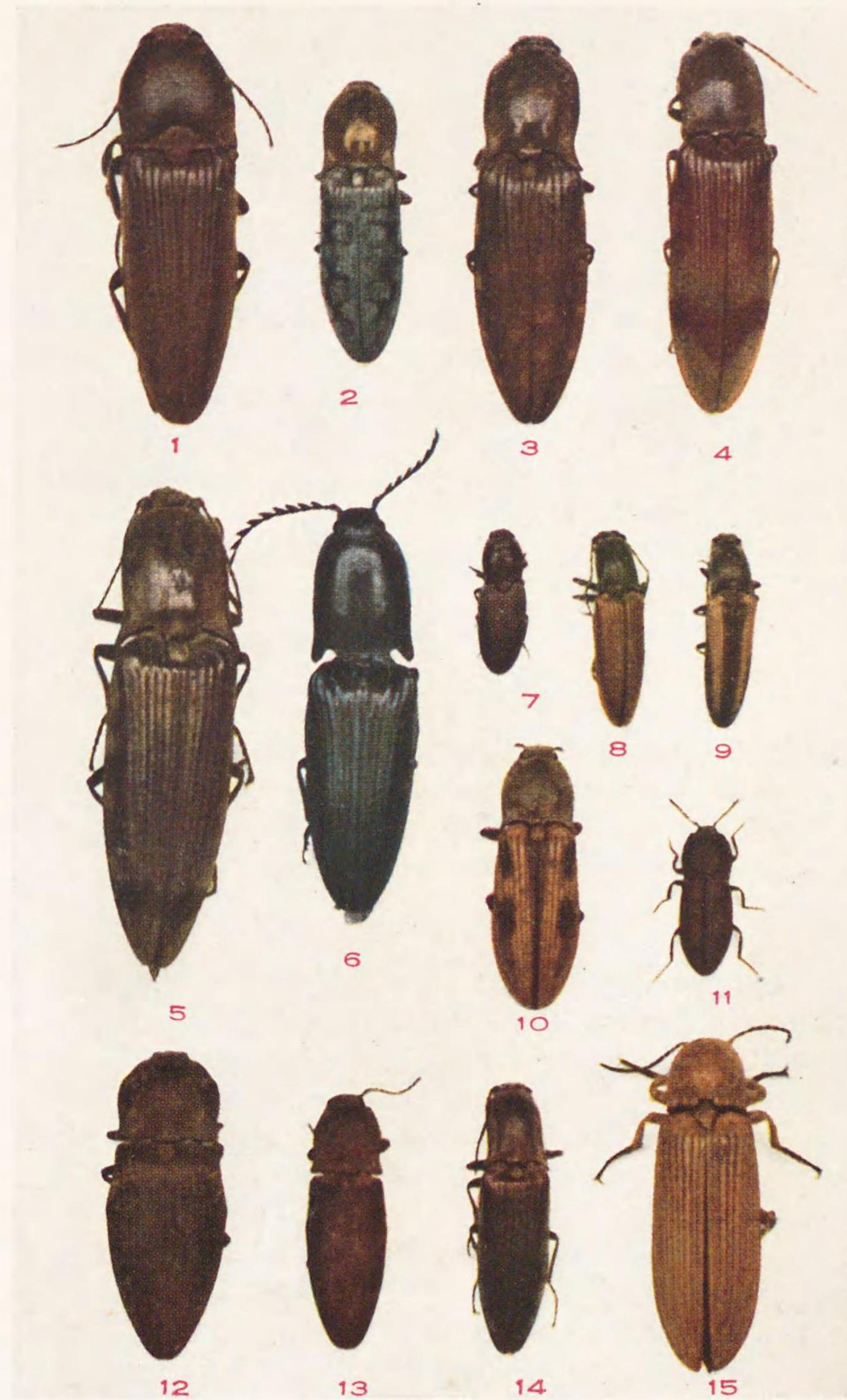
Plate 31 鞘翅目

〔こめつきむし科〕

- ✓ 1 アカアシオホクシコメツキ *Spheniscosomus cete* Candèze.
〔分布〕 。
- 2 ヒメシモフリコメツキ *Corymbites orientalis* Candèze.
〔分布〕 本州, 九州。
- 3 シモフリコメツキ *Corymbites pruinus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。
- 4 オホツヤハダコメツキ *Athous umbratilis* Lewis.
〔分布〕 本州。
- 5 タイワンシモフリコメツキ *Corymbites formosensis* Miwa.
〔分布〕 臺灣, 本州。
- 6 ルリハダコメツキ *Athous praenobilis* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 7 クロハナコメツキ *Cardiophorus pinguis* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。花に集る普通種。
- 8 ホソカバコメツキ *Athous jactatus* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國。
- 9 タテジマカネコメツキ *Limonius imitans* Lewis.
〔分布〕 本州。
- 10 トラフコメツキ *Corymbites pacatus* Lewis.
〔分布〕 本州, 九州。
- 11 ヒメサビキコリ *Lacon scrofa* Candèze.
〔分布〕 本州。
- 12 サビキコリ *Lacon binodulus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 琉球, 朝鮮。
- 13 ホソサビキコリ *Lacon fuliginosus* Candèze.
〔分布〕 本州。 *Lacon* の類は總て樹液に集來するものである。
- 14 ドウガネヒラタコメツキ *Corymbites gratus* Lewis.
〔分布〕 本州。
- ✓ 15 マルクビコメツキ *Hemiops flava* Casternau.
〔分布〕 臺灣, 支那, 印度支那, フィリッピン, スンダ島, インド。臺灣にては山間の草上に多く, 他のコメツキムシ類の様に前胸を運動しない。

PLATE 31

× 2



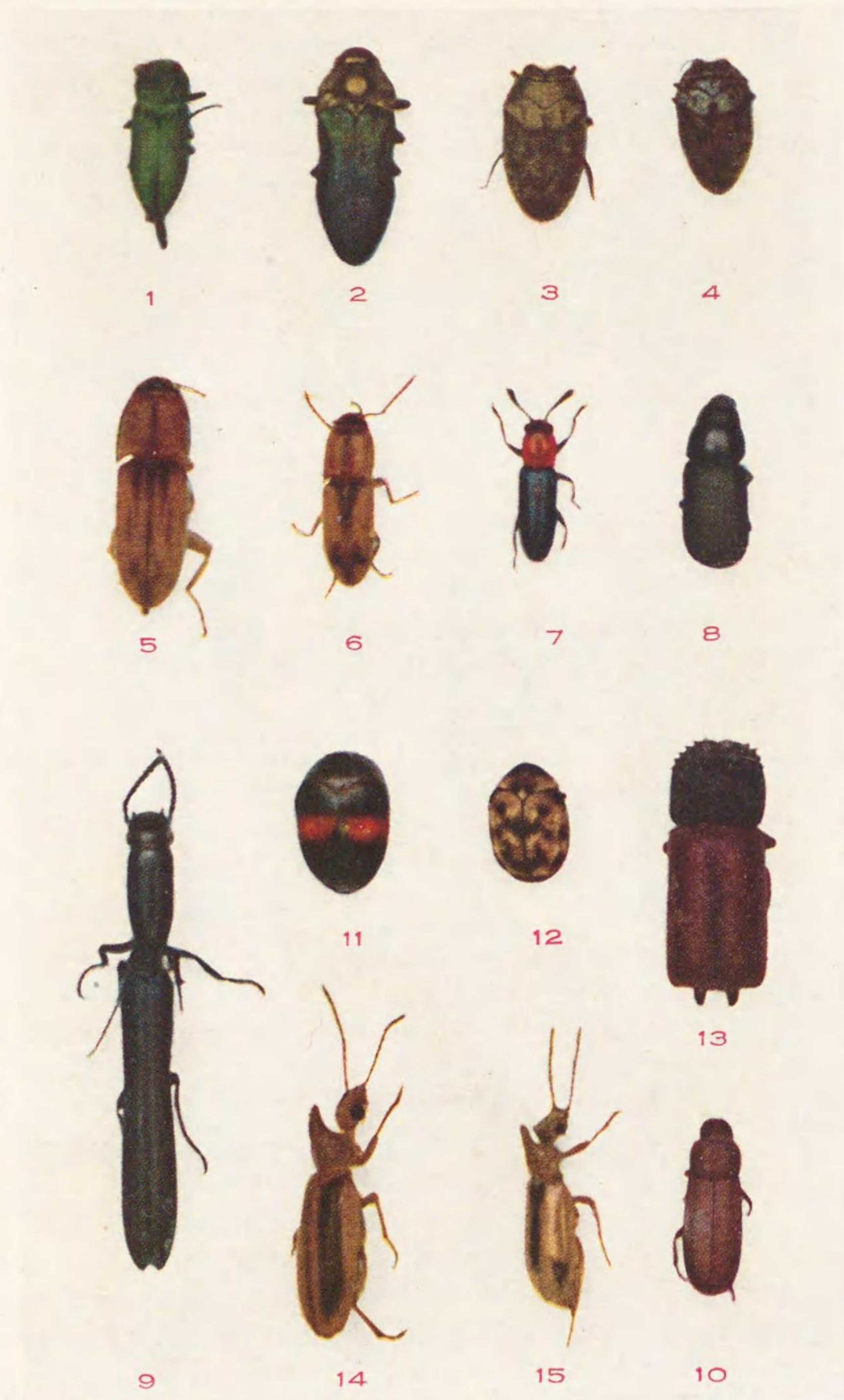


Plate 32 鞘翅目

〔たまむし科〕

- 1 ヒメクロタマムシ *Anthaxia proteus* Saunders.
〔分布〕 本州。
- 2 ルリチビナカボソタマムシ *Melybaeus saundersi* Kerremann.
〔分布〕 臺灣, 印度。
- 3 ナミガタチビタマムシ *Trachys griseofasciatus* Saunders.
〔分布〕 本州, 四國。ケヤキの葉上に普通, 冬期はケヤキ, 杉等の皮下に集結して越冬して居る。
- 4 アカガネチビタマムシ *Trachys medita* Saunders.
〔分布〕 本州, 朝鮮。種々な植物の葉上に見られる。

〔こめつきむし科〕

- 5 タイワンキマダラコメツキ *Aeoloderma sinensis* Candee.
〔分布〕 臺灣, 支那, トンキン, コーチンチャイナ, カムボディア, 安南, ヒンドスタン, ジャバア, スマトラ, セイロン, ボルネオ, セレベス, 馬來, フィリッピン。
- 6 マダラチビコメツキ *Aeoloderma agnatus* Candèze.
〔分布〕 本州。草原の地上に普通。

〔こめつきもみき科〕

- 7 アカムネコメツキモドキ *Anadustus atriceps* Crotch.
〔分布〕 本州, 九州。東京附近の平地に産するも稀。

〔こしんくひ科〕

- 8 マツノコシンクヒ *Myelophilus piniperda* Linnaeus.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, 臺灣, 滿洲, 東部シベリア, ヨーロッパ, 北アメリカ。松の害蟲。

〔ほそかたむし科〕

- 9 クロナガホソカタムシ(新稱) *Gempilodes lewisi* Sharp.
〔分布〕 臺灣。
- 10 ヒラタホソカタムシ *Colobicus marginatus* Erichson.
〔分布〕 北海道, シベリア。

〔かつをぶしむし科〕

- 11 フタモンカツラブシムシ *Orphidoides bimaculatus* Matsumura et Yokoyama.
〔分布〕 臺灣。山地に産するも極めて稀である。
- 12 ヒメマルカツラブシムシ *Anthrenus verbaci* Linnaeus.
〔分布〕 日本全國, ヨーロッパ。幼蟲は昆蟲標本, 毛織物等の大害蟲であるが, 成蟲は花に集る。

〔ながしんくひ科〕

- 13 アトトゲナガシンクヒ *Sinoxylon japonicum* Lesne.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。

〔いつかくちう科〕

- 14 クロスドイツカク *Notoxus haagi* Marseul.
〔分布〕 本州。
- 15 クロモンイツカク *Notoxus daimio* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州。本州からは未記録である。此の標本は大正五年八月二十日, 東京芝浦埋立地の雑草間で獲たものである。

Plate 33 鞘翅目

〔こめつきむし科〕

- 1 ニイタカベニコメツキ *Parathous sanguineus* Fleutiaux.
〔分布〕 臺灣。高山に産する珍種である。
- 2 ベニコメツキ *Denticollis miniatus* Candèze.
〔分布〕 北海道，本州。山地に多い種類である。
- 3 オホアカコメツキ *Elater optabilis* Lewis.
〔分布〕 樺太，千島，北海道，本州。各地に多い種類である。

〔こめつきもどき科〕

- 4 ミツテンコメツキモドキ *Pachylanguria collaris* Crotch.
〔分布〕 臺灣，ダージリン，アツサム，ビルマ。ソクズ類の植物に多い普通種である。
- 5 ヒゲナガコメツキモドキ *Macromerea longicornis* Wiedemann.
〔分布〕 臺灣，南インド，セイロン，カムボディア，ペナン。臺灣では山地に産するが稀である。
- 6 アカコメツキモドキ *Anadastus filiformis* Fabricius.
〔分布〕 本州，四國，九州，滿洲，インド。
- 7 ツマグロアカコメツキモドキ *Anadastus paraeustus* Crotch.
〔分布〕 本州，九州。翅端の黒い點で區別する。
- 8 コメツキモドキ *Pachylanguria ingens* Lewis.
〔分布〕 北海道，本州，九州。體下は赤黄色である。

〔こめつきだまし科〕

- 9 アカガネコメツキダマシ *Pterotarsus chrysocoma* Hope.
〔分布〕 臺灣，支那，フィリッピン，ボルネオ，インドチャイナ，マラツカ，インド。臺灣では恒春，紅頭嶼等に産する。
- 10 キンケコメツキダマシ *Pterotarsus auricolor* Bonvouloir.
〔分布〕 臺灣，フィリッピン，ニューギニア，モラツカ，インド。

〔かつこうむし科〕

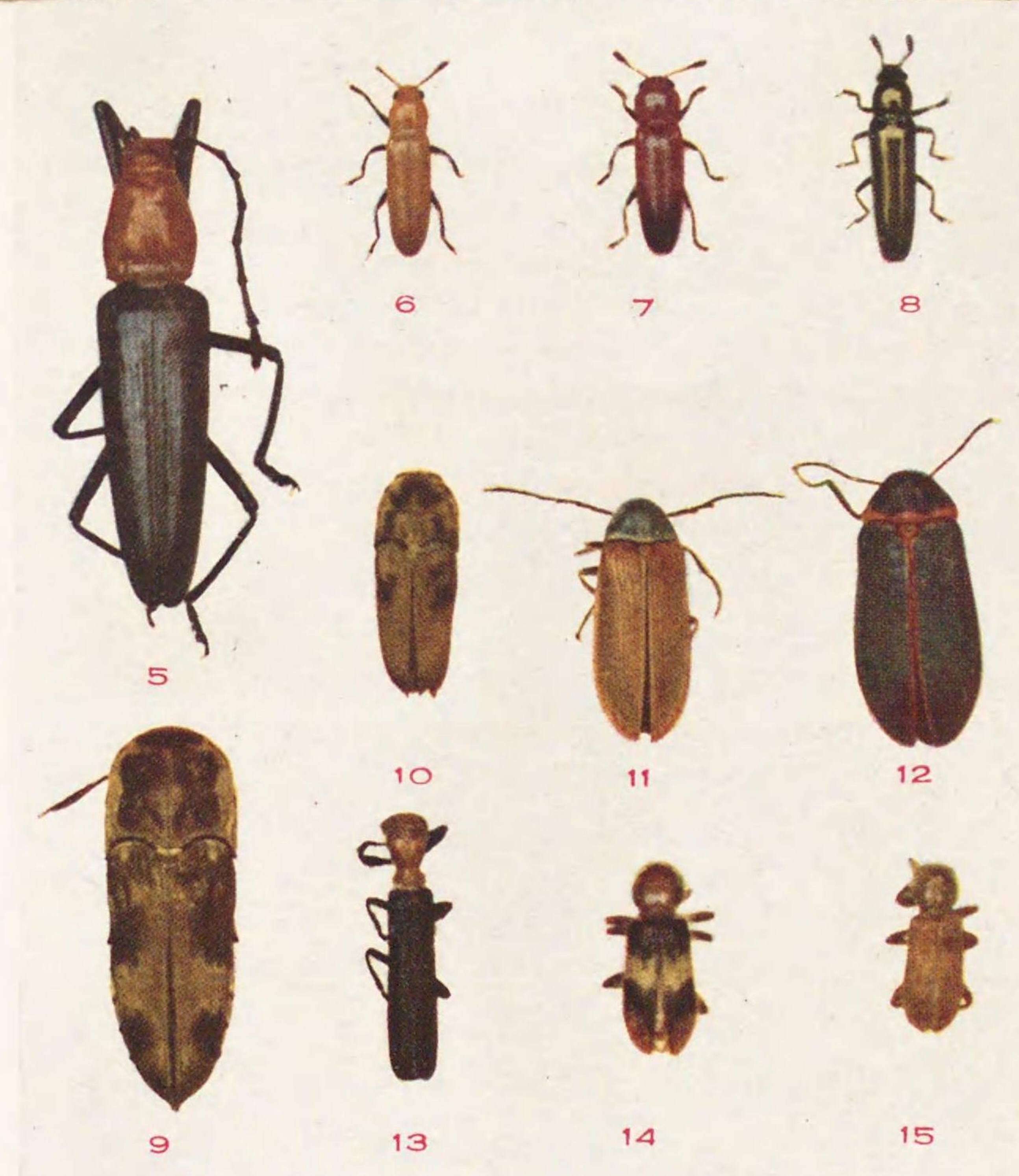
- 11 クビアカホソカツコウムシ *Cladiscus sanguinicollis* Spinola.
〔分布〕 臺灣，東インド，アンダマン。
- 12 オビカツコウムシ *Xenorthrius umbratus* Schenkling.
〔分布〕 臺灣。
- 13 オビカツコウムシの變種 *Xenorthrius umbratus simplex* Schenkling.
〔分布〕 臺灣。體に帶狀紋を缺くことに依り基本型と區別する。

(Plate 33)

〔まるはなのみ科〕

- 11 エダヒゲマルハナノミ *Epilichas flabellatus* Kiesenwetter.
〔分布〕 本州，九州。五六月頃原野に多い。
- 12 ヒゲマルハナノミ *Paralichas pectinatus* Kiesenwetter.
〔分布〕 本州，九州，支那。同上。

説明の 11, 12, 13 を 13, 14, 15 とする。



- 1 ニイタ
〔分布〕
- 2 ベニコ
〔分布〕
- 3 オホア
〔分布〕

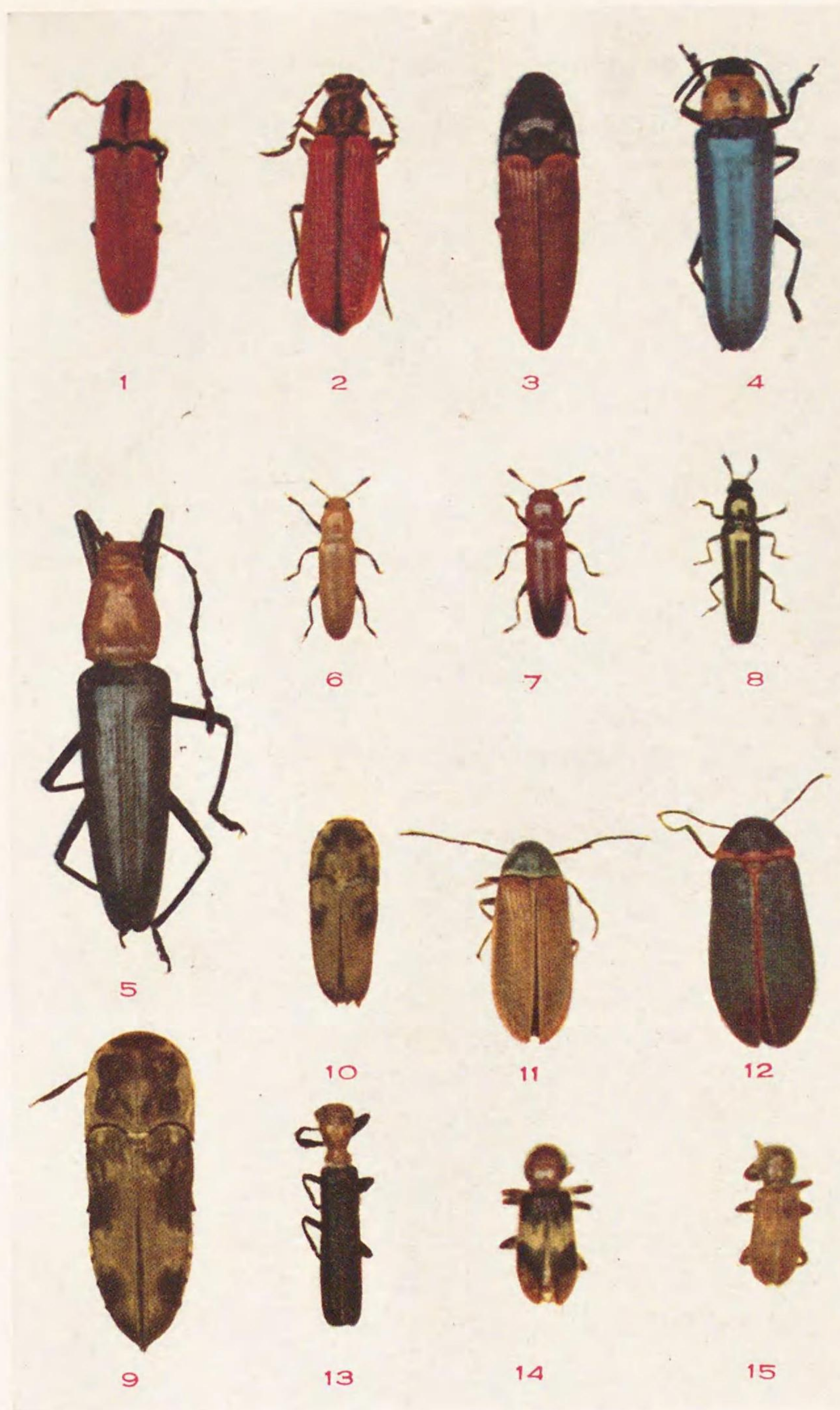
- 4 ミツテンコメツキモドキ *Pachylanguria collaris* Crotch.
〔分布〕 臺灣, ダージリン, アツサム, ビルマ。ソクズ類の植物に多い普通種である。
- 5 ヒゲナガコメツキモドキ *Macromerea longicornis* Wiedemann.
〔分布〕 臺灣, 南インド, セイロン, カムボディア, ペナン。臺灣では山地に産するが稀である。
- 6 アカコメツキモドキ *Anadastus filiformis* Fabricius.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 滿洲, インド。
- 7 ツマグロアカコメツキモドキ *Anadastus paraeustus* Crotch.
〔分布〕 本州, 九州。翅端の黒い點で區別する。
- 8 コメツキモドキ *Pachylanguria ingens* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。體下は赤黄色である。

〔こめつきだまし科〕

- 9 アカガネコメツキダマシ *Pterotarsus chrysocoma* Hope.
〔分布〕 臺灣, 支那, フィリッピン, ボルネオ, インドチヤイナ, マラツカ, インド。臺灣では恒春, 紅頭嶼等に産する。
- 10 キンケコメツキダマシ *Pterotarsus auricolor* Bonvouloir.
〔分布〕 臺灣, フィリッピン, ニューギニア, モラツカ, インド。

〔かつこうむし科〕

- 11 クビアカホソカツコウムシ *Cladiscus sanguinicollis* Spinola.
〔分布〕 臺灣, 東インド, アンダマン。
- 12 オビカツコウムシ *Xenorthrius umbratus* Schenkling.
〔分布〕 臺灣。
- 13 オビカツコウムシの變種 *Xenorthrius umbratus simplex* Schenkling.
〔分布〕 臺灣。體に帶狀紋を缺くことに依り基本型と區別する。



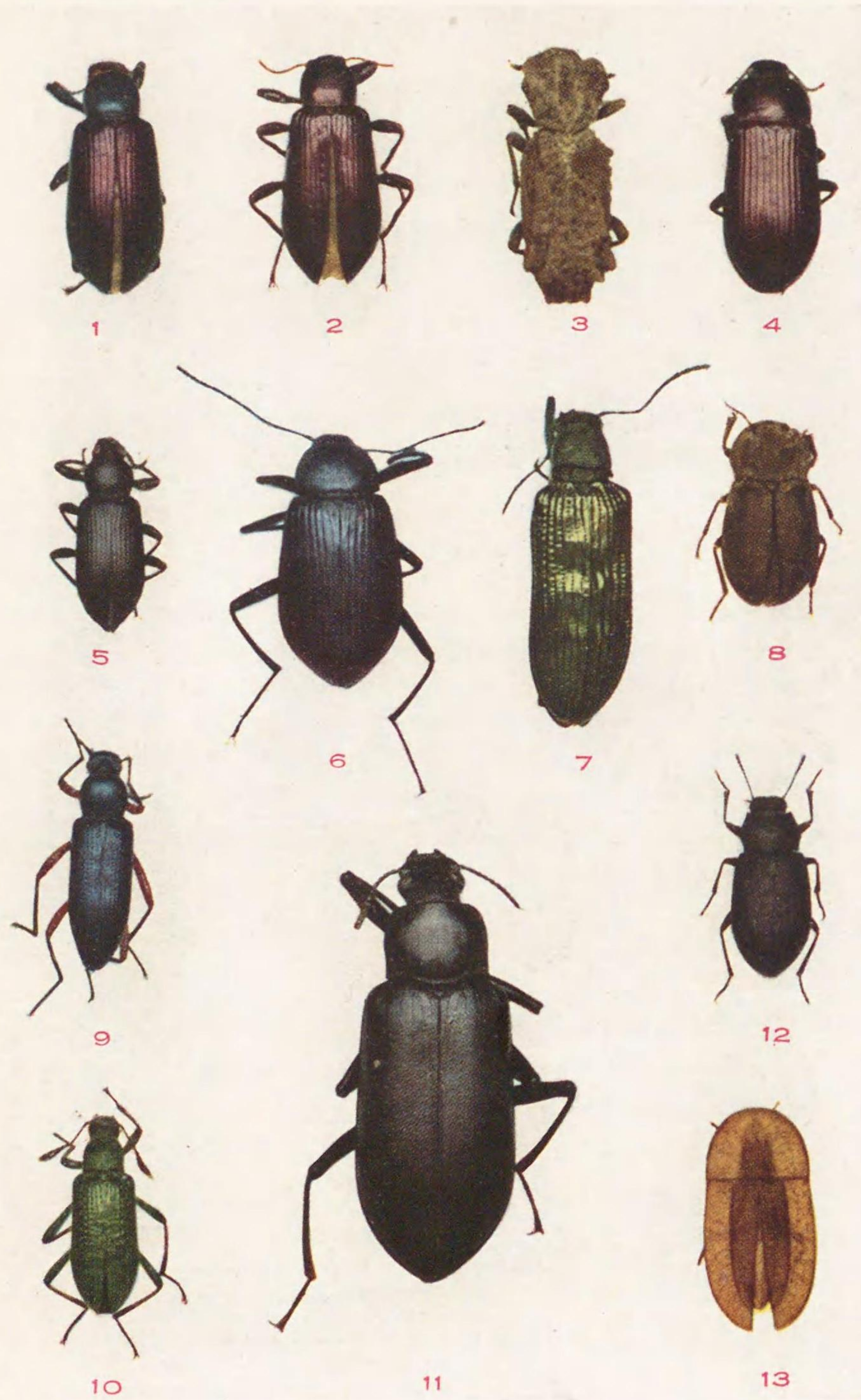


Plate 34 鞘翅目

〔ごみむしだまし科〕

- 1 ルリゴミムシダマシ *Encyalesthus violaceipennis* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州。朽木に棲む。
- 2 ユミアシゴミムシダマシ *Setenis valgipes* Marseul.
〔分布〕 本州, 九州。
- 3 アトコブゴミムシダマシ *Phellopsis subera* Lewis.
〔分布〕 本州。高山地帯に産す。
- 4 ゴミムシダマシ *Tenebrio picipes* Herbst.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。幼蟲成蟲共に朽木の皮下に多い。
- 5 クロイブシマルクビゴミムシダマシ *Derosphaerus rotandicollis* Casternau.
〔分布〕 臺灣, シヤム, ジャバア, フィリッピン。
- 6 キマハリ *Plesiophthalmus nigrocyanus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 7 シハナガゴミムシダマシ *Strongylium schenklingi* Gebien.
〔分布〕 臺灣。
- 8 スナゴミムシダマシ *Gonocephalum pubens* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 9 アカアシルリナガキマハリ *Strongylium erythrocephalum* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 支那, 印度, ビルマ, スマトラ, ジャバア, マニラ, マレイ, テナツセリム, アンダマン。普通種。
- 10 ムクゲナガキマハリ *Strongylium albopilosum* Gebien.
〔分布〕 臺灣。
- 11 オホゴミムシダマシ *Setenis insomnis* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 12 ヒメスナゴミムシダマシ *Gonocephalum japanum* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。砂地, 河原の石下等に普通。
- 13 オホカメノコゴミムシダマシ *Cossyphus depressus* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 支那, 印度, ビルマ。朽木の皮下等に棲む。

Plate 35 鞘翅目

〔ごみむしだまし科〕

- 1 ヒメキマハリ *Plesiophthalmus laevicollis* Harold.
〔分布〕 本州, 九州。冬期樹皮下に獲ることが出来る。
- 2 コブスヂツノゴミムシダマシ *Atasthalus bellicosus* Lewis.
〔分布〕 本州, 臺灣。
- 3 ヒメエグリゴミムシダマシ *Uloma excisa* Gebien.
〔分布〕 臺灣。
- 4 ニジゴミムシダマシ *Artactes lunuliger* Marseul.
〔分布〕 本州, 九州, 琉球。
- 5 オニゴミムシダマシ *Bolithophagus felix* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 6 オホキマハリモドキ *Campsiomorpha imperialis* Eairmair.
〔分布〕 臺灣。
- 7 ナガニジゴミムシダマシ *Platydema versicolor* Matsumura.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。
- 8 タイワンナガニジゴミムシダマシ (假稱) *Platydema* sp.
〔分布〕 臺灣。
- 9 ツノゴミムシダマシ *Anthracias duellicus* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。

〔おほはなのみ科〕

- 10 オスグロオホハナノミ *Macrosiagon cyaniveste* Marseul.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國。
- 11 タイワンオホハナノミ *Macrosiagon ferrugineum* Fabricius
var. *flabellatum* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 印度, アフリカ, 南ヨーロッパ。
- 12 フタオビオホハナノミ *Macrosiagon bifasciatum* Marseul.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 臺灣。

〔ながしんくひ科〕

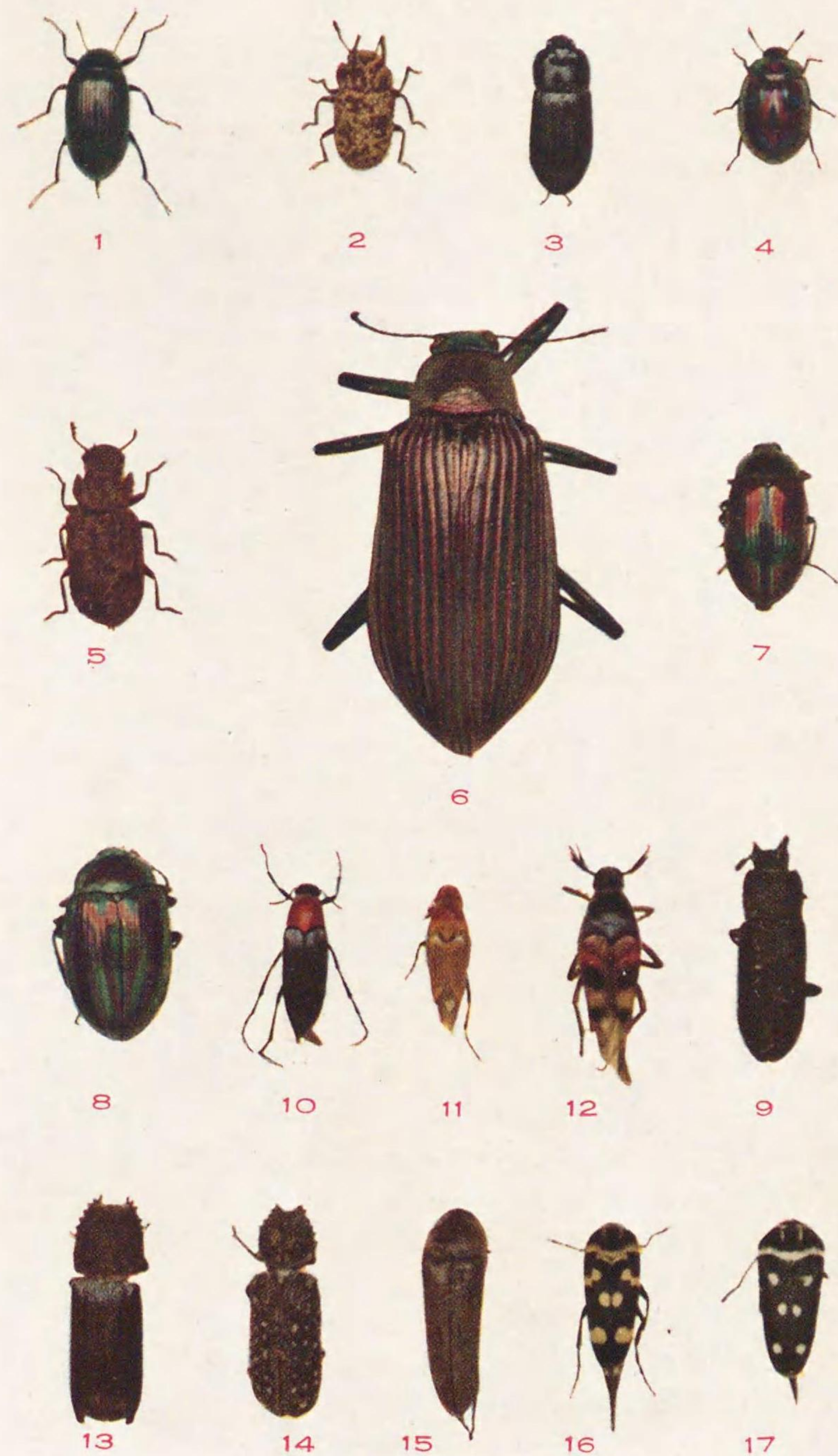
- 13 オホナガシンクヒ *Lichenophanes carinipennis* Lewis.
〔分布〕 本州, 琉球。
- 14 ゴマダラナガシンクヒ *Bostrychus guttatus* Matsumura.
〔分布〕 本州, 九州。

〔はなのみ科〕

- 15 ラナシハナノミ *Macrotomoxia castanea* Pic.
〔分布〕 臺灣, 支那。
- 16 キボシハナノミ *Mordella hananomi* Kono.
〔分布〕 本州。寫眞は神奈川県柿生村産。
- 17 コウシユンハナノミ *Mordella composita* Walker.
〔分布〕 臺灣 (南部)。

PLATE 35

× 1.5



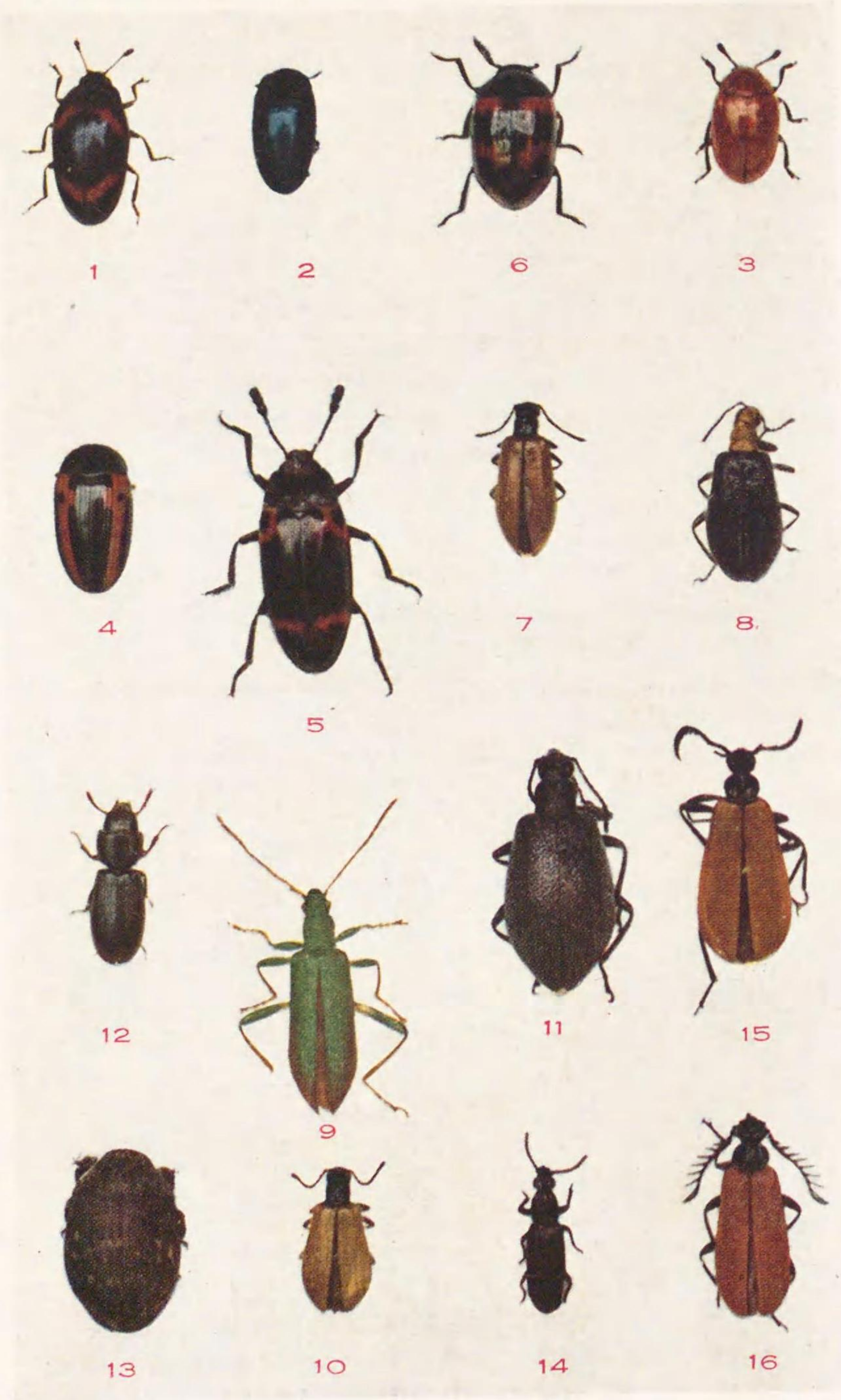


Plate 36 鞘翅目

〔おほきのこむし科〕

- 1 カタモンオホキノコムシ *Aulacochilus japonicus* Crotch.
〔分布〕 本州, 四國, 朝鮮。キノコ, 朽木等に棲む。
- ✓ 2 ルリオホキノコムシ *Aulacochilus janthinus* Lacordaire.
〔分布〕 臺灣, ジヤヴア, マラツカ。
- 3 アカオホキノコムシ *Neotriplax lewisi* Crotch.
〔分布〕 本州。東京附近でキノコに發見される。
- ✓ 4 タテスデオホキノコムシ (假稱) *Aulacochilus* sp.
〔分布〕 臺灣。高山地帯の朽木に多い。
- 5 タイシャウキノコムシ *Episcapha taishoensis* Lewis.
〔分布〕 日本全國, 朝鮮, 臺灣。朽木中にて獲られる。

〔ごみむしだまし科〕

- 6 モンキゴミムシダマシ *Diaperis lewisi* Bates.
〔分布〕 本州。キノコに棲む。

〔はむしだまし科〕

- 7 ハムシダマシ *Lagria nigricollis* Hopf.
〔分布〕 日本全國, 樺太, シベリア, 支那。
- ✓ 8 クビアカハムシダマシ *Lagriocera ruficollis* Borchmann.
〔分布〕 臺灣。
- 9 アヲハムシダマシ *Arthromacula viridissima* Lewis.
〔分布〕 本州, 九州。五六月頃山地の花に多い。
- 10 ハムシダマシ *Lagria nigricollis* Hope.
〔分布〕 日本全國, 樺太, シベリア, 支那。
- ✓ 11 オホハムシダマシ *Lagria formosensis* Borchmann.
〔分布〕 臺灣。桑を害すと云ふ。

〔こくぬすと科〕

- 12 コクヌスト *Tenebrioides mauritanica* Linnaeus.
〔分布〕 世界共有。穀物を食害する。又樹皮下に棲むこともある。

〔まるとげむし科〕

- 13 マルトゲムシ *Byrrhus kamtschaticus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。

〔せすぢむし科〕

- ✓ 14 セイロンセスヂムシ *Rhyodes taprobanae* Fairmair.
〔分布〕 臺灣, セイロン。

〔あかはねむし科〕

- 15 オホクシアカハネムシ *Pseudodendroides niponicus* Lewis.
〔分布〕 本州。山地の花に集まる。
- 16 アカハネムシ *Pseudopyrochroa vestiflua* Lewis.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州。種々の花, 葉上等で獲られる普通種。

Plate 37 鞘翅目

〔がむし科〕

- 1 リウキウガムシ (新稱) *Hydrophilus olivaceus* Fabricius.
〔分布〕 琉球 (石垣島), 臺灣。

〔くしひげむし科〕

- 2 ナガクシヒゲムシ *Callirrhapis dissimilis* Waterhouse.
〔分布〕 臺灣, ボルネオ。

〔ながはなのみ科〕

- 3 コウセンナガハナノミ *Eurichus funebris* Westwood.
〔分布〕 臺灣, 支那。

〔ながくちきむし科〕

- 4 キオビナガクチキムシ *Phloeotrya flavitarsis* Lewis.
〔分布〕 北海道, 本州。
5 キイロナガクチキムシ *Serropalpus niponicus* Lewis.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州。
6 オホホソナガクチキムシ *Serropalpus barbatus* Schaller.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, シベリア。

〔つつしんくひ科〕

- 7 コバネツツシンクヒ *Atractocerus niger* Strohmayr.
〔分布〕 臺灣, 印度。翅鞘は甚だ小形で後翅は外方へ全部露はれて居る。

〔くちきむし科〕

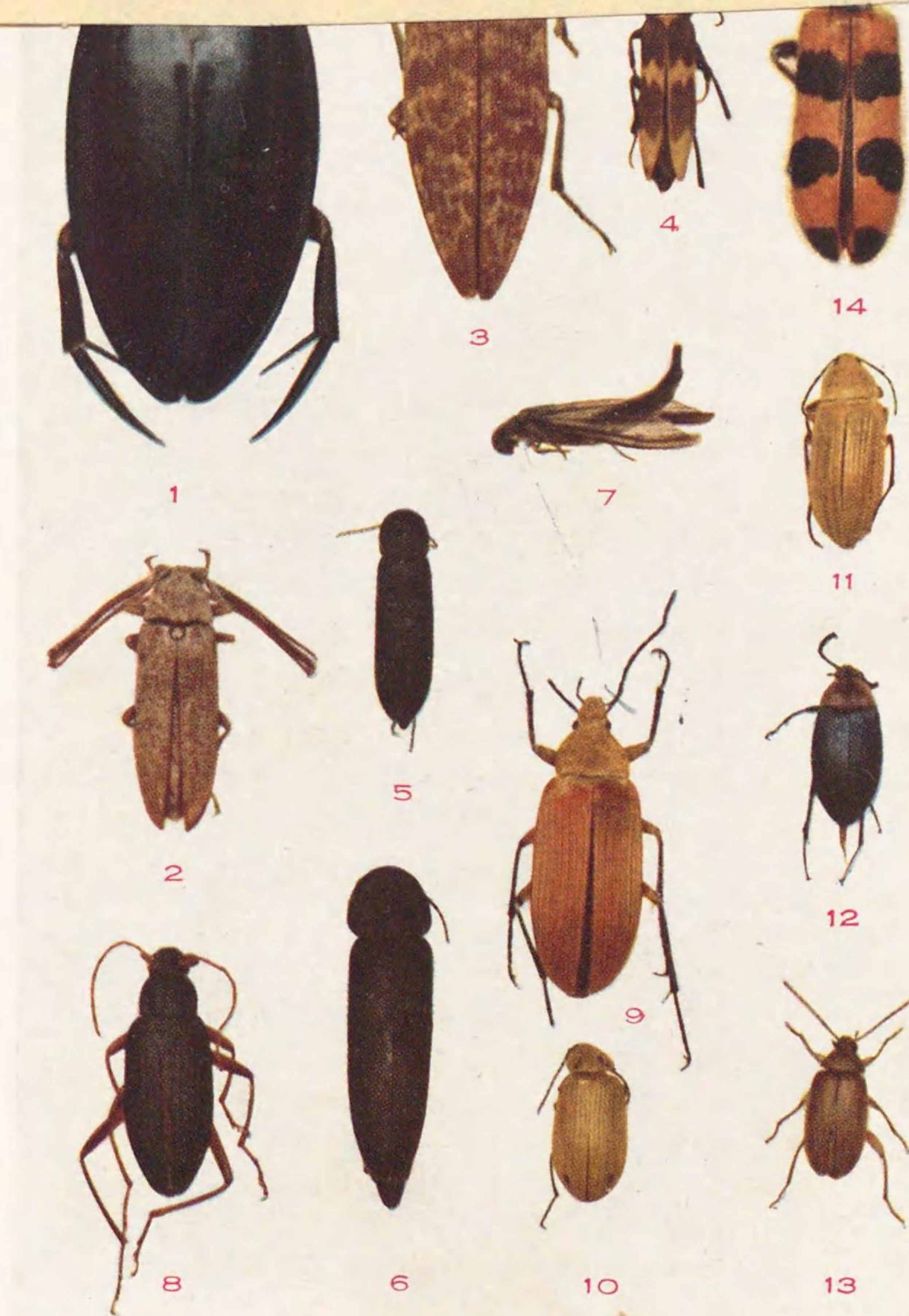
- 8 オホクチキムシ *Allecula fuliginosa* Mäklin.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。
9 アカオホクチキムシ *Cistelina tricolor* Borchmann.
〔分布〕 臺灣。花に集る。
10 フタホシオホクチキムシ *Cistelina bina* Fairmair.
〔分布〕 臺灣。
11 アリサンキイロクチキムシ *Cteniopinus unicolor* Kono.
〔分布〕 臺灣。花に普通。
12 クロホシクチキムシ *Pseudocistela haagi* Harold.
〔分布〕 本州。
13 クリイロクチキムシ *Allecula bilamellata* Marseul.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。

(Plate 37)

〔かつこうむし科〕

- 14 クロオビカツコウムシ (新稱) *Trichodes sitae* Chur.

〔分布〕 臺灣。



1

〔分布〕 琉球（石垣島），臺灣。

〔くしひげむし科〕

2 ナガクシヒゲムシ *Callirhipis dissimilis* Waterhouse.

〔分布〕 臺灣，ボルネオ。

〔ながはなのみ科〕

3 コウセンナガハナノミ *Eurichus funebris* Westwood.

〔分布〕 臺灣，支那。

〔ながくちきむし科〕

4 キオビナガクチキムシ *Phloeotrya flavitarsis* Lewis.

〔分布〕 北海道，本州。

5 キイロナガクチキムシ *Serropalpus niponicus* Lewis.

〔分布〕 樺太，北海道，本州。

6 オホホソナガクチキムシ *Serropalpus barbatus* Schaller.

〔分布〕 樺太，北海道，本州，シベリア。

〔つつしんくひ科〕

7 コバネツツシンクヒ *Atractocerus niger* Strohmayr.

〔分布〕 臺灣，印度。翅鞘は甚だ小形で後翅は外方へ全部露はれて居る。

〔くちきむし科〕

8 オホクチキムシ *Allecula fuliginosa* Mäklin.

〔分布〕 本州，九州，臺灣。

9 アカオホクチキムシ *Cistelina tricolor* Borchmann.

〔分布〕 臺灣。花に集る。

10 フタホシオホクチキムシ *Cistelina bina* Fairmair.

〔分布〕 臺灣。

11 アリサンキイロクチキムシ *Cteniopinus unicolor* Kono.

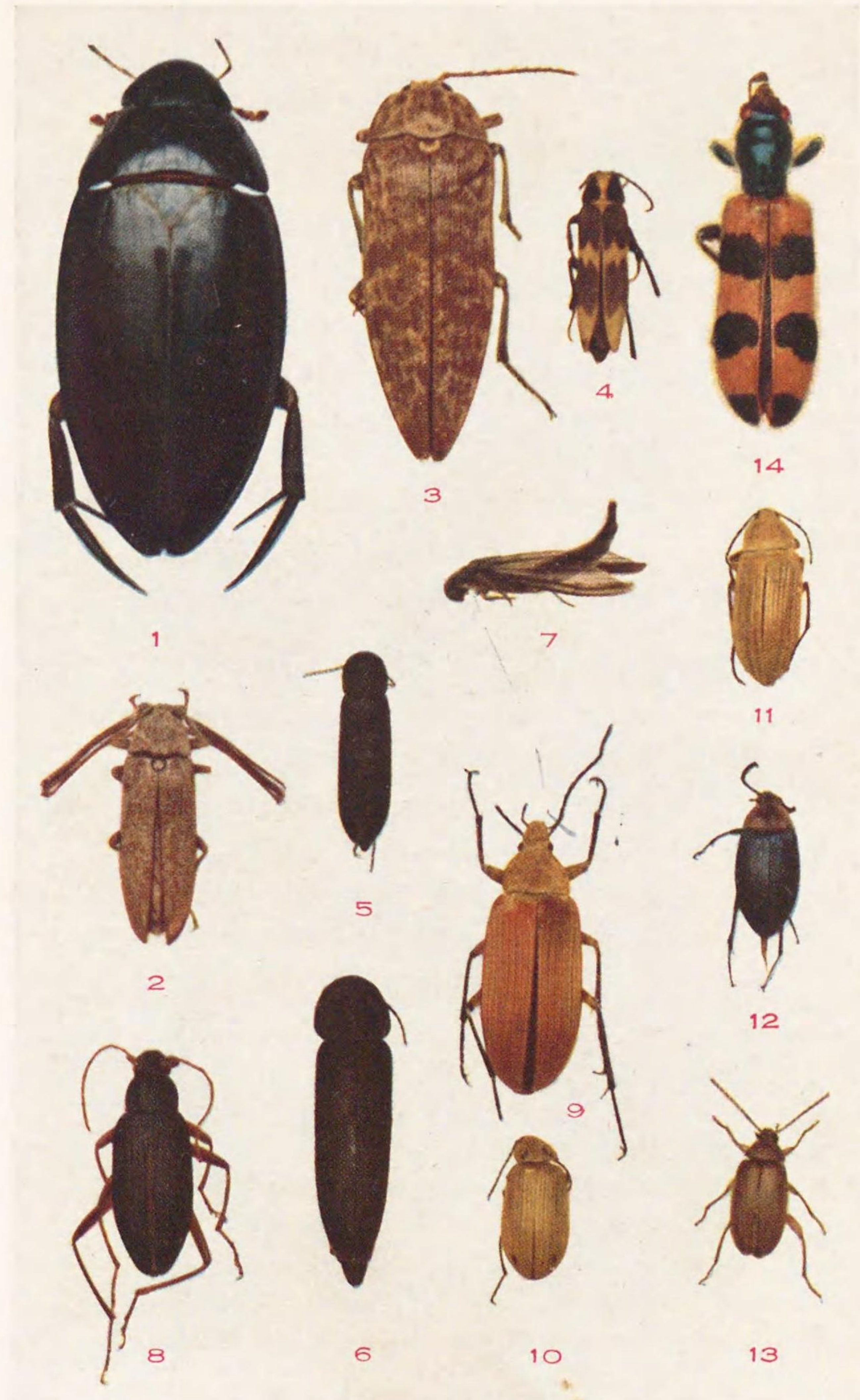
〔分布〕 臺灣。花に普通。

12 クロホシクチキムシ *Pseudocistela haagi* Harold.

〔分布〕 本州。

13 クライロクチキムシ *Allecula bilamellata* Marseul.

〔分布〕 本州，九州，臺灣。



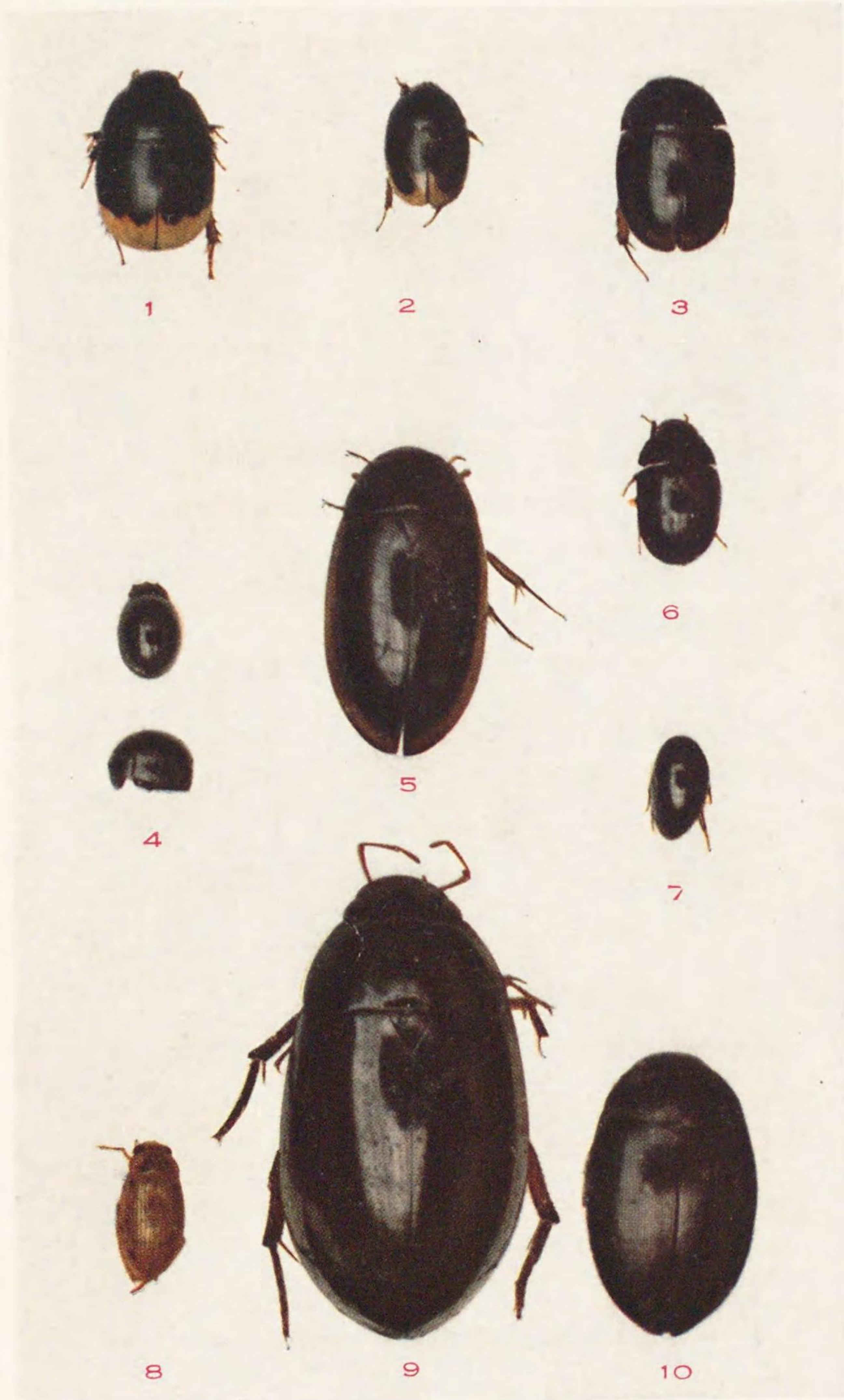


Plate 38 鞘翅目

〔がむし科〕

- 1 ツマキハバビロガムシ *Sphaeridium dimidiatum* Gory.
〔分布〕 臺灣, セイロン。これは糞に集る種類で, 泳ぐことは出来ない。
- 2 イツモンハバビロガムシ *Sphaeridium quinquemaculatum* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 支那, セイロン。習性前種同様。
- 3 シナハバビロガムシ *Sphaeridium seriatum* Orchymont.
〔分布〕 臺灣, 支那。習性前種同様。
- 4 タマガムシ *Amphiops gibbus* Sharp.
〔分布〕 本州, 九州。(上) 背面, (下) 側面。池溝に多い。
- 5 ヒメガムシ *Sternolophus rufipes* Fabricius.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣。
- 6 マルガムシ *Hydrocycclus lacustris* Sharp.
〔分布〕 本州。
- 7 マメガムシ *Reginbartia profunda* Sharp.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。體を裏返して泳ぐ。
- 8 ウスチャナガガムシ *Berosus indicus* Motschulsky.
〔分布〕 臺灣, セイロン。
- 9 コガムシ *Hydrophilus affinis* Sharp.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮。

〔げんごろう科〕

- 10 マルガタゲンゴロウ *Graphoderes adamsi* Clark.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮。

Plate 39 鞘翅目

〔こがしらみづむし科〕

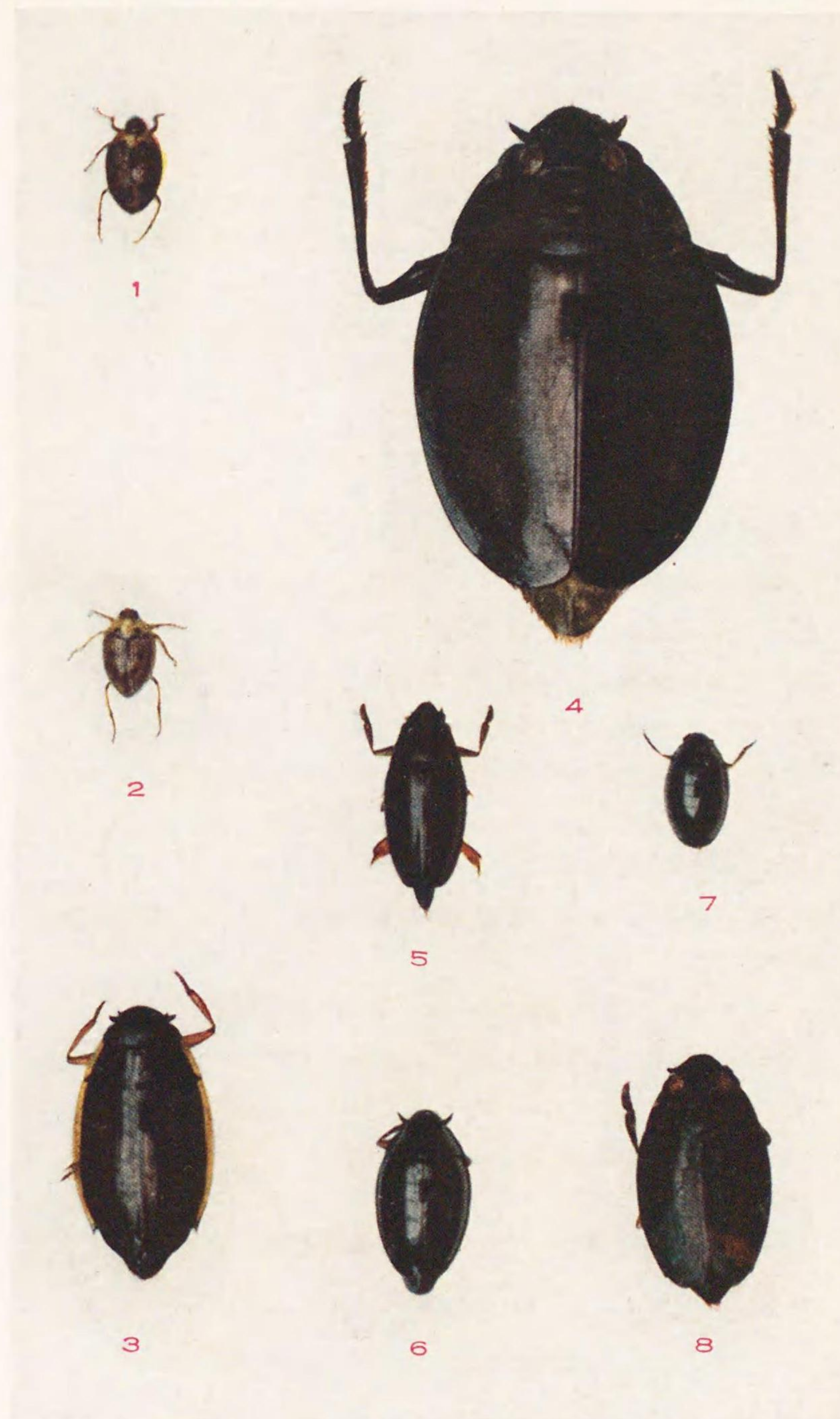
- 1 シナコガシラミヅムシ *Peltodytes sinensis* Hope.
〔分布〕 臺灣, 支那, トンキン。
- 2 コガシラミヅムシ *Peltodytes intermedius* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 臺灣。

〔みづすまし科〕

- 3 オホミヅスマシ *Dineutes marginatus* Sharp.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那, シベリア, インド支那, マレイ, ジャバア, インド。各地の水上に普通。
- 4 オキナハオホミヅスマシ *Dineutes indicus* Aubé.
〔分布〕 琉球, 臺灣, 支那, マレイ, フィリッピン, インド。臺灣では山間の流れに多く棲むが, 個體数は少い。
- 5 ヲナガミヅスマシ *Orectochilus regimbarti* Sharp.
〔分布〕 本州。東京郊外に産するが普通でない。樹蔭に集る性質がある。
- 6 ミヅスマシ *Gyrinus curtus* Motschulsky.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州。
- 7 ヒメミヅスマシ *Gyrinus japonicus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州。
- 8 クロヒラタミヅスマシ *Dineutes mellyi* Regimbart.
〔分布〕 臺灣, 支那, インド。本種は臺灣の各地に最も普通である。

PLATE 39

× 2.7



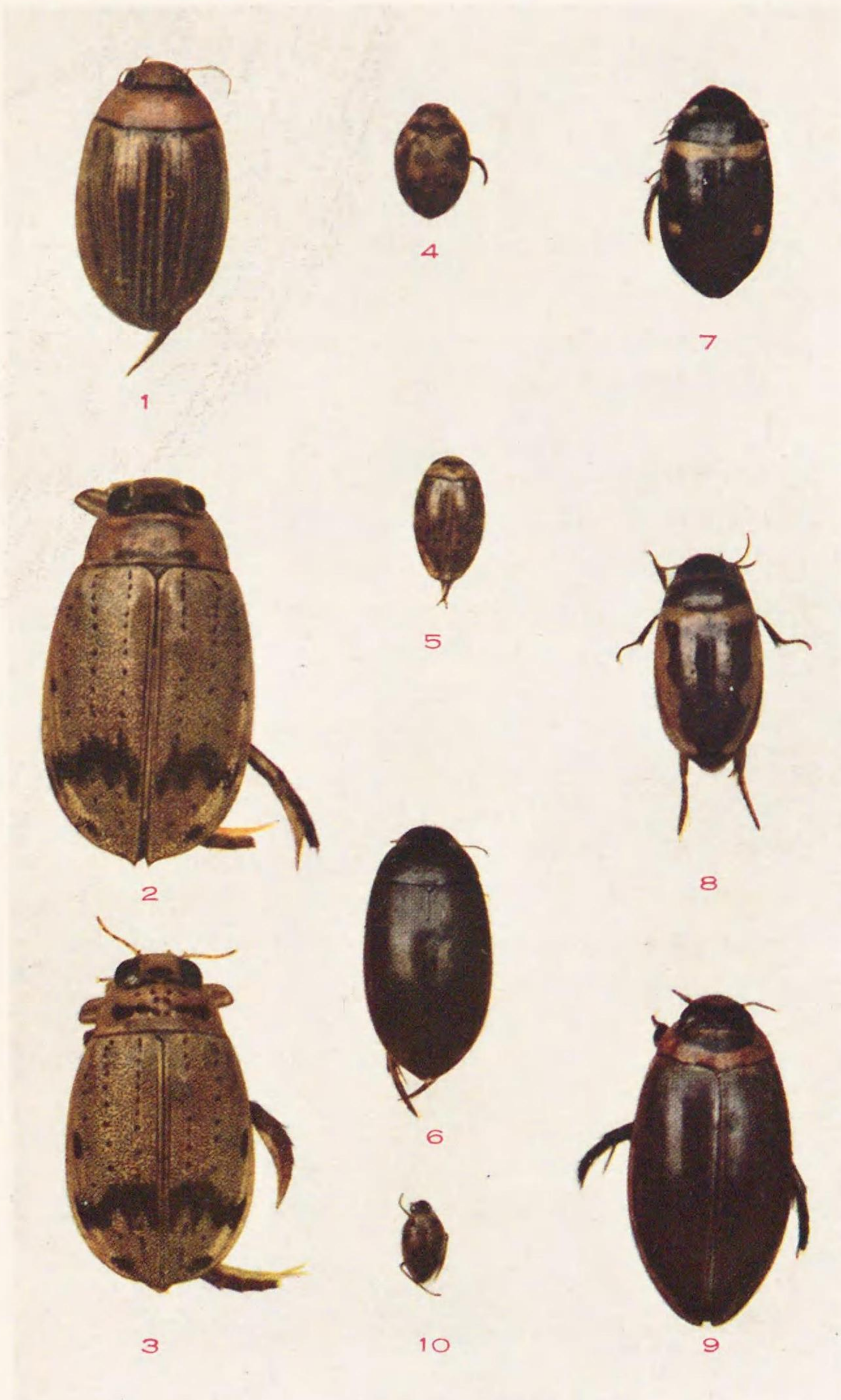


Plate 40 鞘翅目

〔げんごろう科〕

- 1 コシマゲンゴロウ *Hydaticus grammicus* Germar.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮。各地の池沼に普通である。
- 2 ハイイロゲンゴロウ *Eretes sticticus* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那, インド。寫眞は東京産のもの。
- 3 同上。
これは臺灣産のものを示す。同地のもは内地種よりも小形で斑紋にも少しく相異した處がある。
- 4 ケシゲンゴロウ *Hyphydrus japonicus* Sharp.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。池溝に最も普通。
- 5 チャイロツブゲンゴロウ *Laccophilus interruptus* Panzer.
〔分布〕 本州。
- 6 スナムグリゲンゴロウ *Ilibius apicalis* Sharp.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣。
- 7 モンキマメゲンゴロウ *Platambus pictipennis* Sharp.
〔分布〕 樺太, 本州, 九州。
- 8 キベリマメゲンゴロウ *Platambus fimbriatus* Sharp.
〔分布〕 本州。
- 9 オホヒメゲンゴロウ *Rhantus erraticus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州。

〔こがしらみづむし科〕

- 10 ヒメコガシラミヅムシ *Haliplus ovalis* Sharp
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那。

Plate 41 鞘翅目

〔まさむし科〕

- 1 ハンメウモドキ *Elaphrus dauricus* Morawitz.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 九州, 支那。河原に産するも稀である。
- 2 ヒサゴゴミムシ (新稱) *Brososoma elegans* Bates.
〔分布〕 臺灣。
- 3 カハラゴミムシ *Omophron aequalis* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那, シベリア, ヨーロッパ。河原の砂地に産す。又夜燈火に飛來する性質がある。
- 4 ヒメセアカゴミムシ (假稱) ? *Planetes bimaculatus* MacLeay.
〔分布〕 本州。
- 5 ノグチアヲゴミムシ *Chlaenius noguchii* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 6 オホヒメヘウタンゴミムシ *Clivina castanea* Westwood.
〔分布〕 本州, 九州, 支那, フィリッピン, インド, セイロン體の黑色のものもある。東京附近に稍々普通。

〔ひげぶとをさむし科〕

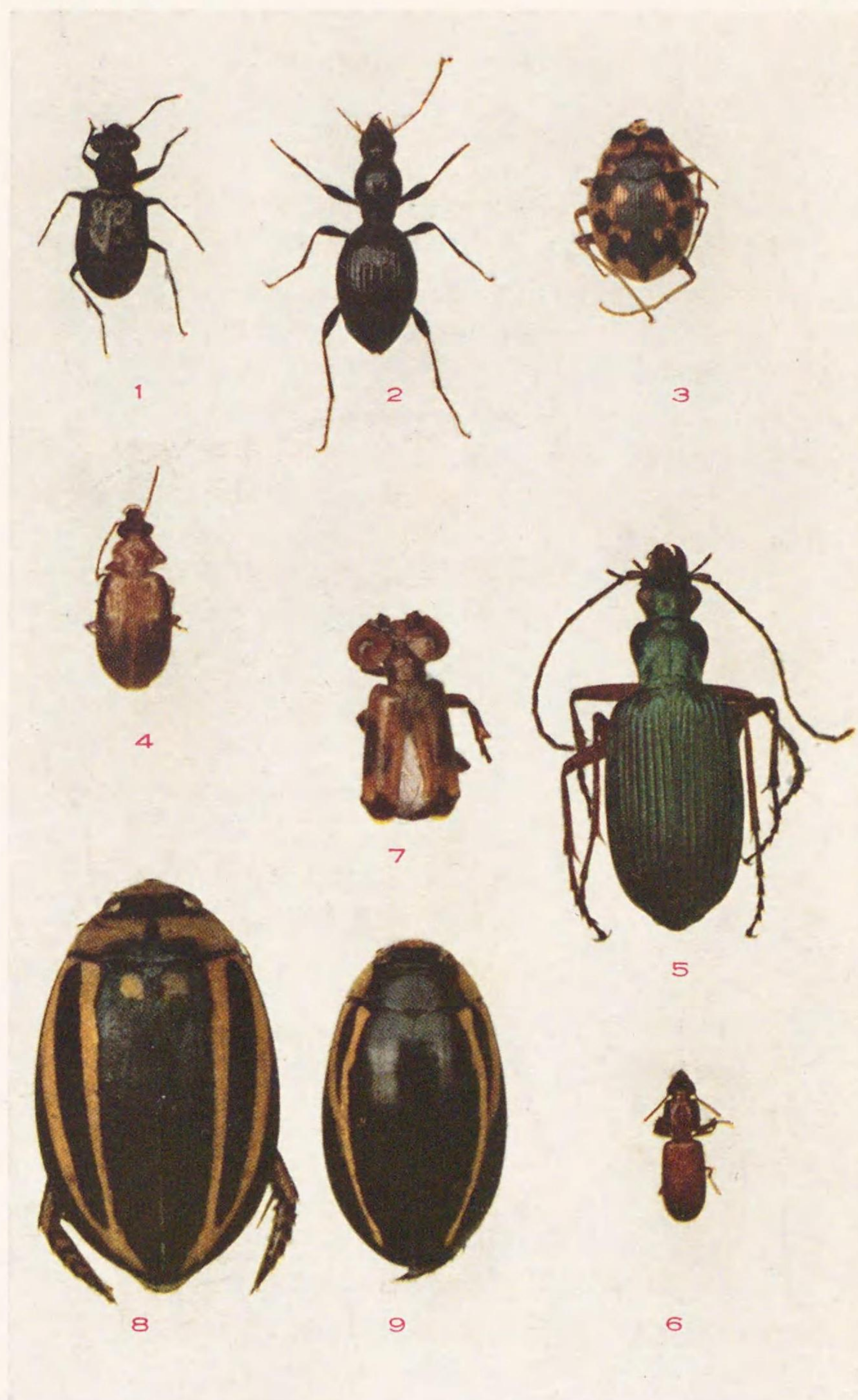
- 7 イツボシヒゲブトラサムシ *Platylhopalus paussoides* Wasmann.
〔分布〕 臺灣, インド。燈火に飛來することがある。此の種のもとは一般に稀である。

〔げんごろう科〕

- 8 シマゲンゴロウ *Hydaticus bowringi* Clark.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮。比較的少い。
- 9 スヂゲンゴロウ *Hydaticus vittatus* Fabricius.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣。

PLATE 41

× 2.7



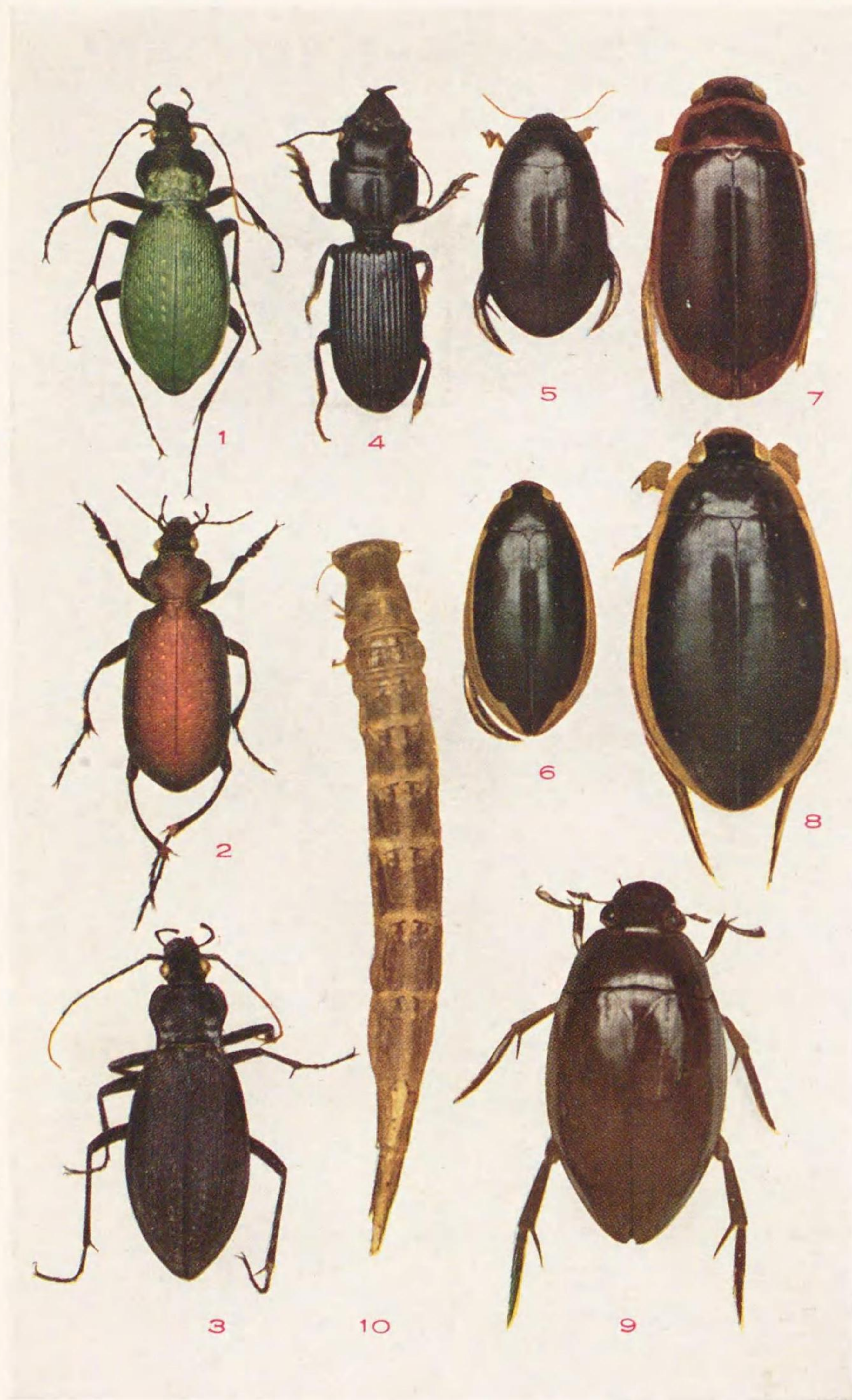


Plate 42 鞘翅目

〔をさむし科〕

- 1 アアラサムシ *Carabus insulicola* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。平地に普通で腐内に多數集る。
- 2 タイワンカタピロサムシ *Calosoma maximoviczi sauteri* Born.
〔分布〕 臺灣。山地性の稀種。
- 3 クロナガサムシ *Carabus procerulus* Chaudoir.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州。倒木の下等で発見される。
- 4 オホヘウタンゴミムシ *Scarites sulcatus* Olivier.
〔分布〕 朝鮮, 臺灣, 支那, インド, ジャバア。臺灣では平地の石の下等で発見されるが稀である。

〔げんごろう科〕

- 5 クロゲンゴロウ *Cybister brevis* Aube.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。平地の池沼に産する普通種。
- 6 コガタノゲンゴロウ *Cybister tripunctatus* Olivier.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 八丈島, 臺灣, 支那, マレイ, インド。水田, 池等に普通。
- 7 ゲンゴロウモドキ *Dytiscus marginalis* Linnaeus.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, シベリア, ヨーロッパ, 北アメリカ。寫眞は雄。雌は翅鞘に數本の縦皺がある。
- 8 ゲンゴロウ *Cybister japonicus* Sharp.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣, 滿洲, 支那, シベリア, アムール。各地の池沼に普通の種類で, 魚類を食害する。

〔がむし科〕

- 9 ガムシ *Hydrous acuminatus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, チベット。ゲンゴロウ同様池沼に普通の種類で, 夜燈火に飛來することがある。がむし科のものは大體に背面が隆起して居るので, 一見げんごろう科と區別出来る。
- 10 同上幼蟲。

Plate 43 鞘翅目

〔をさむし科〕

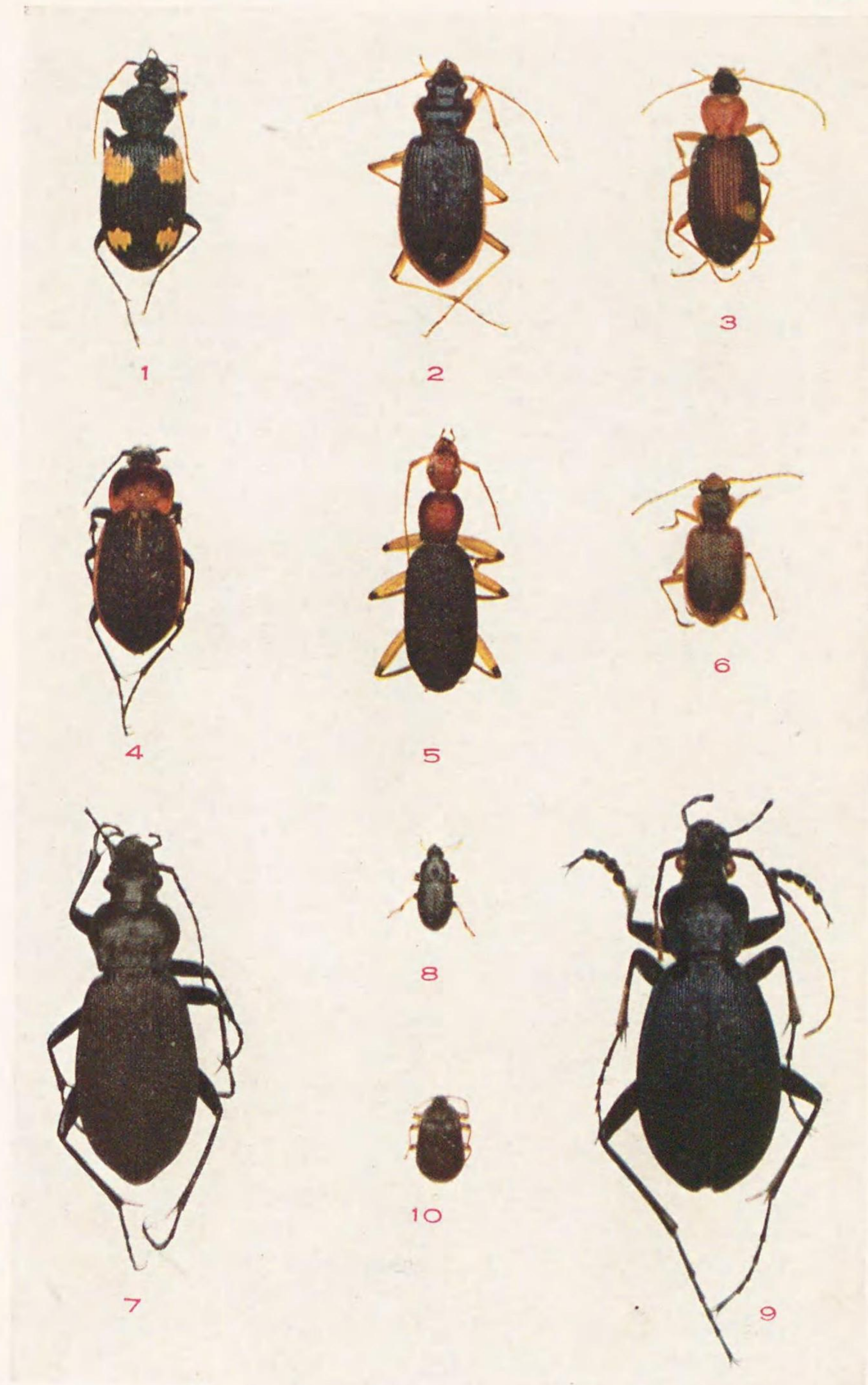
- 1 オホヨツボシゴミムシ *Dischissus quadrinotatus* Motschulsky.
〔分布〕 本州, 九州。
- 2 オホマルクビゴミムシ *Nebria macrogona* Bates.
〔分布〕 本州, 臺灣。
- 3 セアカゴミムシ *Dolichus halensis* Schaller.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, ヨーロッパ。
寫眞は右翅鞘に於ける斑紋の異常型を示す。
- 4 セアカヲサムシ *Carabus tuberculatus granosus* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, シベリア。
- 5 クビホソゴミムシ *Galerita japonica* Bates.
〔分布〕 本州, 九州。
- 6 フタモンマルクビゴミムシ *Nebria pulcherrima* Bates.
〔分布〕 本州, 臺灣。河原に産す。
- 7 オホアカガネヲサムシ *Carabus vanvolxemi* Putzeys.
〔分布〕 本州, 朝鮮, 臺灣。
- 8 チンメルマンマルガタゴミムシ *Amara zimmermani* Putzeys.
〔分布〕 本州, 九州。
- 9 オホヲサムシ *Carabus dehaani* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 九州, 支那。

〔どろむし科〕

- 10 ヒラタドロムシ *Betelmis japonicus* Matsumura.
〔分布〕 本州。川に普通。成蟲, 幼蟲共に水棲であるが, 成蟲は泳ぐことが出来ない。陸棲昆蟲と水棲昆蟲との過渡期にあるものと考へられる。

PLATE 43

× 1.2



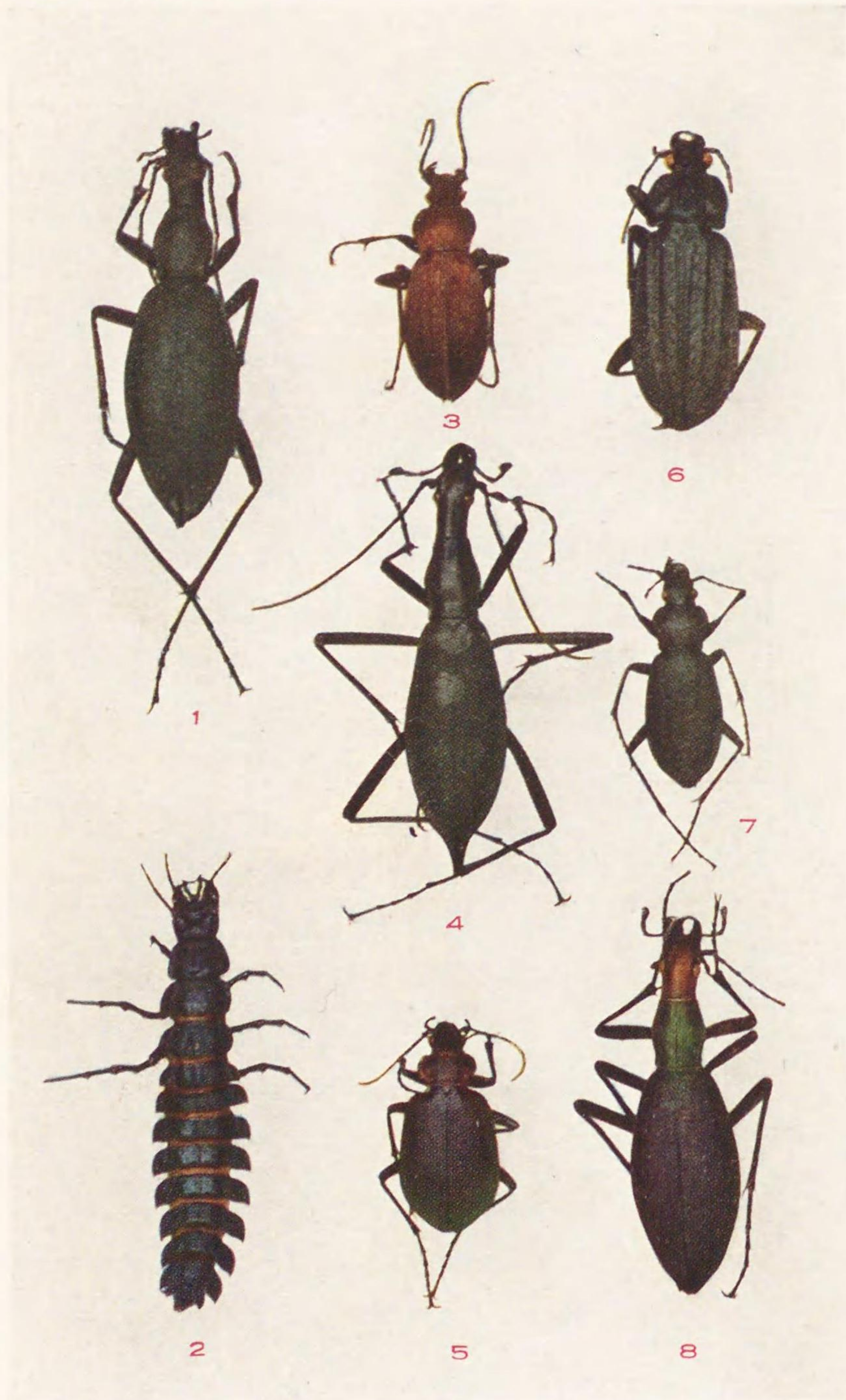


Plate 44 鞘翅目

〔をさむし科〕

- 1 コマイマイカブリ *Carabus blaptoides* Kollar.
〔分布〕 本州, 本州。東京郊外に多し。
- 2 同上の幼蟲
- 3 マヤサンヲサムシ *Carabus mayasamus* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 4 ヒメマイマイカブリ *Carabus oxuroides* Schaummel.
〔分布〕 本州。東京近郊で獲られる。
- 5 クロカタビロヲサムシ *Calosoma maximoviczi* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 6 タカサゴカタビロヲサムシ (新稱) *Calosoma acuatilis* Bates.
〔分布〕 臺灣。山地に産する稀種。
- ✓ 7 ヒメクロヲサムシ *Carabus opaculus* Putzeys.
〔分布〕 北海道。
- ✓ 8 エゾマイマイカブリ *Carabus rugipennis* Motschulsky.
〔分布〕 北海道。

Plate 45 鞘翅目

〔をさむし科〕

- 1 アヲヘリホソゴミムシ *Drypta japonica* Bates.
 〔分布〕 本州。電燈に飛來することがあるが少い。
- 2 アホアトキリゴミムシ *Calleida onoha* Bates.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 臺灣。これは樹上に棲む種類であるが, 冬期樹皮下に多い。
- 3 コホソクビゴミムシ *Brachynus incomptus* Bates.
 〔分布〕 北海道, 本州。
- 4 ホソクビゴミムシ *Brachynus longicornis* Motschulsky.
 〔分布〕 北海道, 本州。
- 5 オホホソクビゴミムシ *Brachynus scotomedes* Redtenbacher.
 〔分布〕 北海道, 本州。
 3, 4, 5 の三種はミキデラハンメウ同様爆音を有する瓦斯を發射する。
- 6 ダイメウゴミムシ *Cymindis daimio* Bates.
 〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- ✓ 7 アヲクビヒラタナガゴミムシ *Ophionea cyanocephala* Fabricius.
 〔分布〕 臺灣。植物上に棲む。
- 8 キベリゴミムシ *Bradycellus fimbriatus* Bates.
 〔分布〕 本州, 九州。
- 9 セスヂゴミムシ *Agonum daimio* Bates.
 〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那。

PLATE 45

× 2

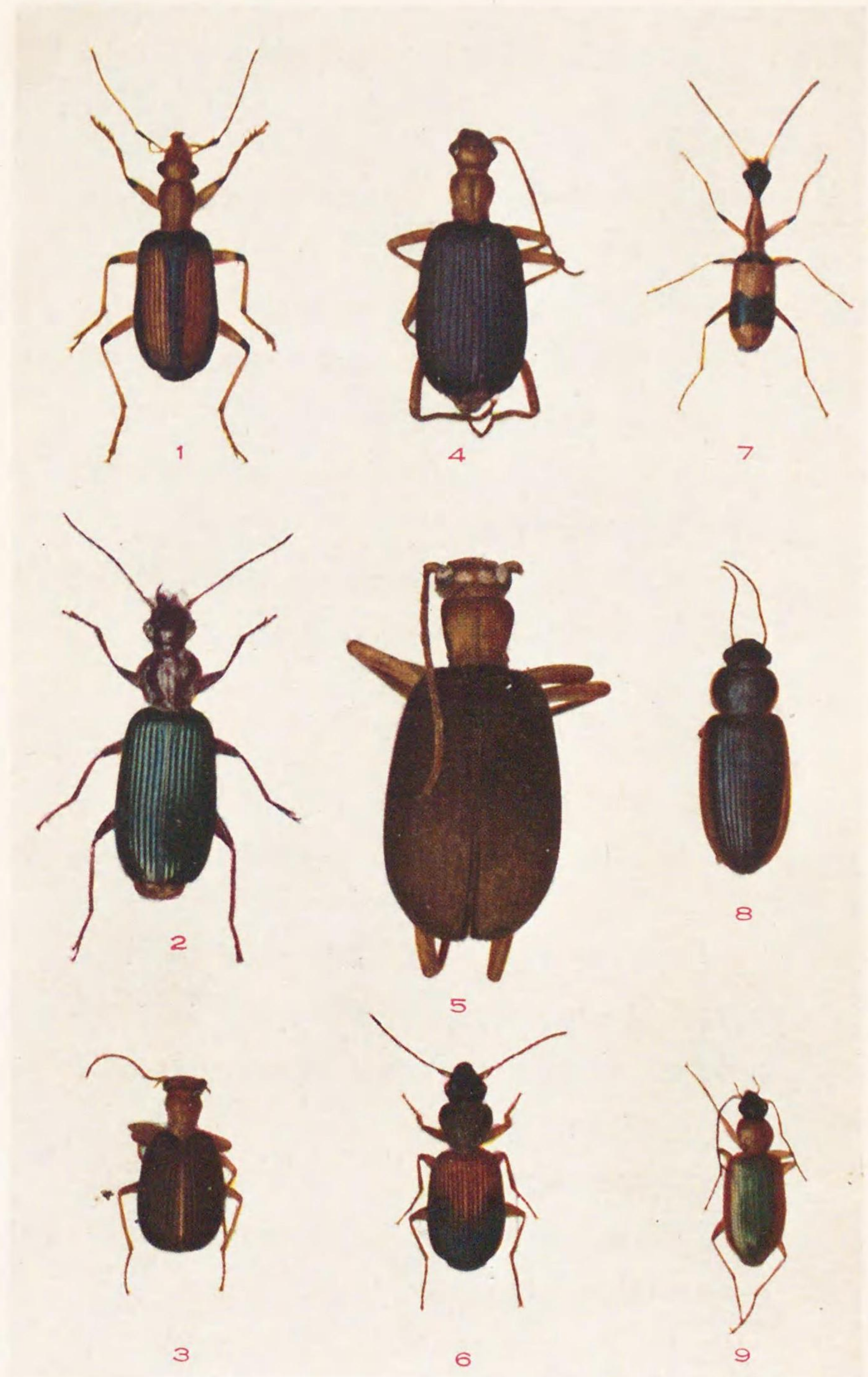




Plate 46 鞘翅目

〔まさむし科〕

- 1 ハラアカゴミムシ *Colpodes japonicus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 2 マルガタゴミムシ *Amara chalcites* Zimmermann.
〔分布〕 北海道, 本州, 四国, 九州, 支那。これは青味強い個體であるが, 次の型が最も普通である。
- 3 同上
- 4 タテスヂゴミムシ *Crossoglossa latecincta* Bates.
〔分布〕 本州, 九州, 臺灣。樹上に棲む。
- 5 ヒラタゴミムシ *Agonum magnus* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, 四国, 九州。右下に最も普通のもの。
- 6 ジウジゴミムシ *Lebia japonica* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 九州。灌木上に普通。
- 7 同上變種
- 8 クロツジウジゴミムシ *Lebia crux-minor* Linnaeus.
〔分布〕 本州, 九州, シベリア, ヨーロッパ。
- 9 キクビアヲゴミムシ *Dictya cribricollis* Morawitz
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, シベリア。
- 10 イツボシゴミムシ *Stenolophus 5-punctulatus* Wiedemann.
〔分布〕 本州, 九州。樹皮下で獲られる。

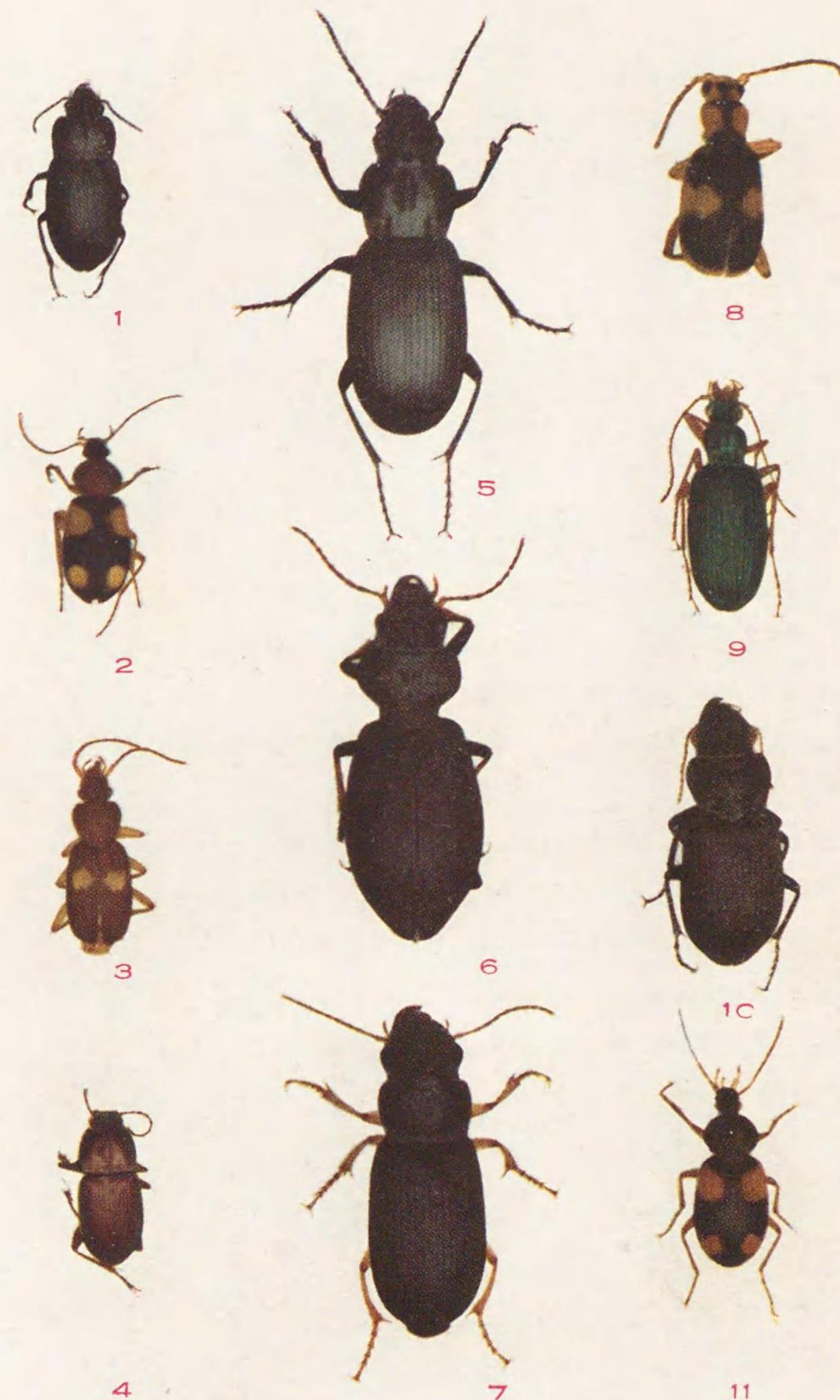
Plate 47 鞘翅目

〔まさむし科〕

- 1 ゴミムシ *Anisodactylus sinuatus* Illiger.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア, ヨーロッパ。
- 2 ヨツボシゴミムシ (合) *Panagaeus japonicus* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州。
- 3 フタホシヒラタゴミムシ *Planates bimaculatus* M'Leay.
〔分布〕 本州, 九州, 支那, インド, ジャバア。
- 4 キンナガゴミムシ *Poecilus encopoleus* Solsky.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。
- 5 オホゴミムシ *Triplogenius magnus* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮。
- 6 ラサムシモドキ *Craspedonotus tibialis* Schaumann.
〔分布〕 北海道, 本州, 朝鮮, 臺灣, 滿洲, 支那。海岸近くの塵芥下に多い。
- 7 オホゴモクムシ *Harpalus capito* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那, シベリア。
- 8 ミキデラハンメウ *Pheropsophus jessoensis* Morawitz.
〔分布〕 本州, 四國, 九州。敵に襲はれる時には肛門から一種の液體を放出する。これは直ちに空氣中の酸素と化合して氣化し, 爆音を發する。
- 9 ノグチアラゴミムシ *Chlaenius noguchii* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州。東京附近では多摩川の石下に多い。
- 10 コガタラサムシモドキ (假稱) *Gen.? sp.?*
〔分布〕 本州。千葉縣津田沼海岸にて採集。
- 11 ヨツボシゴミムシ (♀) *Panagaeus japonicus* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州。

PLATE 47

× 1



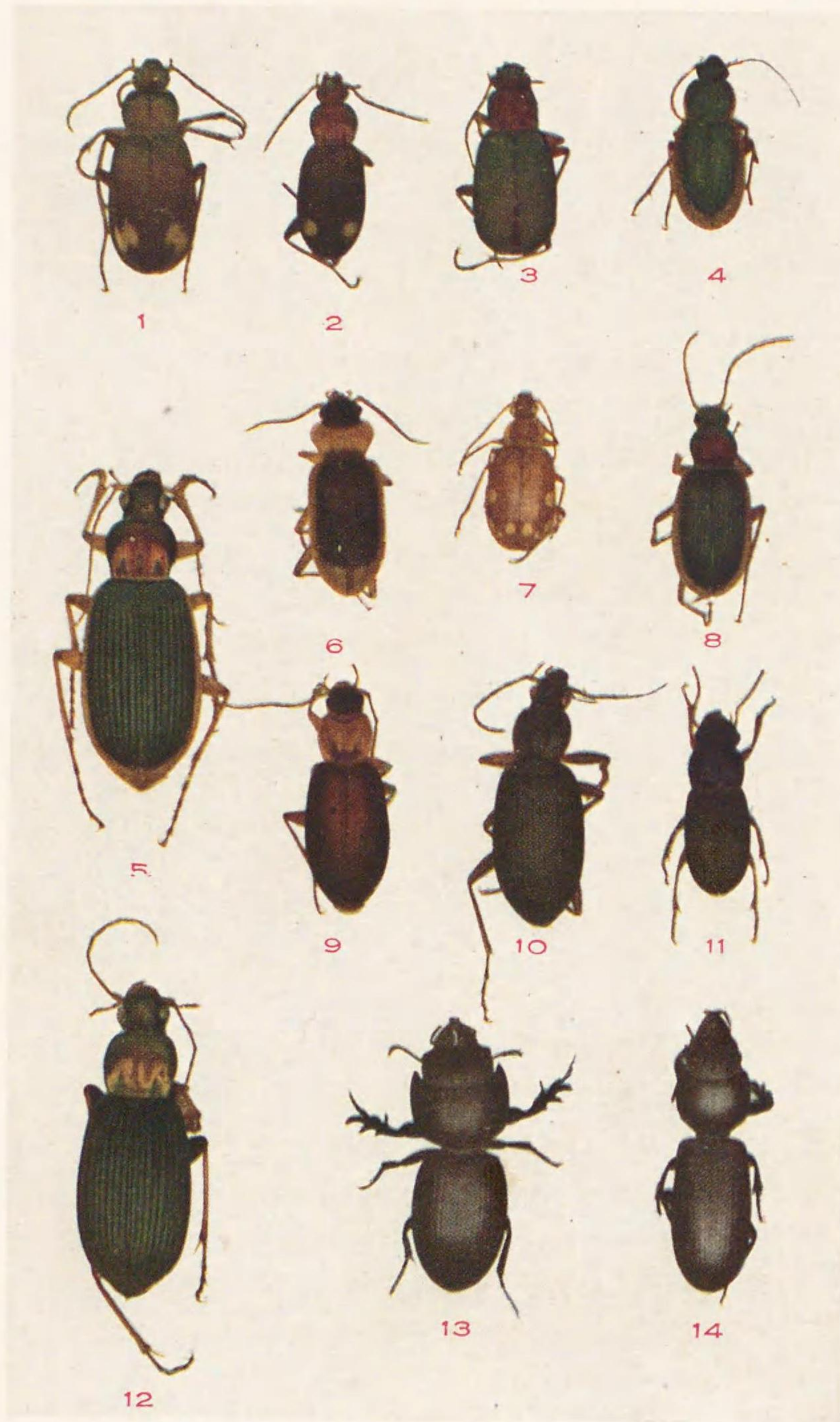


Plate 48 鞘翅目

〔をさむし科〕

- 1 オホアトボシゴミムシ *Chlaenius pictus* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣。
- 2 アトボシゴミムシ *Chlaenius naeviger* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 滿洲, 支那。
- 3 アラゴミムシ *Chlaenius pallipes* Gebler.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア。
- 4 キベリアアラゴミムシ *Chlaenius inops* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。
- 5 オホキベリアアラゴミムシ *Chlaenius culminatus* Bates.
〔分布〕 北海道, 本州, シベリア。
以上五種は畑地に普通見受けられる。
- 6 キベリマルクビゴミムシ *Nebria ivida lateralis* Fabricius.
〔分布〕 本州, 九州, シベリア, ヨーロッパ。河原に普通。
- 7 ヤホシゴミムシ *Lebidia octoguttata* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州。樹上に棲む普通種。
- 8 コキベリアアラゴミムシ *Chlaenius xanthopleurus* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣。
- 9 セアカゴミムシ (♀) *Dolichus halensis* Schaller
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, ヨーロッパ。
- 10 同 上 (♂)
此の類は體色の變化多く, 是等の外に前胸背のみ一様に赤黄色のもの, 側縁のみ赤黄色のもの等ある。畑の藁の下等に多い。
- 11 コゴモクムシ *Harpalus tridens* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 九州, 支那。畑の塵芥下に多い。
- 12 スデアアラゴミムシ *Chlaenius costiger* Chaudoir.
〔分布〕 本州, 九州, 朝鮮, 臺灣, 支那。
- 13 ヘウタンゴミムシ *Scarites aterrimus* Morawitz.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 滿洲, 支那。
- 14 ナガヘウタンゴミムシ *Scarites terricola pacificus* Bates.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 臺灣, 支那。石下に多い。

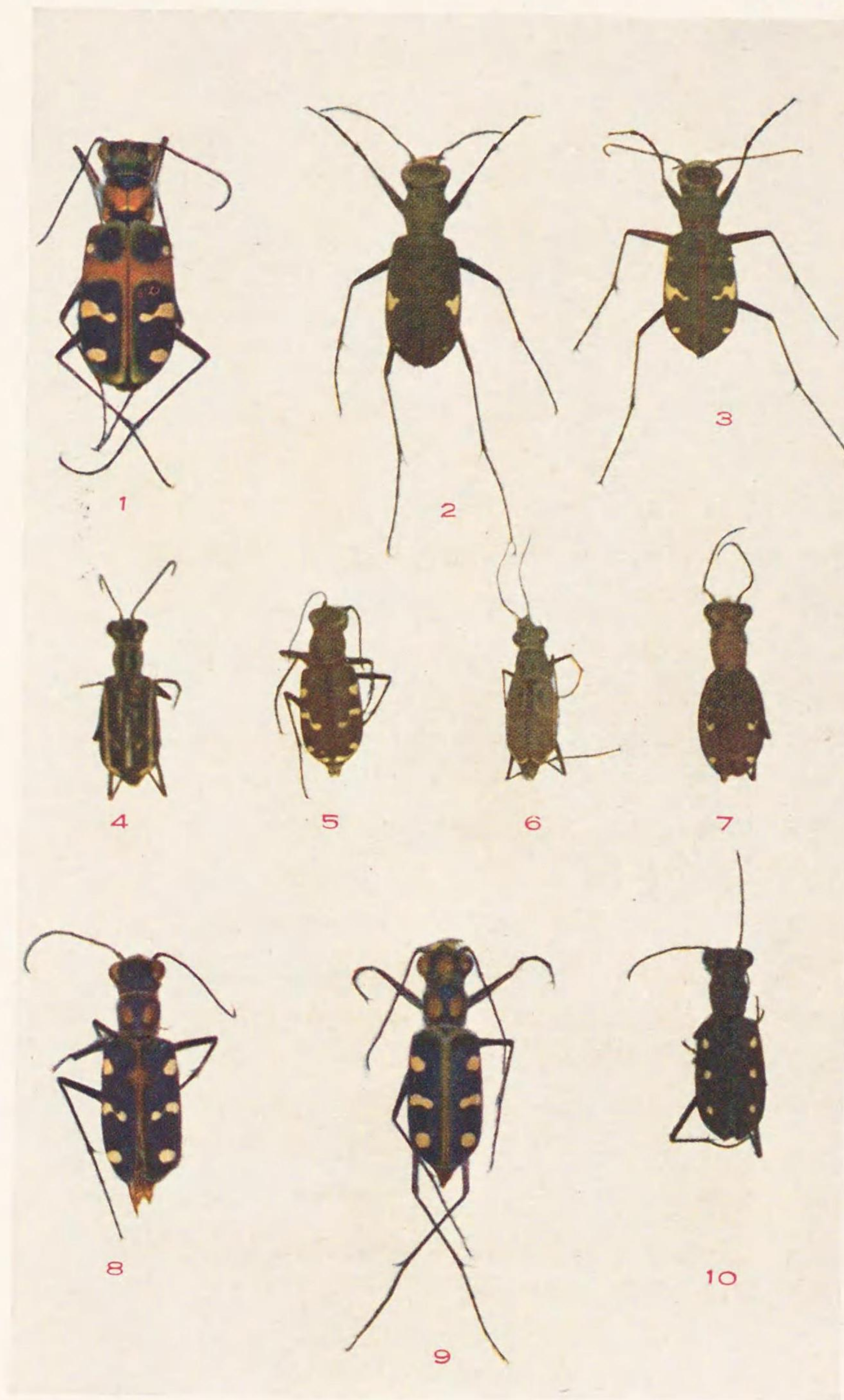
Plate 49 鞘翅目

〔はんめう科〕

- 1 ハンメウ *Cicindela chinensis* De Geer.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 支那。東京地方には少いが關西地方には極めて普通である。ミチシルベとも云ふ。
- 2 ニハハンメウ *Cicindela japana* Motschulsky.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア。寫眞は斑紋の少ない型。
- 3 同上。最も普通の型。
- 4 タテスデハンメウ *Cicindela striolata* Illiger.
〔分布〕 臺灣, 支那, フィリッピン, インド。
- 5 コニハハンメウ *Cicindela japonensis* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮。
- 6 シロヘリハンメウ *Cicindela niveicincta inspecularis* Horn.
〔分布〕 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 琉球, 臺灣, 支那。琉球からは未だ記録が無い様であるが, 寫眞は琉球産のものである。
- 7 マガタマハンメウ *Cicindela ovipennis* Bates.
〔分布〕 本州。山地に産する比較的稀な種類。
- 8 ギンボシハンメウ(新稱) *Cicindela flavomaculata* Kollen.
〔分布〕 臺灣。恒春地方に産する。
- 9 ヤツボシハンメウ *Cicindela aululenta batesi* Fleutiaux.
〔分布〕 臺灣。
- 10 ムツボシハンメウ *Cicindela sexpunctata* Fabricius.
〔分布〕 臺灣, 支那, 印度支那。

PLATE 49

× 1.5



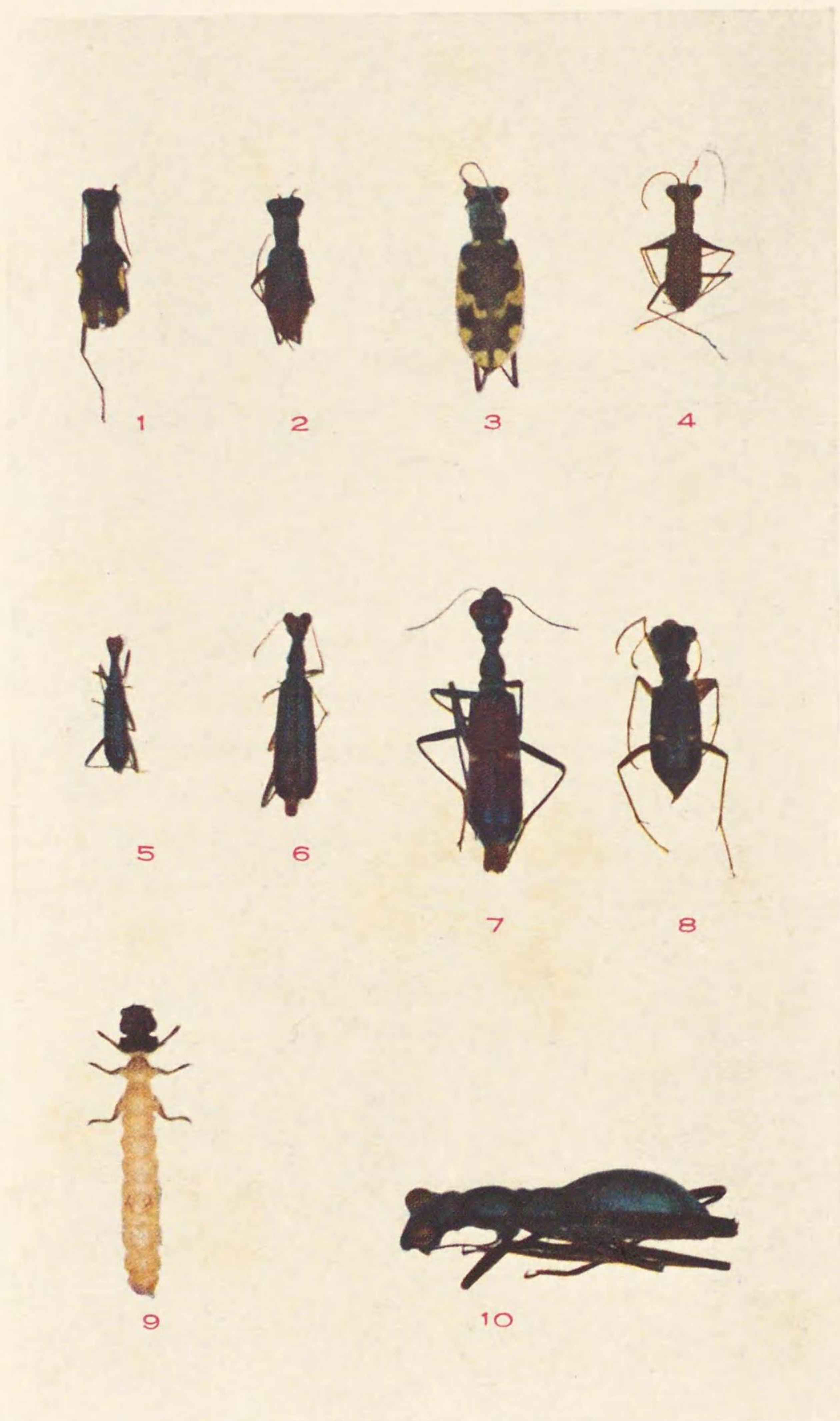


Plate 50 鞘翅目

〔はんめう科〕

- 1 ホソハンメウ *Cicindela gracilis* Pallas.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 朝鮮, 支那, シベリア。
- 2 同上 (變種)
- 3 カハラハンメウ *Cicindela laetescripta* Motschulsky.
〔分布〕 樺太, 北海道, 本州, 四國, 九州, 琉球, 朝鮮, 支那, シベリア。河原の砂上に普通。
- 4 タイワンヒメハンメウ *Cicindela kaleea* Bates.
〔分布〕 臺灣, 支那, 印度支那。
- 5 ザウターホソメダカハンメウ *Collyris sauteri* Horn.
〔分布〕 臺灣。
- 6 ホソメダカハンメウ *Collyris formosana* Bates.
〔分布〕 臺灣。
- 7 シロスヂホソメダカハンメウ *Collyris albocyanescens* Horn.
〔分布〕 臺灣。
Collyris 屬のものは總て葉上に棲む。
- 8 メダカハンメウ *Therates fruhstorferi sauteri* Horn.
〔分布〕 臺灣。
- 9 ヒメハンメウ *Cicindela litterifera* Chaudoir.
〔分布〕 北海道, 本州, 四國, 九州, 支那, ペルシヤ。幼蟲を示す。夏日堅い地面に垂直の孔を穿つて棲み, 他蟲を捕食する。
- 10 コウトウハネナシハンメウ *Tricondyla aptera* Olivier.
〔分布〕 臺灣 (紅頭嶼), フィリッピン, オーストラリア, モラツカ, チモール。
翅鞘は左右癒着して開かない。

索引

鞘翅目 COLEOPTERA

はんめう科	Cicindelidae
をさむし科	Carabidae
こがしらみづむし科	Halplidae
げんごろう科	Dytiscidae
みづすまし科	Gyrinidae
ひげぶとをさむし科	Paussidae
せすぢむし科	Rhysodidae
ながひらたむし科	Cupedidae
はねかくし科	Staphylinidae
はねかくしもどき科	Micropeplidae
ありつかむし科	Pselaphidae
こけむし科	Scydmaenidae
しでむし科	Silphidae
たまきのこむし科	Liodidae
でをきのこむし科	Scaphidiidae
こくぬすと科	Ostomidae
おほきすひ科	Helotidae
けしきすひ科	Nitidulidae
ひらたむし科	Cucujidae
おほきのこむし科	Erotylidae
ひめまきむし科	Lathriidae
ほそかたむし科	Colydiidae

かつをぶしむし科	Dermestidae
まるとげむし科	Byrrhidae
どろむし科	Dryopidae
がむし科	Hydrophilidae
まるはなのみ科	Dascillidae
くしひげむし科	Rhipiceridae
ほたる科	Telephoridae
かつこうちう科	Cleridae
つつしんくひ科	Lymexylonidae
へうほんむし科	Ptinidae
しばんむし科	Anobiidae
ながしんくひ科	Bostrichidae
たまむし科	Buprestidae
こめつきむし科	Elateridae
こめつきもどき科	Throscidae
こめつきだまし科	Languriidae
ごみむしだまし科	Tenebrionidae
はむしだまし科	Lagriidae
くちきむし科	Alleculidae
かみきりもどき科	Oedemeridae
ながくちきむし科	Melandryidae
はなのみ科	Mordellidae
おほはなのみ科	Rhipiphoridae
つちはんめう科	Meloidae
あかはねむし科	Pyrochroidae

ほそくびむし科	Podidae
いつかくちう科	Anthicidae
まめざうむし科	Bruchidae
はむし科	Chrysomelidae
かみきりむし科	Cerambycidae
みつぎりざうむし科	Brentidae
ひげなかざうむし科	Anthribidae
ざうむし科	Curculionidae
こしんくひ科	Ipididae

[名 稱]

[圖 版 番 號]

い

イハサキマドボタル...	...10
イヘカミキリ18
イチヂクカミキリ16
イタドリハムシ...	...14
イツボシオホザウムシ25
イツボシゴミムシ46
イツボシヒゲブトラサムシ41
イツシキヤマカミキリ17
イツモンハバピログムシ...	...38
イネザウムシ20
イモサルハムシ...	...11
インドマルトゲムシ...	... 3

は

ハイイロハネカクシ... 5
 ハイイロヤハヅカミキリ...19
 ハイイロケナガチヨツキリ...22
 ハイイロゲンゴロウ...40
 ハネカクシモドキ... 3
 ハネナシハムシ...13
 ハネアカコガシラハムシ...13
 ハネピロベニカミキリ...17
 ハナカミキリ...17
 バラルリサルハムシ...12
 ハラアカゴミムシ...46
 ハラピロナガヒラタムシ... 1
 ハムシダマシ...36
 ハギツルクビオトシブミ...21
 バセウザウムシ...24
 ハスオビコブザウムシ...20
 ハスチカツラザウムシ...23
 ハンノアラカミキリ...15
 ハンノキカミキリ...15
 ハンメウ...49
 ハンメウモドキ...41

に

ニイタカベニコメツキ...33
 ニハハンメウ...49

ニジゴミムシダマシ...35

ほ

ホホジロアシナガザウムシ...21
 ホタルハムシ...12
 ホタルカミキリ...20
 ホソハンメウ...50
 ホソカバコメツキ...31
 ホソカタムシ... 7
 ホソカミキリ...16
 ホソクビゴミムシ...45
 ホソクビアリモドキ... 7
 ホソクビヒラタナガゴミムシ...45
 ホソフタホシメダカハネカクシ... 3
 ホソサビキコリ...31
 ホソメダカハンメウ...50
 ホソスチカミキリ...20
 ホシモモプトシデムシ... 2



ヘイケボタル...10
 ベニホシカミキリ...16
 ベニカミキリ...18
 ベニボタル... 9
 ベニツヤカミキリ...19
 ベニクロホシタマムシ...29
 ベニコメツキ...33

ヘリグロベニカミキリ	…	…	…	…	…	…	8
ヘリグロリンゴカミキリ	…	…	…	…	…	…	20
ベツコウヒラタシテムシ	…	…	…	…	…	…	2
ヘウホンムシ	…	…	…	…	…	…	7
ヘウタンゴミムシ	…	…	…	…	…	…	48

と

ドロハマキチヨツキリ	…	…	…	…	…	…	22
ドロノキハムシ	…	…	…	…	…	…	13
トホシハムシ	…	…	…	…	…	…	11
トホシセマルオホハムシ	…	…	…	…	…	…	13
トガリシロオビサビカミキリ	…	…	…	…	…	…	20
トラフハナカミキリ	…	…	…	…	…	…	19
トラフカミキリ	…	…	…	…	…	…	15
トラフコメツキ	…	…	…	…	…	…	31
ドウガネヒラタコメツキ	…	…	…	…	…	…	31
トゲモモザウムシ	…	…	…	…	…	…	22
トサカシバンムシ	…	…	…	…	…	…	4
トビイロマルハナノミ	…	…	…	…	…	…	7
トビスアルハムシ	…	…	…	…	…	…	11

ち

チャイロチヨツキリザウムシ	…	…	…	…	…	…	22
チャイロツブゲンゴロウ	…	…	…	…	…	…	40
チビアリツカムシ	…	…	…	…	…	…	7
ヂンガサハムシ	…	…	…	…	…	…	14
チンメルマンマルガタゴミムシ	…	…	…	…	…	…	43

り

リウキウガムシ	…	…	…	…	…	…	37
リンゴカミキリ	…	…	…	…	…	…	16
リンゴコフキハムシ	…	…	…	…	…	…	20, 22

る

ルキスアシナガオトシプミ	…	…	…	…	…	…	21
ルリハダコメツキ	…	…	…	…	…	…	31
ルリハムシ	…	…	…	…	…	…	12
ルリホシカムシ	…	…	…	…	…	…	7
ルリボシカミキリ	…	…	…	…	…	…	15
ルリヂナカボソタマムシ	…	…	…	…	…	…	32
ルリオホキノコムシ	…	…	…	…	…	…	36
ルリカミキリ	…	…	…	…	…	…	20
ルリムツボシタマムシ	…	…	…	…	…	…	29
ルリマダラナガハムシ	…	…	…	…	…	…	13
ルリゴミムシダマシ	…	…	…	…	…	…	34
ルリアシオホキスヒ	…	…	…	…	…	…	6
ルリジウジコガシラハムシ	…	…	…	…	…	…	11

お・を

オニハネカクシ	…	…	…	…	…	…	4
オニゴミムシダマシ	…	…	…	…	…	…	35
オニヒラタシテムシ	…	…	…	…	…	…	2
オホハネカクシ	…	…	…	…	…	…	5
オホハムシダマシ	…	…	…	…	…	…	35
オホホソナガクチキムシ	…	…	…	…	…	…	37

オホホソクビムシ 45
 オホヘウタンゴミムシ 42
 オホルリハムシ... .. 13
 オホヲサムシ 43
 オホオビゲンセイ 1
 オホラジロアシナガザウムシ... .. 24
 オホカメノコゴミムシダマシ... .. 34
 オホヨツボシゴミムシ 43
 オホヨツスヂハナカミキリ 17
 オホヨモギハムシ 12
 オホツチハンメウ 1
 オホツヤハダコメツキ 31
 オホナカグロハナカミキリ 17
 オホナガコメツキ 30
 オホナガシンヒクヒ... .. 34
 オホムラサキカミキリ 16
 オホクロコメツキ 30
 オホクチキムシ... .. 37
 オホクシアカハネムシ 35
 オホマルノミハムシ... .. 12
 オホマルクビゴミムシ 43
 オホマメザウムシ 4
 オホフダモンウリハムシ... .. 14
 オホコウシユンヒゲナガザウムシ... .. 26
 オホゴマダラオトシブミ... .. 20

オホゴミムシ 47
 オホゴミムシダマシ... .. 34
 オホゴモクムシ... .. 47
 オホアカガネヲサムシ 43
 オホアカコメツキ 33
 オホアトボシゴミムシ 48
 オホアヲカミキリ 19
 オホアヲコメツキ 30
 オホアヲザウムシ 27
 オホザウムシ 25
 オホキイロカミキリモドキ 8
 オホキイロマルノミハムシ 11
 オホキバハネカクシ... .. 5
 オホキベリアヲゴミムシ... .. 48
 オホキマハリモドキ... .. 35
 オホキノコムシ... .. 1
 オホミヅスマシ... .. 39
 オホシロスヂカミキリ 17
 オホヒラタシデムシ... .. 2
 オホヒゲコメツキ 30
 オホヒゲヒラタボタル 10
 オホヒゲコメツキ 30
 オホヒメヘウタンゴミムシ 41
 オホヒメゲンゴロウ... .. 40
 オホモモプトシデムシ 2

オトシブミ	21
オーベルチユールオホキスヒ	6
オガサハラタマムシ	25
オキナハオホミヅスマシ	39
オビカツコウムシ	33
オビゲンセイ	1
オスグロオホハナノミ	35
ヲバボタル	9
ヲナガミヅスマシ	39
ヲナシハナノミ	35
ヲサムシモドキ	47
ヲジロザウムシ	21

わ

ワイゼコガシラハムシ	13
ワタナベボタル	10
ワタナベオホアラコメツキ	30
ワレスデラキノコムシ	6

か

カハラハンメウ	50
カハラゴミムシ	41
カホジロヒゲナガザウムシ	26
カタアカヒゲナガザウムシ	26
カタビロトゲトゲ	14
カタモンオホキノコムシ	35
カツラブシムシ	8

カラカネハナカミキリ	17
カラフトクロシデムシ	2
ガムシ	42
ガマズミセアラオトシブミ	21
カメノコハムシ	14
カミキリガタヒゲナガザウムシ	27
カシハサルハムシ	12
カシルリオトシブミ	22

よ

ヨツボシハムシ	14
ヨツボシホソクビアリモドキ	7
ヨツボシオホキスヒ	6
ヨツボシヲサザウ	20
ヨツキボシカミキリ	20
ヨツモンフヂハムシ	11
ヨツボシヲサザウムシ	22
ヨツボシマヘモンシデムシ	2
ヨツボシケシキスヒ	5
ヨツボシゴミムシ	47
ヨツボシサルハムシ	12, 13
ヨツボシヒラタシデムシ	2
ヨツメヒラザウ	23
ヨツスヂハナカミキリ	17
ヨツスヂトラカミキリ	15

た

タイワンイチモンヂハムシ	...13
タイワンボタル	...10
タイワンベニホシカミキリ	...16
タイワンオホハナノミ	...35
タイワンオホルリハムシ	...13
タイワンオホザウムシ	...25
タイワンカタピロラサムシ	...42
タイワンヨツボシオホキスヒ	...6
タイワンナガニジゴミムシダマシ	...35
タイワンナガヒラタムシ	...5
タイワンクロマメハンメウ	...1
タイワンヤマカミキリ	...18
タイワンマドボタル	...10
タイワンコバネツチハンメウ	...1
タイワンコブスヂカミキリ	...18
タイワンキマダラコメツキ	...32
タイワンシモフリコメツキ	...31
タイワンヒメハンメウ	...50
タイワンセスヂマメハンメウ	...1
ダイコハムシ	...11
ダイコンサルハムシ	...12
ダイシャウキノコムシ	...36
ダイメウハネカクシ	...5
ダイメウゴミムシ	...45
タカサゴカタピロラサムシ	...44

タカサゴムツボシタマムシ	...29
タカサゴウバタマムシ	...28
タカサゴアリツカムシ	...7
ダヴイドハバビロウスバボタル	...10
タマガムシ	...38
タマムシ	...28
タケトラカミキリ	...15
タテジマカネコメツキ	...31
タテスヂハンメウ	...49
タテスヂオホキノコムシ	...36
タテスヂクビナガハムシ	...11
タテスヂゴミムシ	...46
ダンダラハネビロハムシ	...13

そ

ソナンカタザラ	...23
---------	-------

つ

ツバキノシギザウムシ	...22
ツルハシミツギリザウムシ	...27
ツノゴミムシダマシ	...35
ツヤハダオニコメツキ	...30
ツヤハダミツギリザウムシ	...27
ツماغロボタル	...10
ツマキハバビロガムシ	...38
ツマキトラカミキリ	...15
ツマキアラジョウカイ	...8

ツマグロハナカミキリ 17
 ツマグロカミキリモドキ... .. 8
 ツマグロアカコメツキモドキ... .. 33

ね

ネクヒハムシ 14

な

ナガニジゴミムシダマシ... .. 35
 ナガヘウタンゴミムシ 48
 ナガドロムシ 3
 ナガグロハナカミキリ 20
 ナガクシヒゲムシ 37
 ナガゴマフカミキリ... .. 17, 18
 ナガヒラタムシ... .. 5
 ナミガタチビタマムシ 32
 ナンヤウアラザウムシ 23

ら

ラミーカミキリ... .. 16

む

ムツボシハンメウ 49
 ムツボシタマムシ 29
 ムツモンオトシブミ... .. 20
 ムネマダラトラカミキリ... .. 15
 ムネアカアラナガタマムシ 29
 ムネビロハネカクシ... .. 5
 ムネモンオホキノコムシ... .. 1

ムナキルリハムシ 11
 ムクゲナガキマハリ... .. 34
 ムクゲマメハンメウ... .. 1
 ムクゲコケムシ... .. 7
 ムシクソハムシ... .. 12
 ムシヤオホキスヒ 6
 ムシヤミヤマカミキリ 16
 ムスヂアシナガザウムシ... .. 21

う

ウバタマムシ 28
 ウバタマムシモドキ... .. 30
 ウリハムシ... .. 14
 ウスバカミキリ... .. 16
 ウスチヤナガガムシ... .. 38
 ウスグロバベニカミキリ... .. 16
 ウスアカオトシブミ... .. 21
 ウスモンオトシブミ... .. 21

の

ノグチアラゴミムシ... .. 41, 47
 ノコギリカミキリ 15

く

クロイブシマルクビゴミムシダマシ 34
 クロハナノミ 4
 クロハナケシキスヒ... .. 3
 クロハナコメツキ 31

クロホシタマムシ	... 29
クロホシクチキムシ	... 37
クロボシサルハムシ	... 12
クロホシデヲキノコムシ	... 6
クロボシヒラタシデムシ	... 2
クロルリハムシ	... 14
クロヲバボタル	... 9
クロカダザウ	... 23
クロカタビロヲサムシ	... 44
クロカミキリ	... 15
クロタマムシ	... 28
クロヅジウジゴミムシ	... 46
クロナガホソカタムシ	... 32
クロナガヲサムシ	... 42
クロナガタマムシ	... 29
クロマダラタマムシ	... 28
クロマメハンメウ	... 1
クロゲンゴロウ	... 42
クロコガシラハネカクシ	... 5
クロデヲキノコムシ	... 6
クロジマハギサルハムシ	... 12
クロシデムシ	... 2
クロシギザウムシ	... 22
クロヒラタミヅスマシ	... 39
クロヒラタシデムシ	... 2

クロヒゲナガザウムシ	... 26
クロモンハナカミキリ	... 17
クロモンイツカク	... 32
クロスヂイツカク	... 32
クハハムシ	... 14
クハカミキリ	... 18
クチナガチヨツキリザウムシ	... 22
クリイロクチキムシ	... 37
クリイロデヲキノコムシ	... 6
クリタマムシ	... 29
クリヤケシムシ	... 3
クリシギザウムシ	... 22
クシヒゲヒロベニボタル	... 9
クビホソゴミムシ	... 43
クビアカハムシダマシ	... 36
クビアカホソカツコウムシ	... 33
クビアカトラカミキリ	... 15

ヤ

ヤハヅカミキリ	... 18, 19
ヤホシゴミムシ	... 48
ヤツボシハンメウ	... 49
ヤツボシサルハムシ	... 12
ヤナギハムシ	... 13
ヤマイモハムシ	... 11
ヤマトコケムシ	... 7

ヤマカミキリ	18
ヤシオホザウムシ	25
家									
マヘモンシデムシ	2
マルヘウタンザウムシ	24
マルトゲムシ	35
マルガタゴミムシ	46
マルガタハナカミキリ	17
マルガタゲンゴロウ	38
マルガムシ	38
マルクビカタザウカミキリ	18
マルクビツチハンメウ	1
マルクビコメツキ	31
マルモンカタザウ	23
マガタマハンメウ	49
マダラチビコメツキ	32
マダラゲンセイ	1
マダラアシザウムシ	27
マツオホザウムシ	24
マツノコシンクヒ	32
マツクリイオホキノコムシ	1
マヤサンヲサムシ	44
マメハンメウ	1
マメガムシ	38
マメザウムシ	4

け

ケヤキナガタマムシ	29
ケブカマメハンメウ	1
ケブカシバンムシ	4
ケシゲンゴロウ	40
ゲンジボタル	10
ゲンゴロウ	42
ゲンゴロウモドキ	42

ふ

フデハムシ	14
フタホシオホクチキムシ	37
フタホシシリグロハネカクシ	3
フタホシヒラタゴミムシ	47
フタオビオホハナノミ	35
フタヲタマムシ	28
フタキボシザウムシ	21
フタモンカツラブシムシ	32
フタモンウバタマコメツキ	30
フタモンウスバカミキリ	16
フタモンマルクビゴミムシ	43
フサスグリザウムシ	21

こ

コバネカミキリ	15
コバネツツシンクヒ	37
コニハハンメウ	49

コホソクビゴミムシ...	45
コトラカミキリ...	15
ゴルハムオホキスヒ...	6
コガタヲサムシモドキ...	47
コガタカメノコハムシ...	14
コガタノゲンゴロウ...	42
コガムシ...	38
コカミナリハムシ...	12
コガシラミヅムシ...	39
コヨツボシオホキスヒ...	6
コナラシギザウムシ...	22
コウトウハネナシハンメウ...	50
コウシユンハナノミ...	35
コウシユンヒゲナガザウムシ...	26
コウセンナガハナノミ...	37
コクロシデムシ...	2
コクヌスト...	35
コクザウ...	20
コマイマイカブリ...	44
ゴマダラオトシブミ...	20
ゴマダラカミキリ...	19
ゴマダラナガシクヒ...	35
ゴマフカミキリ...	18
コブヤハズカミキリ...	18
コブスヂツノゴミムシダマシ...	35

コゴモクムシ...	48
コキベリアヲゴミムシ...	48
コメツキモドキ...	33
ゴミムシ...	47
ゴミムシダマシ...	34
ゴミコガシラハネカクシ...	3
コシマゲンゴロウ...	40

え

エゾマイマイカブリ...	44
エゴシギザウムシ...	22

て

デイロールカドアカタマムシ...	28
テラキノコムシ...	6
テウスバカミキリ...	19
テントウハムシ...	11

あ

アトボシハムシ...	14
アトボシゴミムシ...	48
アトトゲナガシクヒ...	32
アトコブゴミムシダマシ...	34
アトモンクビナガハムシ...	11
アリガタハネカクシ...	4
アリサンキイロクチキムシ...	37
アリモドキ...	7
アリモドキザウムシ...	20

アカハネオホハムシ	...13
アカハネムシ	...35
アカハナカミキリ	...17
アカハラヒラタボタル	...10
アカボシハマキチヨツキリ	...22
アカホシカミキリ	...19
アカヘリオホアラコメツキ	...30
アカオホクチキムシ	...37
アカオホキノコムシ	...36
アカオトシブミ	...20
アカガネチビタマムシ	...32
アカガネコメツキダマシ	...33
アカガネサルハムシ	...11
アカムネコメツキモドキ	...32
アカムネアリガタハネカクシ	...4
アカクビホシカムシ	...7
アカクビナガハムシ	...11
アカコメツキモドキ	...33
アカアシルリナガキマハリ	...34
アカアシオホクシコメツキ	...31
アカアシオホアラカミキリ	...15
アカアシカタザウ	...23
アカアシクロデラキノコムシ	...6
アカヒゲマメザウ	...4
アナアキオホザウムシ	...24

アラハナカミキリ	...18
アラハムシダマシ	...36
アラバアリガタハネカクシ	...3
アラボシカタザウ	...23
アラヘリホソゴミムシ	...45
アラヲサムシ	...42
アラカメノコハムシ	...13
アラカミキリモドキ	...8
アラタマムシ	...28
アラムネスヂタマムシ	...28
アラウバタマムシ	...28
アラマダラタマムシ	...28
アラマダラナガタマムシ	...29
アラゴミムシ	...48
アラアトキリゴミムシ	...45
アラジョウカイ	...9
アラスヂカミキリ	...19
アサカミキリ	...15
アザミオホハムシ	...13
アキボタル	...10
アシナガオトシブミ	...21
アシナガクモザウムシ	...24
アシグロアリガタハネカクシ	...3
アシプトハナカミキリ	...17
アシアカヒゲプトハネカクシ	...3

ミキデラハンメウ	...47
ミドリカミキリ	...18
ミドリナカボソタマムシ	...29
ミツテンコメツキモドキ	...33
ミツギリザウムシ	...27
ミツモンヒラタムシ	...3
ミヅスマシ	...39
ミヤマヒゲボソザウムシ	...21

し

シロホシヒメザウムシ	...22
シロヘリハンメウ	...48
シロトラカミキリ	...15
シロオビナガタマムシ	...29
シロオビサビカミキリ	...20
シロコブザウムシ	...24
シロヒゲナガザウムシ	...26
シロスヂホソメダカハンメウ	...50
シロスヂカミキリ	...19
シハナガゴミムシダマシ	...34
シリグロオホキバハネカクシ	...5
ジヨウカイボン	...9
シナハバヒロガムシ	...38
シナヤマカミキリ	...18
シナコガシラミヅムシ	...39
シラホシナガタマムシ	...29

シラオビヒロハネカクシ	...5
シラクモゴボウザウムシ	...24
ジウジゴミムシ	...46
シマゲンゴロウ	...41
シテムシ	...2
シモフリコメツキ	...31

ひ

ヒラタホソカタムシ	...32
ヒラタドロムシ	...43
ヒラタゴミムシ	...46
ヒラタシテムシ	...2
ヒゲナガオトシプミ	...20
ヒゲナガルリノミハムシ	...12
ヒゲナガコメツキモドキ	...33
ヒゲナガザウムシ	...26
ヒゲコメツキ	...30
ヒサゴゴミムシ	...41
ヒメハンメウ	...50
ヒメガムシ	...38
ヒメダイコハムシ	...11
ヒメタデハムシ	...12
ヒメツチハンメウ	...1
ヒメクロラサムシ	...44
ヒメクロタマムシ	...32
ヒメクビホソジヨウカイ	...8

ヒメマイマイカブリ...	44
ヒメマルカツラブシムシ...	32
ヒメマキムシ...	3
ヒメコガシラミヅムシ...	40
ヒメコブオトシブミ...	21
ヒメエグリゴミムシダマシ...	35
ヒメデラキノコムシ...	6
ヒメアナアキザウムシ...	22
ヒメサビキコリ...	31
ヒメキマハリ...	35
ヒメシヅスマシ...	39
ヒメシロコブザウムシ...	34
ヒメジョウカイ...	9
ヒメシモフリコメツキ...	31
ヒメヒラタシデムシ...	2
ヒメセアカゴミムシ...	41
ヒメスナゴミムシダマシ...	34
ヒメスギカミキリ...	20
ヒシモンナガタマムシ...	29

も

モモチヨツキリザウムシ...	22
モモグロハナカミキリ...	17
モモブトカミキリモドキ...	8
モモブトシデムシ...	2
モンキカミキリ...	15

モンマダラクビカクシハムシ...	12
モンキマメゲンゴロウ...	40
モンキゴミムシダマシ...	36

せ

セイロンセスヂムシ...	35
セイバンマドボタル...	10
セボシフトミツギリザウムシ...	27
セボシジョウカイ...	8
セマルヘウホンムシ...	7
セアカハナカミキリ...	17
セアカラサムシ...	43
セアカクロジョウカイ...	9
セアカゴミムシ...	43, 48
セアカアラタマムシ...	28
セモンヂンガサハムシ...	14
セスヂゴミムシ...	45

す

スキンホーカミキリ...	19
スヂカタザウ...	23
スヂアラゴミムシ...	48
スナムグリゲンゴロウ...	40
スナゴミムシダマシ...	34
スゲハムシ...	12
スキバジンガサハムシ...	13
スギカミキリ...	19

昆虫趣味の會

入會のおすゝめ

今回私共は昆虫趣味の普及並に同好者の機關として昆虫趣味の會を組織しました。本會は機關雜誌「昆虫界」を發刊して會員の發表機關とし、又昆虫の名稱其他諸般の質問に應じます。雜誌は當分の間年六回の發行とし、後月刊にする豫定です。その内容は大體次の如くであります。

- 1 學術論文
- 2 觀察記事
- 3 文學
- 4 紀行
- 5 讀者通信
- 6 會報
- 7 質疑、其他昆虫を中心とする諸般の記事。

會員としての制限は全くありません、小學生から専門學者迄網羅するものであります。本會が成立しまするや、専門學者は勿論文學者、藝術家等諸方面の方々から非常な賛同を得ました。

本會は幾分なりとも學界に貢獻致し度い目的から次の諸事業を行ひます。

- 1 昆虫博物館の建設
- 2 郷土昆虫の調査
- 3 日本産昆虫目録の完成
- 4 昆虫採集會
- 5 講演會
- 6 方言傳説の調査
- 7 其他

會費 一ケ年參圓

會則は郵券二錢を同封して下記事務所へ御申込下さい。

事務所 東京市世田谷區野澤町一丁目二五六

加藤正世方

昆虫趣味の會

分類原色日本昆虫圖鑑(鞘翅目)

昭和八年五月十七日印刷・昭和八年五月二十日發行



著者 加藤正世

發行者 岡本正一

東京市麹町區下六番町四十八番地

印刷者 谷口熊之助

東京市麹町區土手三番町廿九番地

定價二圓五拾錢

印刷所 厚生閣印刷部

東京市麹町區土手三番町廿九番地

東京市麹町區
下六番町四八

厚生閣

振替東京五九六〇〇番
電話 九段三二一八番

日本産蝶蛾の研究

中川元治郎著

量に於て未曾有の高峰を築き、その質に於て未だ類書の企て及ばざる新しき領域を拓く。昆虫學界稀に見る、蝶蛾の實に尠多彩なる研究書茲に愈々成る。専門書中に得難き参考文献として輝き、蝶蛾に興味を有する一般讀者への興味盡きざる面白い科學書として燦然独自の境に立つ。昆虫學者・理科教育者・圖案家・學生・アマチュア諸君への一大福音！

《内容一斑》

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 第一章 昆虫學上の蝶蛾 | 第七章 習性 |
| 第一節 蝶翅學と鱗翅目 | 第一節 趨性 |
| 第二節 蝶蛾の數と大小 | 第二節 本能 |
| 第三節 蝶蛾の別 | 第三節 習的行爲 |
| 第四節 進化の系統 | 第四節 棲息 |
| 第二章 外部形態 | 第五節 移動 |
| 第一節 成蟲 | 第六節 營養 |
| 第二節 皮膚 | 第八章 適應 |
| 第三節 頭部 | 第一節 器官の變化 |
| 第四節 胸部 | 第二節 形態の變化 |
| 第五節 翅 | 第三節 色彩の變化 |
| 第六節 脚肢 | 第九章 蕃殖 |
| 第七節 腹部 | 第一節 氣候關係 |
| 第三章 内部組織 | 第二節 地勢關係 |
| 第一節 臟骨と内胸板 | 第三節 植物關係 |
| 第二節 筋肉系 | 第四節 動物關係 |
| 第三節 血管系 | 第五節 自然の均衡 |
| 第四節 神經系 | 第十章 人類との關係 |
| 第五節 消化器 | 第一節 有益蟲 |
| 第六節 呼吸器 | 第二節 有害蟲 |
| 第七節 生殖器 | 第三節 藝術化 |
| 第八節 腺 | 第十一章 分布 |
| 第九節 感覺器 | 第一節 大陸分布 |
| 第四章 發生 | 第二節 日本の地位 |
| 第一節 發育 | 第三節 分布の變動 |
| 第二節 卵子 | 第四節 傳播 |
| 第三節 幼蟲 | 第五節 原産地の決定 |
| 第四節 蛹 | 第十二章 分類 |
| 第五節 成蟲諸官の更新 | 第一節 自然分類 |
| 第六節 羽化 | 第二節 形式 |
| 第五章 生殖 | 第三節 蝶蛾の分類 |
| 第一節 種類 | 第十三章 小蛾亞目 |
| 第二節 交尾 | 第一節 蠶蛾群 |
| 第三節 性生活 | 第二節 葉捲蛾群 |
| 第四節 性の決定 | 第三節 螟蛾群 |
| 第五節 雌雄の數 | 第四節 鳥羽蛾群 |
| 第六章 經過 | 第十四章 大蛾亞目 |
| 第一節 化生と回數 | 第一節 尺蛾 |
| 第二節 成蟲の生活期 | |
| 第三節 一生 | |

菊判洋布裝函入 挿入寫眞版 ¥ 5.80 <.22>
五八〇頁索引附 三百八十餘



486

Ka641b



00268555